臺灣日日新報　夕刊　七月三十一日
夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　高雄支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

伊エ紛争處理に新妥協案を提示
エ國の王位を保障する一面 經濟上の委任統治

【アヂスアベバ三十日發聯合】伊エ紛爭問題に關する聯盟特別理事會は愈々卅一日午後五時から開會される事となり、開會を目前に控へ英佛兩國政府は伊エ兩國政府間に調停案を提示し、英佛兩國の平和的解決に最後の努力を拂つてゐるが、今回エ國皇帝セラシエ一世の下にエ國の國際管理を基調とする新試案が提示された、右提案は一面セラシエ一世に對してエ國の王位を保障すると同時に、他面頗る廣汎な經濟上の權益を基礎に事實上の宗主權をイタリー政府に付與し、ムツソリニ首相の要求を滿足させようとする妥協案である、右提案が果して何れの方面から提示されたかは秘密に附されてゐるが、英佛兩國政府が苦心した調停案を出した局面打開策たる事は疑ひがない

試案の内容

【ロンドン三十日發聯合】エチオピアの委任統治を中心として英佛兩國間に進められつゝある伊エ紛爭解決の和協試案はその内容大要左の如くである

一、聯盟はエチオピア國民の福祉及び發達を計る見地よりエチオピアに委任統治制度を施行する

一、但し右委任制度は政治上の權限を伴はず、外國よりの侵略に對しエチオピアを防衛する外奴隷の賣買禁止等文化的施設に從ふ

一、委任國は特定の一國に局限せず、且つ何れの國家も特權を享受せず、歐洲各國政府が聯盟規約に基く委任統治制度の下に國際管理を加へる

一、イタリー政府のみは多年に亘る特殊關係に鑑み一定の經濟的利權を確保するが、エチオピアの領土的保全を尊重する事を公約する

事を希望する

限りに於ける先進歐洲各國の指導の下に文化の反映を達成する

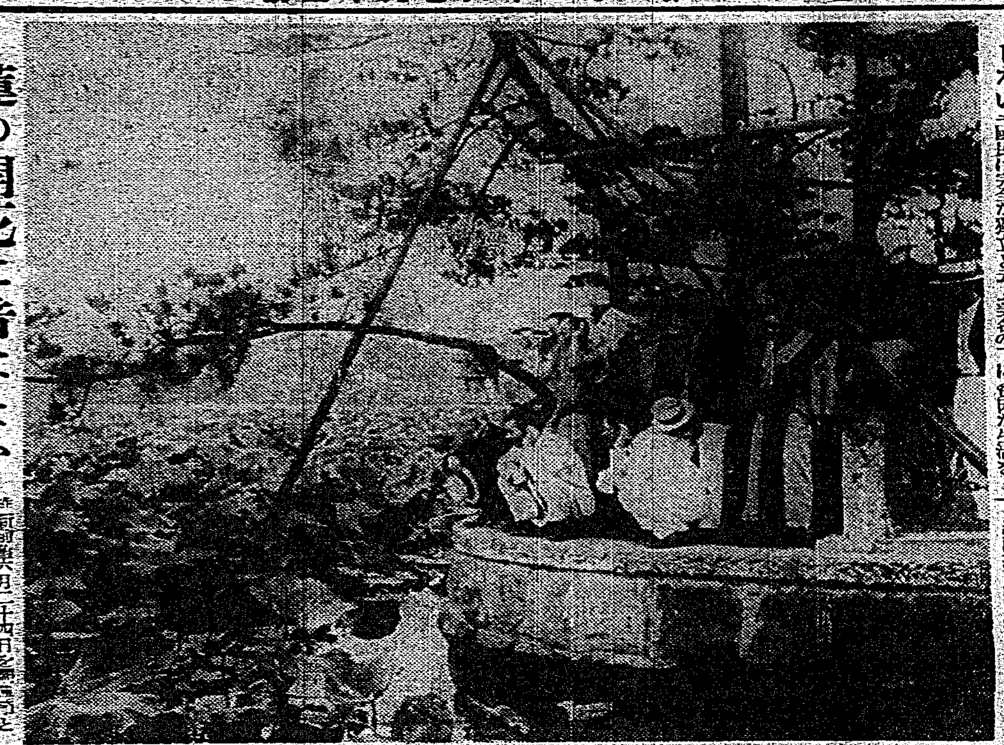
提案趣旨に反對しない
エ國皇帝言明

【アヂスアベバ三十日發聯合】エチオピア皇帝セラシエ一世は國際委任統治案の示唆を受けた事を確認し、次の如く言明した

エ國に委任統治を課しては如何かとの提案に接した事は事實である、提案通り委任統治制度が何等政治的性質を帶びず且つ政治上の目的を追究せず、施政の範圍が純粹に經濟方面に局限される限りエ國政府としては必らずしも右提案の趣旨に反對しない、エ國民は完全な獨立と云ふ美名の下に貧困な生活を

政府の立場は樂觀を許さぬ
聲明發表だけでは濟むまい 陸軍の見解

【東京三十一日發】政府は陸軍の主張に基き聲明書を公表發表すること、となつたが、陸軍部内では政府として機關說反對を正式に聲明した以上この聲明に關する存在にして政府の責任内にあるものは當然處置しなければならぬ譯であり、これは追いて個人關係にも波及するものと見なければならぬ、勿論これに就いて



蓮の開花に音はない

昔から蓮の開花には音がすると云ふので、東京植物同好會の牧野、入澤、島田、三宅、西川、大賀の諸文理博士等が六月二十四日夜から上野不忍池畔の料亭にがんばり二十四日は早朝三時頃から池の端に耳をすましたが遂に音を聞き得なかつた（寫眞は耳をかざして音を聞く右より大賀博士、二人おいて牧野博士、其の他一行）

北支の經濟線とし 鐵道百八十哩を敷設
滄石線を更に太沽まで延長

【北平三十日發本社特電】平漢線石家莊、津浦線滄州間の滄石鐵道三十八マイルは昭和四年千九百萬元を以て日本側との借款假契約が成立し、日本がその敷設權を有するに拘らず支那側は右契約内容に文句を附け有耶無耶に今日に至つたが、日支兩國當局間に北支經濟提携の原則が成立して以來本鐵道敷設實行を期することとなり速かに具體化することが確實となつた、而して本交渉は滄石鐵道敷設の外に滄州太沽間五十哩を延長し全長百八十八哩の石沽鐵道敷設を期するもので滄石線自然の促進を決定を俟ち日支合辦北支經濟會社設立を見直ちに日支專門家よりなる調査測量隊が既に先年一部の基礎工事を終へた滄石鐵道工事に着手する段取である滄石沽線に繼續の經濟線として重要な役割を擔任すべく實現されてゐる

日本は支那全土に亘り全能力の發揮を惜まず
わが對支第二段工作の根幹

【東京三十一日發】北支問題の落着と共に我が對支第二段工作の根本方策の確立は對支關係方面よりも亦兼ねて具體的實情に鑑み、政府は外務、陸軍、海軍、大藏の四關係事務當局につきこれが具體案の樹立を急がせてゐるが帝國の對支第二段工作の根幹は

一、我が對支第二段工作は原則として東亞の安定確立及びこれが帝國の指導の下に互つて發揮する力を支那全土に亘つて發揮する事を指す

一、而して北支事件で支那の對日態度の變化が北支方面のみに限らず支那全土に於ける對日抗日運動の根絶を期待する

一、之れが為には日支關係の改善を阻害する一切を除去し、支那全土における排日運動を

一、而して北支事件で支那の對日態度をより積極的に接近し、對支第二段工作を遂行するの外期待されてゐる方策は何よりも先づ日滿支三國の提携を

力である、北支に於ける日、滿、支三國協力に依り具體的に日支相互依存關係より結局に於て支那の滿洲國承認が希望さる

公使以下の異動斷行
近く大量的に

【東京三十一日發】外務省人事は廣田外相就任以來大使級は殆ど更迭を斷行し、大使陣容の一新を見るに至つたが、公使、總領事、參事官級以下においては相當の停滯を見てゐるので、廣田外相は近く所大なるため、總領事、參事官級中より大膽的に拔擢を行ひ、三等級の昇任を行はんとするもので、既に相當外務人事に一脈の清新味を添へるものとして注目さる

非公式參議官會議開かる
陸相官邸にて

【東京三十一日發】陸軍では三十一日午前十時より陸相官邸に非公式軍事參議官會議を開き、荒木、阿部、眞崎、荒木、松井、川島の各參議官及び林陸相、杉山參謀次長、永田軍務局長等參集し、林陸相より最近に於ける部內統制問題、機關說問題に關する政府の態度說明に就き陸軍の態度について諮詢ありたるに對しては各參議官から相當強硬な意見が開陳され結局

米日爲替小締落【ニユーヨーク三十日發聯合】本日の當地に於ける米日爲替は一仙方小締落の二十九弗二十五仙と引けた

埃及の上空を伊機二十通過

【カイロ三十日發電通】エヂプト政府省發表 今日まで計二十のイタリー陸軍機が政府の許可を得てエヂプトの上空を通過飛翔せり

政府としてはその存立上極力運動を付けるべく企圖するであらうが、果してこの企圖が成功するや否やは四圍の情勢より見て疑問である、從つて聲明を發したりとしても本問題に關する限り政府の立場は決して樂觀を許さぬであらう

となる見解が強く行はれて居る

之に職業の人事に拔擢を加へ、沈滯せる中堅級人事に一大刷新を加へる方針である、即ち現公使任命に最後の地位にある三等級は世界大戰後の國力膨脹時代に年々三、四十名外交官補を採用した際外務省に入つたものであるが、現在之等の階級は恰も三等級に數十名あり昇進の途を塞がれ士氣に影響する

部内統制の攪亂を企つ
怪文書の配布者は停職の中村大尉ら

【東京三十一日發】林陸相が部内統制問題に關し三十日總裁會議の際に閣議を開き三部に何候、參謀總長宮殿下に拜謁、更に閑院宮殿下に伺候、參謀總長宮殿下に言上した事は各方面から眞大視されてゐるが、右は陸軍統制攪亂を企圖した事件で、二十一二日頃前記十一月二日事件（士官學校生徒不穩事件）に依つて目下停職處分に附されてゐる中村峯次大尉及び磯部淺一一等主計の連名に成る「肅軍に關する意見書」の怪パンフレツトが軍部内外に全國に約三千部配布されてゐる事が判明した爲である、右怪文書は所謂十月事件三月事件の內容を世間に暴露して部内の統制を攪亂せんとしたもので、陸相は軍律上嚴重取締り之れが處分方法を奏上したものである

林滿鐵總裁が陸相とも會見
進退問題で重要協議

【東京三十一日發】三十日入京見玉拓相と會見した林滿鐵總裁は三十一日午前八時三十分林對滿事務局總裁を訪問、要談二十分にして辭去したが、林總裁今回の上京は必然的に進退問題を決する事となるべく、この日の會見にはて最も進退問題に觸れて重要協議を遂げたものと察られてゐる

後任の下馬評

【東京卅一日發】政府は正式に滿鐵總裁後任詮衡を爲してゐないが八田滿鐵總裁の昇格說稍有力で、加藤元滿鐵總裁、松岡洋右、吉田襄、勝田主計の諸氏が候補に數へられてゐる

沼川憲兵隊長大阪隊長に榮轉
後任は大木繁中佐

沼川憲兵隊長は八月一日發令の陸軍定期異動に伴つて大阪憲兵隊長に榮轉することになつたが、後任に大阪憲兵隊長大木繁中佐である

補大阪憲兵隊長　臺灣憲兵隊長　憲兵大佐　沼川佐吉
補臺灣憲兵隊長　大阪憲兵隊附　憲兵中佐　大木繁

沼川大佐は鐵砲軍曹より憲兵少尉に任官し、各地憲兵隊勤務を經て臺灣憲兵隊長として部内外の信望を集めてゐた、後任の大木中佐は臺灣憲兵隊附として地方の人望を集めて居たことで憲兵界では隊長として部下を統御する手腕を以て名あり、以前大阪憲兵隊附の場合もあり臺灣は二十二年以來の古參である

七月下旬貿易

【東京三十一日發】大藏省三十一日發表七月下旬に於ける我國對外貿易は左の如く二千四百九十八萬圓の入超を示せり（單位千圓）

輸出	八七、三〇四
輸入	六二、三三五
合計	一四九、六三九
差引出超	二四、九七九
一月以降入超累計	一九〇、五五八

◇無絃琴

總務長官が理事長たる臺灣博覽會協贊會では、今秋の臺灣博覽會に於ける賣店の一部に協贊會指定者で特許又は實用新案を得た發明品の陳列會を開催することになつて居るが、之が發明は決して莫迦にできません、三部四十二部の内、特許を取つた物が二十八件、實用新案を許可されたのは二十件もありました、三十七件でしたけれど、今年になつて十七件目、特許、實用新案の方は二十件に達して居ます▲其の内七星山の土で漆器を作つたものは世界的なものであつて、プラスター及び鉛筆その他の特許を得たものがあつて、それから包裝用の紙製品の專賣が取れました

がありますが▲何分協贊の資金が手薄な爲め發明家獎勵の仕事を思ふ存分にすることが出來ないのは遺憾です、島内にも發明者がなかくあるのですから、その發明者に自由に實地の試驗をやらせる機關があれば、利用厚生に多々貢獻させることが出來るのですが、それの無いのが誠に惜いことです、東京の發明協會では小規模ながらの此種試驗所がありますが、實現出來るなら是非十萬圓位はかけねばなりますまいし

その日その日

○國體明徵問題に對する政府の態度は必ずしも明確では無い

○「機關說を不可とする政府の聲明に關する責任にして政府の責任内にある者」を處置すべしといふ言は大分ビリツとしたものらしいけれどもありさう

○國際管理の下にエチオピヤを置かんとする國際聯盟の新提案は戰爭防止の效能たけはありさう

○所謂今の社會で最も正しい人々ら、所謂正義やら、おまけに臣民手段等々帝人事件にはいろんなものが登場

○南方發展のスピードこの方も非人い速さもあり得る

○紙上計畫にはあるが鬼に角建設工事、ウソからマコトの飛び出すこともある、厄介千萬

○日に日に風紀の廢頽、南部國と腐敗との因緣は、成程相當なもの

○東京に飛行第三隊を置くに決る現地から觀るとそこで最少限度、「風靡されぬ」たること必然

○七百十何ミリの低氣壓を、屏風となつて完全に防ぎ留めた中央山脈に、西部に取つては大の恩山

○何と氷水の氣の年迄り迄だら、之では財務局や大藏省は夏でも同情せざるなるまい

「もう少し待つてゐらつしやいよ」

「お前だつて、朝の出勤に間に合はないぢやないか。」

「大丈夫よ、急いでは事を仕損ずる。まだ二時間もあるんですもの、いいわよ」

「もう一時間と四十分しかないよ」

彼女から貰つた腕時計を見て、彼は言つた。

「私共は職業婦人よ、運動不足は一番いけないのよ」

「大體にしたらいいぢやないか」

「私のグループの山岸さんは、職場で長距離競走をしたのよ。胸を張いて新鮮な空氣を吸ひつつ、りや、陽子こに同意してる空氣なんか、ふつとんぢやうわよ」

「貴方みたいな健康狀態のものは大丈夫だよ。フン、お氣の毒さま」

一種の深呼吸を多くして、新陳代謝すりや、腕が滑々として、とても氣持がいいわよ」

「おーい。もうその位にして置けよ」

「貴男だつてやればいいぢやないの。朝から晩まで、机に寄りかかつてゐると、胃腸になつてしまふわ

仰向けに空に足を上げて、一二イ一。喘ぐ呼吸が絞められるやうで、苦しいことおびただしい。彼に眼を白黒させてやつてゐた。

「それアナウンサーの聲に勇ましいね。」

「マーン。」

彼のは返事でなくして、苦しさからくる一つの呻きであつた。

彼にはラヂオ體操なんか今日初めてであるだけに、彼女の動作を真似てやるより外に仕方がなかつた。ラヂオは隣の家のを失敬してゐたのである。

三四度繰返した時彼女は、彼女の顏を窺つて、

「もう宜いかい？」

「いけません。もう少し。」

「忘れちやうぢやないか？」

「まあ！ 言男、何んな所で言葉のことを言つてるの？」

「あらッ、まア！ になつたのね」

「そうさ、夏大人は子供に昆蟲を教へる時があつた」

「馬鹿！ 子供のことさ」

「勉強なさい。私も今月から家の家計を大事にするわ」

主婦の家計のラヂオ體操は終つた。

朗らかな人生 (109)
光明 静夫作　田中比左良畫

鼻は強いぞ（六）

敏君等は洗面所で顏を洗つてから、ガウンの儘で廊下へ出てみた。歡明である。晩の冷たい空氣が顏を撲つ、狗猫の雄の鳴聲の様に留つてゐる雨の雫は、真珠の様に光つてゐる。戯には低い聲が歌つてゐる。

「朝つばらから子供みたいに何をしてゐるんだ」

富美子さんは手を上げたり、足を曲げたりして體操を初めて居た。

「止せよ、そんな眞似は。」

「ラヂオ體操してたの。惡るい？」

「惡るい事はないが、お腹がペコだよ」

「なに、僕なんか勝手になれつたつてなりつこないよ。體操なんて、四十二言語からあるんだからなる。其處らにゐらつしやる人とは、第一勝へが違ふんだ」

「醫男、衞生に理解あんの？」

「大にあるよ。だからこそ、毎日冷水摩擦をやつてゐるぢやないか。」

「その位の理解あるなら、ラヂオ體操だつて、私と一緒にやつたつていいぢやないの」

仕方なしに敏君は彼女と並んだ。

手を頭上に延ばして、身體をぐつと下へ曲げて、オイチ、今度は

性器の健全と發育
青年時代の過度の勉强や苦心慘憺の發明發見と生○器能衰弱 速かに復活せよ

新鮮なる血液は身體の中心部にまで行き渡らない……

頭を多く使ふと血液が腦へよるから、生殖器の如きは、自然に貧血萎縮を招いて發育し、發育がわるくなることに氣付かなくてはならない、不自然生活、過房の如きは、直接に生○器の發育不全機能障害を招くに至るが、男子生○器の萎縮は、從來の騒り遊び

苦心慘憺の學問上の研究、或は發明發見等で寢食をせる如き場合は、精力の消耗を顧みる事が多く、足りない……

「時代的新領域」を開拓せる醫學界の世界的新發明たる日獨佛專賣特許ホリツク眞空水治器を、自分で一日一回、一回十分位づつ使用して、物理療法を行へば、新鮮なる血液が患部に集注し、精力を補給し、手淫、過度の害、遺精、早漏、神經衰弱、陰萎、陰等を向復に導き、弱小を健全發育せしむるの效あり、男子の精力の根源である生○器の健全育にホルモンの自然自足となつて

日獨佛專賣特許
醫學博士五十餘氏實驗證明
博覽會名譽金牌受領
ホリツク眞空水治器
金五圓　送料 内地 五十錢　植民地 五十錢

一早老、貧血、萎縮、機能減退者は試みよ一

從來の方法では中々その效果を見る事が出來なく、數十圓の大金を費つて失望……

驚くべき效力を發揮して、時の經過と共に力が明るくなるので、同復者の娯樂は海外にまで日に日に嚴し、早速進んで復活を圖り、渡遂なる前途の成功幸福の爲め先づ男子の更生に努力せられよ

◎代金引替小包は各送料十五錢增
｝說明書添付｛ 匿名で發送

包莖
一切切らずに、自分で容易に矯正する
登録商標 ホリツク包莖安全器
金四圓 送料 内地 二五錢 植民地 四二錢

◇無料進呈
（非賣品）圖入說明書

讀者諸君に無料進呈しますから、御請求下さい。……

◎偽物にご注意 効果本位のマギラはしき類似品あり、必ずホリツクの商標あるホリツク眞空水治器をお求めあれ。

東京市芝區神谷町十八
新療法研究所
振替東京 七三三九番

開會劈頭から商銀の總會もめる

議長の釋明懇談を斥け

古屋氏總會不成立て頑張る

取締役監査役選任問題、費用通知状議決權行使問題（第一回の通知状は十五日に發送して總會期日二十九日となつて居たのを十八日付で訂正につき三十一日總會開催の旨を通知したのが株主總會の法定要件に觸れるとの主張）其他感濃山な問題をはらんで開會前より早くも險惡低迷の感あつた商銀第二十期の定時

株主總會 は三十一日午前十時半から同行二階にて開會し議長席には山岸金融課長、州よりは[illegible]警察より十餘名の警官[illegible]古屋筆頭取締役等出席し議長より[illegible]

[illegible]

兜を脫い だ恰好で[illegible]

本總會を 有效と認め[illegible]

議長より 後で陳謝を[illegible]

再開後平穏

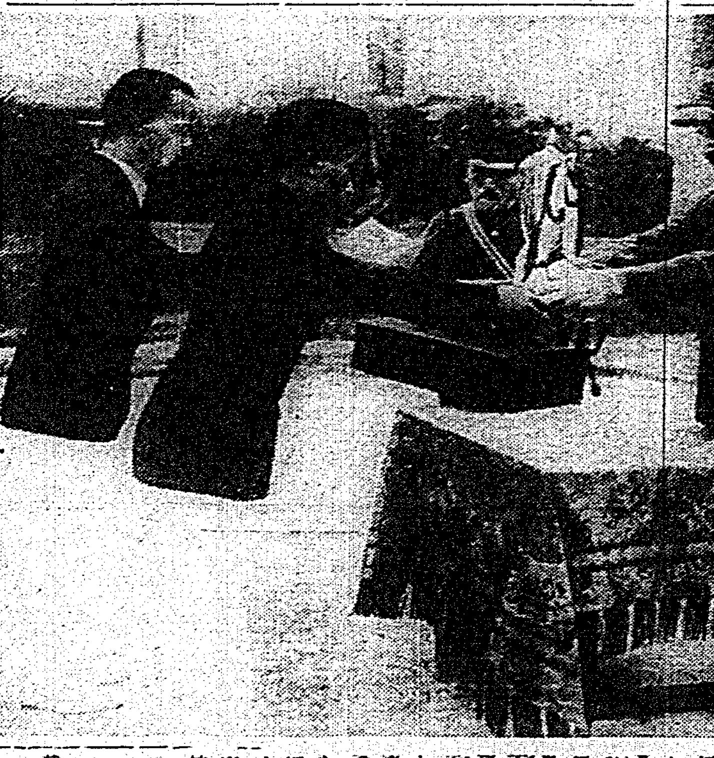
午後一時二十分散會

銀行幹部 らしき說明[illegible]

記念品代 を計上して[illegible]

自動車衝突

[illegible]



「寒帶臺灣」は立證された

漁獲した「臺灣鱒」多數を示し

大島博士欣然と語る

[illegible]

鴨綠江が大增水

三千の生靈が濁流に呑まる

安東、新義州は水攻め

浸水廿一尺、中之島は全滅

【安東三十日發】三十日午後六時之島は浸水二十一尺以上に達し居住民四千五百名中二千五百名は正午迄にプロペラー船で救出したが殘りの三千名は现地に留まつてゐる内刻々增水して家屋は流失し始め救出に必死の水陸各機關も激流で船の使用不可能となり救出出來ず暗夜の裡に悲痛なる叫びを擧げて救ひを求める三千名の生命は今や全く絕望視されてゐる

大鐵橋も搖ぐ

濁流滔々として橋脚にあたり

午後四時通行禁止

【安東三十日發】三十日午後六時安東市滿洲街は浸水二十四尺、小學校は遂に倒潰し尙大、小家屋續々倒潰、浸水家屋一萬五千戶、罹災民十萬と云はれ損害一千萬圓の見込みである。尙安東新義州間の中[illegible]

列車の運行各線とも不能

安東線は殊に甚大

【京城三十一日發】二十九日本線、連山關の間[illegible]

十數萬の滿人小山に避難

いづれも不安に戰く

【京城卅一日發】[illegible]

新記錄

六十年來の

安東は二十七尺

【安東三十一日發】三十日午後[illegible]

逃走した匪賊は嚢中の鼠と同樣

日滿軍の急追擊を受けて

今明日中に潰滅

【新京三十日發】[illegible]

死傷者は全部滿鐵病院に收容

赤池吉林商議副會頭は絕命

【新京三十日發】吉林商工會議所副會頭赤池八百藏氏は匪襲に襲はれ重傷後滿鐵病院にて死去した、死傷者は午前五時までに吉京線滿鐵病院に全部收容、負傷者は同病院で手當を受けてゐる

[illegible]

廟田道水沒

【新義州三十日發】鴨綠江の增水に依り廟田道は三十日午後二時遂に水十二メートルに達し完全に水中に沒した

新竹土産品

一日から展覽

【新竹電話】[illegible]

生野事件上告審

三十一日開廷

[illegible]

傳書鳩競翔

優勝盃

軍司令官より授與

[illegible]

松山新工場に軸頸研磨機

日本に二つしかなかつた

鐵道部自慢のもの

[illegible]

昭和三年以來の臺東の懸案解決

官民の努力により

[illegible]

消防訓練終了式

【新竹電話】[illegible]

山地の被害

【新竹電話】[illegible]

石碇公の同窓會

[illegible]

佐藤主計正送別會

[illegible]

潮州線は全通

[illegible]

町名を改む

けふから一齊に

【新竹電話】新竹市の町名改正は八月一日より施行[illegible]

電線は復舊

[illegible]

熱河丸に赤痢

【門司三十一日發本社特電】[illegible]

十曜會の送別會

[illegible]

山西丸より

[illegible]

メガホン塔

[illegible]

あすの天氣

臺北地方　南東の和風晴後驟雨

概況　[illegible]

各地氣溫（七月卅一日午前十時）

恒春	二六度	臺中	三〇度		
臺東	二五	臺北	三一		
高雄	[illegible]	基隆	二八		
澎湖	二五	那覇	三〇		
臺南	二四	鹿兒島	三三		
阿里山	一五	長崎	三三		
花蓮港	三〇	石垣島	二六		

臺日案内
書籍　常用語辭典　新高堂書店
醫院　達莊醫院　杏林堂醫院
料理屋　生そば　勝金　京町店　壽司
さつき
內地土産　パイナツプル　桐田商會
桐田の冷し西瓜
寫眞　8ミリ
新小型カメラ
時計眼鏡　メガネ　日光堂
染物洗張　染物洗張は泉屋
世帶道具　經濟カマド
ラヂオ器械　ラヂオ
雜件　玄米精乳と牛乳　ガクブチとエノグ

水虫に一ーぐ
むずがゆい足の痛み
頑固な水虫・なまずに
早く良く効く爽快な液劑
足を愛せよ　水虫絕やせ
ポンホリン
發賣元　塩野義商店

暑中御伺
米の母入、うどん、そばを始めました
一度御試食をお願ひ致します
臺北市兒玉町
東家

頭痛にノーシン

南の洋
歌手は最近特に好調の市丸！
ビクターレコード

懐かしみどり丸
吉田一男

親鸞聖人　(281)

吉川英治作　山村耕花畫

女人篇

熊野犬（二）

わん——

足の出い飼主に追ひついて、大きな熊野犬は、尾を振つて絡みつく。

「黑」

と、山伏は、呼んで

「馬鹿な奴だ、おれの様な宿無しに従いて來て何うする？歸れ。」

と云ひ聞かせて居る。

然し杖で追はれても、黑は離ろうとしなかつた　山伏は手古摺りながら、

「歸れと云つても、貴様も歸る故郷がないのか。この弁圓と同じやうに——」

わん——

黑は、山伏の袂を嚙む。山伏は旅の道から尾いて來たこの三界無緣の犬を、さすがに[illegible]も捨てかねて、

「その代りに、黑、俺と一緒に、野たれ死をしても、俺を恨むな。……それでもいいのか。おお、それでも」

じやれる黑の首根つこを膝へ寄せて、山伏は、路傍の畑の根へ、どつかりと坐つてしまふ。

「疲れたなあ……腹も減るし……」

晩鐘の鐘が、雨のやうである。四邊の木立は暮れかけてゐるのだ。ふと、後を仰ぐと、寺院の山門が見える、そして、七、八名の學僧がかたまつて、立ち話に何か論議してゐた。

「いよく、世は末法だ。僧が、公然と、貴族の姫と、結婚するなどといふ沙汰が、何の不思議に思はれない程、佛法も、人心も、墮落してきたのだ」

一人が、書物を抱えながら、眼を剝いて云ふ。

他の僧も、肩をそびやかしたり法衣の袂をたくしあげて、

「聞けば、法然はそれを、むしろすすめたと云ふぢやないか」

「何でも、大衆々々と、愚民の低い方へばかり媚びてゐる似非宗だからな。——然し、法然はとに角、綽空のやうな、いやしくも叡山で聖光と云はれた者が、何たる醜態か。」

「俗の體面にかかはる。」

「五山の俗衆は、默殺する氣か」

「苦情を云つても、個人の慈悲でやる分には、何うもなるまい。」

「佛罰を加へろ、佛罰を。」

「どうするのだ。」

「殺る！」

「まさか、殺りも——」

「さなくば、婚儀の當夜、大勢して嬲しかけ、彼の破戒行爲を責める。」

黑の毛を撫でて、聲を取つてゐた山伏は、不意に杖を立てて、

「黑つ、來いつ」

と、足を早めた。

石運びだの、大工だの、日雇稼などの住む狹くて汚ない裏町を、山伏は、布施を乞うて軒から軒へとあるいて行つた。然し、どこの家にも、近頃は、念佛の唱へが洩れてゐて、修驗者の絡に耳をかす者がなかつた。

「……お通り」

と何氣でもすげなく云はれる。

山伏は、舌打をして、

「忌々しい事ばかり聞く日だ」

と、菜羹の小錢をかぞへて、何か、油物をじりくと揚げてゐる食物賣りの裏口をのぞいて、

「飯を食はせんか。俺と、犬に、これだけで——」

と、貧しい錢を手にのせて、掛物をしてゐる女に云つた。

飢てゐる黑は、山伏の持つ窓へ縋に盛つた玄米と、胡麻揚をのせた木皿とが、山伏の前に置かれた。

「畜生めが、うるさいぞ」

揚物を一つ擲つてやると、黑は尾を振つて噛ぶりつく、山伏も又がつくと、飯を掻つ込み初める。

傍らには、彼よりも前に、床几に掛けてゐた二人の客があつて、これも又、貧乏さうな法師だつたが、板を囲んで酒を酌んでゐた。その一人がいい機嫌になつて、盃をあげて言ることには、

「べらぼうめ！ 僧侶だつて、人間ぢやないか。吾々、人間たる僧侶を、木偶か何ぞのやうに、酒も飲むな、女にも觸るななどと、決めた奴が獨々まちがつてゐる。[illegible]歴、婚姻、職掌、儀ひ、嫉妬、あらゆる惡行の罪が俗家に渦く原因はそこにあるんだ。人間にできないことを人間がやつてゐる無理。なして居るんだから無理もないわさ！俺は、前の少僧都範宴——今は吉水の綽空が、公々然と、姫を妻とつといふことを聞いて、こいつはいいと思つた。俺は、綽空に、雙手をあげて、賛成する」

「然り、おれも同感ぢや」

と、一方の相手も、唾を飛ばして、

「兄寺の野狐みたいに、ガアく反對する奴もあるが、そいつら自身は、どうだ」

「成つちや居らん。五山の坊主に一人だつて、ほんとの童貞が居るかつてんだ」

「ああいふ人間が出て來なければ駄目だ、俺たちが、日蔭でぶつくぼやいて居ても始まらん、行動で示すことは、勇氣が要るが、そいつを、堂々と、實踐しやうつていふんだから偉いぞ」

「見様に依つては、彼は佛教の革命兒だ、英雄だ。」

「彼の爲に、加盟して、大いに、祝してやらう」

杯を擧げて、弥隠しながら、

「あはははは」

「わはははは」

「世の中が、明るくなつた」

「出かけやうか」

杯をおいて、二人は。ひよろひよろ出て行つた。

先刻から默つて聞いてゐた山伏の顏には、何ともいへない不快な色が漲つてゐたが、ふと、その後ろ姿へ、憤怒の眼を射向けると、つひと起ち上つて、外へ出た。

黑はまだ、木皿に殘つてゐる飯や揚物を、ぺろくと長い舌で貪つてゐた。

「黑つ。」

口笛を鳴らして、山伏は走つて先へいい機嫌で歩いてゆく二人の法師の影へ向つて、叱とケしかけたのである。

わん、わん！

獰猛な聲をあげて、黑はもう一人の法師の脛へいきなり咬みついて居たのである。

「あ痛つ。」

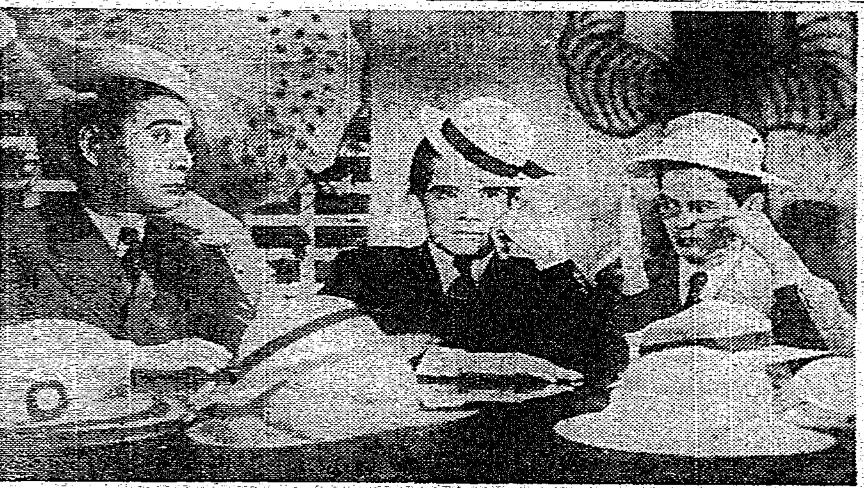
「畜生。」

その狼狽ぶりを目がけて、山伏は、杖を振り上げながら、

「佛敵っ」

と、喚いた。

二人が、道傍へ倒れたのを見ると、黑と山伏は、後も見ずに、闇へ紛れてしまつた。



名物三人男

これはこれ、鈴木傳明、中野英治、岡田一郎の三モダンボーイが、朗らかにスクラム組んで、シャンパンのやうに陽氣にあばれると云ふプレツシュ篇。まあ此三人の乙にすました顏を見て下さい（第一映畫）

夏の夜噺　芝居の覺書

日本人は演劇嫌ひ

岡本綺堂

むづかしいことはぬきにして此處では唯芝居に對する常識について少しばかり話してみようと思ふ

芝居は舞臺が第一に必要である舞臺とは背景道具部があつてシーンを形造つてゐるものを云ふ、これを作る人を道具方といふ。山や木や家等すべての大道具を作るのである。いはば普通の大工で棟梁の指圖によつて作る、江戸末期に長谷川勘兵衛といふ名人が出て、新工夫を施したので後世宗家と仰がれ大抵の道具方はこの流れを汲んでゐる。この一門が諸所の劇場に行つて棟梁となり二十人位の道具方を使つて大道具を作るのである

……

昔は脚本の作者が道具帳といふ舞臺の圖面をも引く事を必要とされてゐたが、明治から大正にかけては古い歌舞伎ものには既にあり新作ものは專門の舞臺裝置家が引くやうになつた

古い時代の風俗を研究してゐる專門家の方が詳しく承知してゐるからである、本物通りに着色して大道具方に渡すとそれを見て作るのである、故に今日の作者は寧ろ舞臺の實際に演出される場合のみで良い、舞臺裝置家は脚本をよく讀んで實際に演出される場合に効果的にしなければならない。道具方の仕事はその他雨や雪を降らしたり焚き火や幕引き、つけ打なども致してゐる。困る事は毎月の興行で道具を作る時間が少い事である、勢ひ手を拔きチャチなものにならざるを得ない。次に役者について云へば、先づ頭にはかつらを被る。明治以後は羽二重と云ふ銅で頭を頭の形に引延しその上に羽二重をかぶせその布目に毛を一本一本植る、其毛は全國的に拔毛を集めて來るのであるが、今日では斷髮女性が多く日本髮の毛髪の良いのがなかく手に入らない。強い老婆の役には熊の毛と人間の毛とを混合せて作る。

かつらは一人くの頭に合せて作りその人の顏に合せてかりかぶれると緣髮をくるのである。このくり方一つによつて鬘師がどんなにでも見える。素人芝居の鬘人くさいのはかつらが顏に合つてゐない爲である。興行中には床山といふ者が毎日樂屋に來てかつらの手入れをする

……

次に衣裳は古い歌舞伎ものには一定の衣裳物があり、新作ものは專門家に任せてゐる。衣裳つけがゐて着付の手傳ひや衣裳の手入れ等をやる、一劇場に三人位詰めてゐる

……

次に小道具とは役者の持物を云ひ非常に範圍が廣い。鬘は小道具に屬す。昔の芝居では本物は使はなかつたが明治以後用ゐるやうになつた「生き物」「死物」も小道具、鳥籠、鶏籠、羽ばたきなどもする

……

次に作者、江戸末期から明治初年まで一座に五六人乃至十人位の座付き作者がゐて、脚本はすべてこの人達が書いた。頭を立作者又は立造りと云ふ、次を二枚目、三枚目と云ひ、以上の三人を狂言作者、他の人を狂言方と云ふ

二枚以上は合作した。狂言方は狂詞の書抜きや書附の下拵、樂屋板の組絡、舞臺に用ゐる手紙などすべて字に關する仕事をするので能筆家でなければならない。近頃は脚本を局外者が書くが書拔きその他の仕事はやはり狂言方がやる事になつてゐる

……

次に役者を大別すると、左の五つの階級に分れる。名代、名代下相中上分、相中、新相中である。名代とは昔名代看板に書かれた役者の意である。名代に昇進する事は名譽となつてゐるので名代披露をする事になつてゐる。千兩役者とは一年間の收入が千兩であつたから斯く云つたが實際は少なかつた

江戸末期から一興行幾らといふ風に騒り、芝居の開いてゐる時だけ給料を支拂つたのであるがしたが大正以後月給制度となつた

初日興行の二週間前迄に來月の脚本を警視廳に提出する。削つたり直したりして許可を得、その通りに上演するのであるが、喧嘩ることのあるのは東京でよい場合でも大阪ではいけない、といふ風な事があるので、この地方によつて異なるのは興行をするものの方では實に面倒な手續きを要するのである

……

次に稽古、平稽古、立稽古、附け、總ざらひとあり、平稽古とは讀合せの事で坐りぶ稽古、次には立稽古といつて立つてやる。以上三日位、附けは鳴物を入れてやる

總ざらひは[illegible]

雜誌紹介

▲食養と漢方（八月號）食養の理論と實際（大森憲太）臨床名湯解話（大野松馨）明治漢方名醫の人々（安西安周）食養閑談（井上正賀）その他少壯醫學士に漢方を說く等（定價二十錢東京市芝區琴平町二小倉ビル漢方社）

▲短歌建設（八月號）[illegible]（大阪山人）八月集（服部）他同人の短歌作品（定價二十錢東京市麴町區下二番町三二南人社）

▲劇國（八月號）世界の動きと國民の感情（北野）列國の劇[illegible]（谷田一郎）米國の第二世問題（對山）その他（定價二十五錢東京市杉並區井荻三ノ一琴苑社）

▲行楠（八月號）第二山光批判號として句集「山光」の批判記事を特輯してゐる他に俳句作品、隨筆、座談會、講演記事等を滿載してゐる臼田亞浪氏主宰の句誌（定價五十錢東京市中野區西町四〇琴社）

▲椿（四號）動物の婚姻と家族（安倍迪之助）と云ふ L'Evolution du Mariage et de la Famille の抄譯一篇を收めてゐる（定價十錢大阪市難波新地五ノ四二琴社）

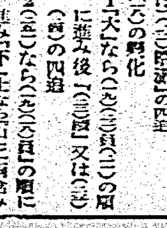
▲樹（五號）湯淺八郎博士の「神と民藝の世界」一篇を收めてゐる月二回刊行の特殊雜誌（定價十錢大阪市難波新地五ノ四二琴社）

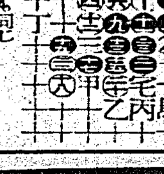
▲舞臺（八月號）七月東京劇場上演脚本たる岡本綺堂氏の「鐵舟と次郎長」（二幕）をはじめとし、青園連格「姉川奉男の友達」（岸井良衛）御中元（關英兒）酒と娘（草場馬三郎）夕立（中島末治）愛火上野つぎ子」等の戯曲を收め、荷風旅流莊漫談（川村花菱）阿部雜談（久保田萬郎）八月のノート（稲田六龜）演劇大全劇場綴新派劇年代記（岩田興司）その他の隨筆、研究をつてゐる

臺日聯珠

「伊豆巡航」正解（二）

前田[illegible]七段[illegible]





この人のこの話

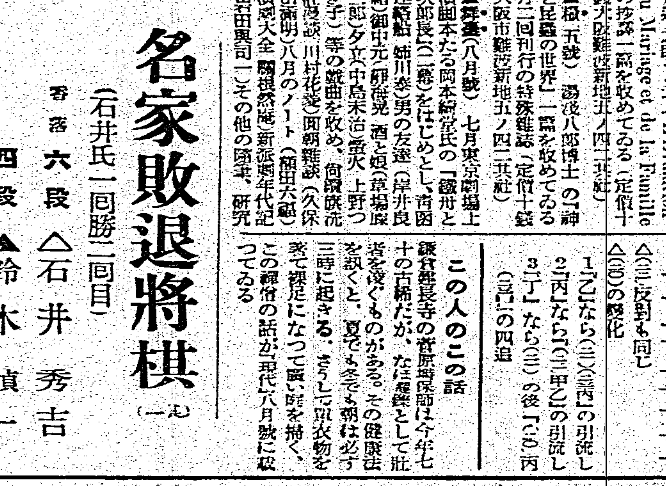
鎌倉建長寺の菅原時保師は今年七十の古稀だが、なほ矍鑠として壯者を凌ぐものがある。その健康法を訊くと、夏でも冬でも朝は必ず三時に起きる、さうして黒衣物を脱ぐと素裸になつて冷い水を浴びる、この禪僧の話が現代八月號に載つてゐる

名家敗退將棋（一九）

（石井氏一回勝二回目）

香落　六段　△石井秀吉

四段　▲鈴木禎一



△三四歩▲七六歩△四四歩▲二六歩△三三角▲二五歩△三二銀▲四八銀△四三銀▲一六歩△一五歩△三四銀

△石井六段曰く　三五歩は五四歩と中飛車の順を考へて置いたが變化が宏い氣がして宮の類に行つたがいづれが本手でせうか

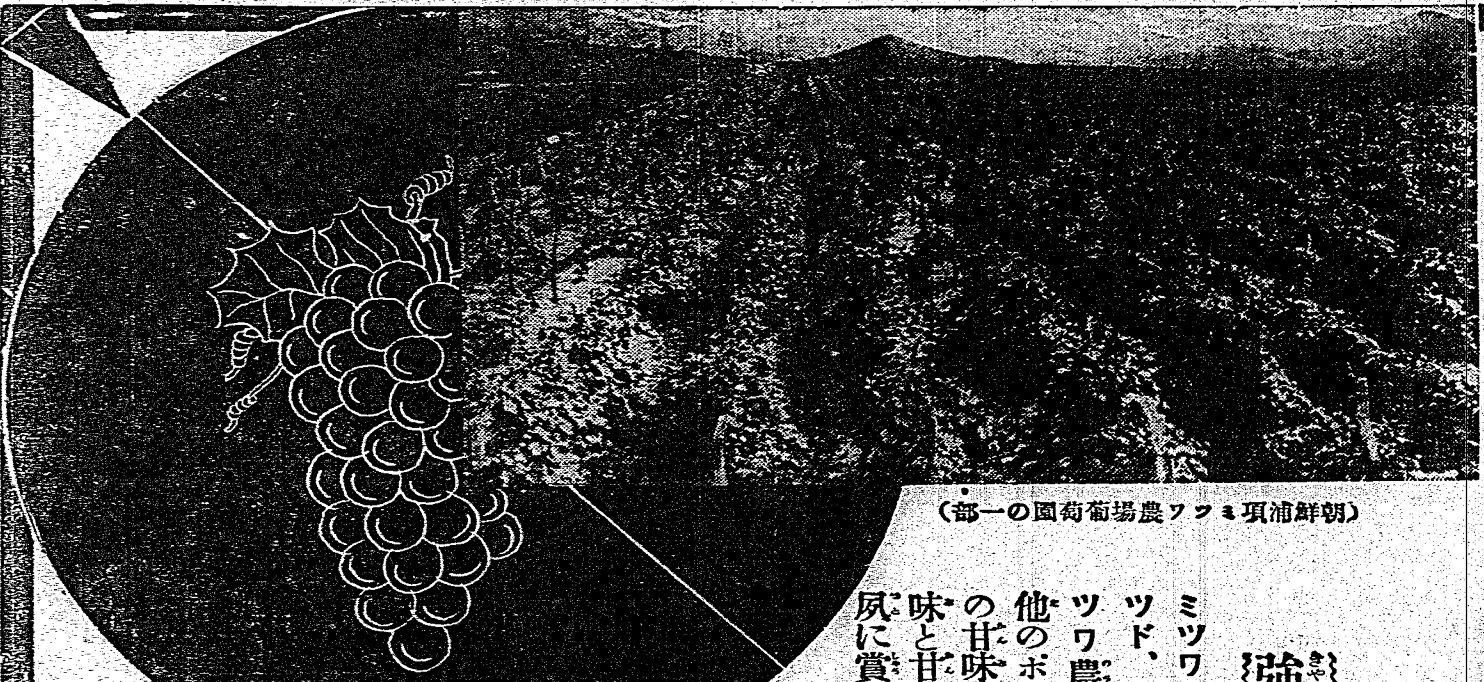
▲鈴木四段曰く　一六歩は急ぐ必要はないと思ひつつも一五歩の突越しは[illegible]完全でない

△石井六段曰く　三四銀は[illegible]

▲鈴木四段曰く　[illegible]

▲大崎八段講評　[illegible]

專賣局御指定品



（朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園の一部）

朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園産　優秀自釀品

強壯保健に適し
血液の循環を促し
一杯は百藥に優る

美味滋養の強壯飲料

◎ミツワ・スヰート、ホワイト、ワイン

◎ミツワ甘味白葡萄酒

定價　一壜　金壹圓四拾錢

◎ミツワ・スヰート、レッド、ワイン

◎ミツワ甘味赤葡萄酒

定價　一壜　金壹圓四拾錢

強壯補血興奮作用卓絶せる飲料

ミツワ・スヰート・ホワイト、ワインとミツワ・スヰート、レッド、ワインの兩種は、靈藥人參の產地なる朝鮮の浦項ミツワ農場葡萄園産の優秀な原料から釀造されたもので、他のポートワインと異つて、毫も混合物の無い純良無比の甘味葡萄酒であります。特に一般の嗜好に適して、香味と甘味とに於て優れ、芳醇無比の食卓用優良酒として夙に賞讃されて居ります。殊に其滋養力は頗る豐富で

産前産後の衰弱、疲勞、心身の衰弱、病後、食慾缺乏、榮養不良、腺病質、結核性素質、其他一般の虚弱等

に飲用するに最も適せる、至純優秀の甘味葡萄酒であります。

ミツワ石鹼　ミツワ肝油ドロップス
ミツワスヰートホワイトワイン　ミツワ家庭藥
ミツワスヰートレッドワイン　サーワ化粧品

發賣元　東京・兩國　◎丸見屋商店

國體明徵政府聲明 且諸八月八日閣議 以首相談形式即日發表

東京三十一日電。國體明徵政府聲明。軍部出發問題所關。政府聲明。軍部主張。去三十日早朝。林陸相訪岡田首相。直接正式表明。究兩相會談。聲明書內容。意見全然一致。岡田首相。即日於內閣審議會總會前後。求後藤內相。小原法相諒解。已得完全支持。於是政府首腦部意見。以軍部案爲骨子。獲見最後決定。岡田首相。贊政府部內。漸展愁眉。聲明書案文。更期慎重。結果白根書記官長。急於整備聲明書案文。決定今週末至來週。示之高橋藏相。及關係閣僚。來八日更諮之閣議。以首相談形式。即日發表。以後問題。爲美濃部博士司法處分。此外關係著書之行政處分。並學校教育方針所關。更照聲明書趣旨。徹底處置。其所波及。益爲廣汎云。

政府所欲聲明 責任當然處置 陸軍見解

東京三十一日電。政府決定照陸軍主張。立聲明書文案發表。陸軍部內見解如左。

政府反對機關說聲明。則在政府責任內者。當然處置。此或波及於個人關係。政府謀力避之。但其成否。視環境情勢。不無疑問。唯發聲明一事。關本問題。政府立場。或不許樂觀也。

安東一帶 又見洪水 萬戶在濁流中

京城三十日電。安東一帶三十日。又見洪水。午前十時。滿人居住鴨綠江岸。漲二十二尺。附屬地江岸。漲十九尺。濁流滔々。同十時半。沙河鎭驛前。一部決潰。沙河鎭一帶。變爲澤國。滿河街一萬戶。淹在濁流中。十數萬滿人。或逃元寶山。或避鎭江山中間小山。狀至不安云。

安東洪水 浸水一萬戶 罹災五萬人

安東三十日電。安東浸水家屋一萬戶。災民五萬人。滿洲街第二小學校倒潰云。

安奉線 暫難復舊 安東等如孤立

京城三十日電。二十九日本溪湖。連山關細河。橋梁二流失。山崩十八處。安奉線不通。鐵道員總出動。協力復舊。結果料三十日夕刻。徒步聯絡。可以開通。乃三十日朝來豪雨。市浸水。線路爲濁流所吞。沙河鎭堤防缺壞。全列車運轉不能。連山關列車聯絡杜絕。安奉線復舊暫不可能。新義州河。水益激增。附近線路。入濁流中。午後五時四十分。安東驛發釜山行特急車不行。京義線不通。安東新義州。勢如孤立云。

中島四千餘人 至夜救三分 狀似全滅

京城三十日電。鴨綠江。濁流所及。中島四千五百民。殆陷全滅危機。安東防備委員會。發船救出。至午後七時。救出千五百名。餘三千名。則爲激流作業困難。狀似絕望云。

國境一帶危機 午後四時禁止 鐵橋通行

京城三十日電。鴨綠江。濁流滔滔。水喰處。附屬地二十三尺。滿洲街二十四尺。刻々猶增。江上飄流木竹。從家屋。國境一帶危機岌岌。安東。新義州兩市。發告市民。各團體總動員警戒。兩市民。目下準備避難。午後四時。禁止鐵橋通行云。

鴨綠江水溢 六十年來所未有 人心恟々

安東三十日電。鴨綠江濁流。目下每一時間。增水二寸。午後七時。漲二十七尺三寸。此爲六十年來新記錄。今也。全市民已無生氣。安東新義州兩市。唯仰大容。而發警告。人心恟々云。

濁水十二米 麻田道 浸水中

新義州三十日電。鴨綠江水漲。麻田道。三十日午後一時。濁水十二米。完全沒於水中云。

廿九日夜暴風雨 各地被害情狀彙報

▲宜蘭　七月二十九日風雨警報一傳。宜蘭郡守發警察課。街役場各宜衞長。臨開警戒緊急會議。發警戒令。適午風雨猛烈。警官。消防組。壯丁團員。並街職員等。全部出動。自午後二時起。各換武裝。警戒巡視市內。迨及黃昏。風雨益狂。各團體職員。均徹夜警戒不忘。至翌朝三十日。宜蘭公至驛前道路樹木。並各店招牌。被飄落不少。外有陳某建築中之二層樓。全部傾覆。又電力會社後。蓋茅竹屋二間。亦被吹倒。據農民云。郊外村莊。甘蔗。並黃蔴。擺斷無數。被害額頗多。午前中雨霽。風尚未息。全街仍閉戶。近午風勢漸徹。始歸平穩。因是中元第一回之故。水燈停止。但普度仍於三十夜。在市場內舉行云。

▲海山　同郡役所。去二十九日。由大田郡守。及後藤警察課長。指揮警察官及壯丁團。總動員。對街內危險招牌。及建築物。立命除去。或修理。徹宵警戒。以防萬一。是夜電燈。僅失數分間。此次被害無多。惟江子翠社後番子園沙崙溪洲等處之甘蔗。被風折斷。或倒斜。損害約有二成云。

▲大溪　七月二十九日。再變來之颱風。大溪街方面。較前回。雨甚少。而風力甚强。街內各商店之招牌。多被吹落。又家屋竹垣倒壞甚夥。樹木折小破。十餘間。大溪郡。警察課員。及壯丁團。徹宵警戒。人畜幸無受害云。

▲中壢　役場自二十九日晚起。至三十日朝。召集全職員。由村上街長黃助役指揮。分作數班。徹夜巡回街內。警戒萬一。又自三十日早朝起。續查被害狀況。然幸不甚也。

▲大甲　月二十日大甲街管內風雨交加。如新豐館世界樓陳啓明李鑫其他之排樓旁面。皆被吹落。商店招牌。獲被吹得落零散亂。各處農作物。損害更多。夜電燈無光。變成黑暗世界。延至更深。風雨始稍止也。

▲彰化　該市二十九日暴風雨。其勢猛烈。市中往來甚稀。午後商店一齊閉戶。入夜電火無光。幸至午後八時二十分。再見點電。而風雨之域亦大殺。警察署與市役所。自早郎召集職員。各就部署嚴戒。損害程度不過商店招牌廣告塔。及瓦等云。附記至三十日朝。判明被害額如左。

	彰化市	彰化郡
▲住家全壞	一棟	二棟
▲同半壞	二棟	ー
▲同大破	三〇戶	四戶
▲同小破	一〇七戶	一五七戶
▲非住家全壞	四戶	四棟
▲同大破	一四戶	七棟
▲同小破	三二戶	五五棟
▲警察電話線切斷	ー	四箇所
▲蓆柑	ー	一甲
▲竹木倒折	五〇〇本	一三、七五〇本
▲甘蔗損害	ー	二〇七甲
▲農作物	四〇甲	ー
▲芭蕉折損	一八〇本	一、六五〇本
▲道路欠壞	ー	二箇所
▲橋梁流失	ー	一箇所
▲重傷本島人男	ー	一名
▲輕傷本島人男	ー	二名

▲嘉義　嘉義地方。自二十日來。每至夕刻。卽降驟雨。至去二十九日。午前九時。暴風交加。嘉義署員。在鄉軍人。消防組員。出爲警戒。越三十日午前八時頃。風力漸平。所調查市郡之被害狀況如左。

市內住家半壞十七棟二十一戶。同大破二十二棟二十六戶。同小破百四十二棟百五十六戶。非住家全壞三棟三戶。同半壞二棟二戶。同大破八十五棟八十五戶。▲板籬倒害四十一箇所。四百三十五間。半倒十七箇所百間。▲竹籬倒害百八十三箇所。千九十八間。半倒二十二箇所五十間。▲道路破損十箇所。三百五十五間。同浸水三箇所十五間。▲全用電話線折斷一箇所。公衆電話線二箇所。田浸水十甲。畑三甲。流失二甲三分。▲芭蕉倒害四千五百十一本。▲稻倒害百五十甲減收三成。同二百二十甲減收二成。▲甘蔗百五十一甲減收三成。同五十甲減收二成。▲甘蔗三十甲減收二成。同二十甲減收一成。▲黃蔴三十甲減收三成。同二十甲減收一成。▲野菜十甲減收五成。同一甲減收一成。▲竹木倒害七千二百四十三本。

▲國族臺一箇所。而北港日糖社線不通。嘉義竹崎間之乘合車運轉不能。同北港。大林。新營各乘合自動車發著遲延。

▲嘉義　嘉義郡下住家全壞一八戶。半壞五五戶。小破五八。大破一三七戶。▲非住家全壞四〇六棟。小破三四七棟。大破一〇六棟。半壞五〇棟。▲道路流失二箇所三間。破損一八個所一五五間。▲警察電話。電線切斷九個所。電柱顚倒一一七五株。其他農作物有一成乃至三成減收之被害云。

▲屏東　屏東地方。自二十九日來。暴風雨來襲。依屏署郡調查。判明。卽九塊庄。武洛溪。昨年末架設九塊大橋。約十米間流失。武洛溪。增水至十尺。附近一帶。濁流。異常汎濫。而煙草移民村。（日之出村）部落浸水三尺。乃至四尺。同庄役場職員。醫警吏協力指揮青年團。壯丁團。前赴救助。庄役場派出所及附近民家。避難者二十三戶。人數八十名。又臨溪增水。屏東西勢間。鐵橋漲水。極是危險。三十日朝。屏東潮州線列車運轉中止。里港方面。交通杜絕。紫蘭紡場附近。浸水三四尺。變成泥海。屏署管內被害數。住家大破二戶。同小破十四戶。非住家全壞三棟。同大破二棟。歸來堤防決潰一個所十間。芭蕉折損。六五〇〇本。木瓜倒折。六〇〇〇本。甘蔗園浸水三十五甲。屏東郡管內。住家全潰四戶。同小破二十戶。道路流失。二〇六間。缺潰八個所。一九〇間。同埋沒三個所。一二五〇間。芭蕉折損。三一八三〇本。農作物其他。浸沒一八〇甲云。

花蓮港暴風雨 被害意外輕微

花蓮港暴風雨。去二十九日午後五時。風速二十二米突。雨量一時間二十三耗半。益見險惡。人心恟々。至午後六時半。風速衰去。降雨亦止。漸脫危險。據觀測所發表。颱風在海上百五十基羅地點。向西南。橫斷中央山脈。進路變南。危險一掃。詳細被害。雖不明。然由花蓮港驛。至築港線路。一部損傷。築港防波堤。有被害。幸人畜無死傷。

廳下被害漸明

暴風雨被害。壽公校全壞。公埔公校。教室半壞。番地被害。研海支廳下警丁宿舍倒壞一。大破一。巡查合宿所大破一。道路崩潰三。埋沒二。流失一。太魯閣茶屋大破。鐵線橋大破二。家屋倒壞一。半壞四。甘蔗倒伏三百甲。芭蕉倒伏一六、九〇〇本。電線切斷二。電柱倒壞一五。頭林支廳家屋倒壞六。半壞四。大破四。浸水二五。道路流失四。玉里支廳家屋倒壞一三。半壞一〇。輕傷者二。河川增水達八尺。

車米失去 判明二竊取者

竹南驛構內。近來貨物時常被竊。去二十六日午前一時頃。有竹南驛貨主陳宗德氏。所配出米百十俵。付基隆市山サ運送店收。車號三六九號。交與驛員檢點後。紛失一包。卽由該驛員。追究結果。關係國際通運竹南出張所。事務員陳萬宇及劉星賜二人所爲。鐵道部當局憤慨。云此後不以貨車配給該運送店云。

除花蓮港線外 電話復舊

因二十九日。至三十早暴風雨。電話不通。至三十日午後。除臺北、花蓮港線外。皆見復舊。而電信亦除臺北、花蓮港直通線外。全部復舊。向花蓮港之電信。自三十日午後八時。迂迴臺南。經由臺東連絡通信云。

東海乘合車 午後開通

蘇澳。花蓮港間之東海乘合車。因二十九日之暴風雨不通。三十一日午前中通行困難。至午後開通。

東港街浸水 炊飯配給

高雄州東港郡東港街。因暴風雨襲來。加之滿潮。東港溪汎濫。除郡役所及近接住家數戶外。全街二千餘戶浸水。最深五尺。同郡警察課。警察官及壯丁團。皋非常召集。救出竹筏。救助低地住民百五十餘名。使避難在郡役所構內。由救護員。炊飯配給。又下淡水溪。漲水一丈三尺。同郡管內烏龍派出所部內約七百戶浸水。其中救助十名。使避難在安全地帶。對交通杜絕各部落。救助困難。同派出所部內。殘餘四百戶。千二百名。極力救助中。又同郡管內。住家半壞十戶。大破八十五戶。非住家全壞百十七棟。同半壞二十七棟。同大破二十五棟。小破達一百四十棟。

損害廿萬 壓死三名 臺北州下被害

臺北地方。二十九日暴風雨。被害不少。至三十日午後五時。臺北州保安課接到情報如左。▲壓死者三名。▲負傷者四名。▲家屋全壞百九十六戶。▲同半壞二百八十戶。▲同大破二百二十四戶。▲同小破九百十一戶。又非住家全壞半壞。大破。小破無數。加之川圍流失。道路埋沒。破損。橋梁流失破損。墻壁倒壞外。甘蔗。柑橘。芭蕉等。農作物。被害甚大。總額達二十數萬圓云。

混合列車 暴風顚覆 六乘客重輕傷

七月二十九日午後四時五十分。所彰化製糖所鐵道崎溝仔驛西方五百米地點。有混合列車（客車三輛。緩急車二輛）向彰化驛發進中。因暴風所致。脫線顚覆。乘客中彰化郡馬鳴山二四八番地林諧。年四十四。外五名。均負重輕傷。卽載往彰化就醫。現地附近。一時光景悽慘云。

武洛溪畔浮地 目的爲供種煙 嚴禁耕作

屏東郡。九塊鄉埔羌庄之武洛溪畔浮覆地。有擅自開墾者約八十多名。者番爲充作煙草耕作地。乃由小山郡守。召集耕作八十名。於去二十九日。午前十時。在郡會議室。說明耕作嚴禁事情。安達地方課長。亦起爲一場訓示。正午散會。

臺中州住家大蒙害 明糖列車六輛脫線 顚覆田底乘客負傷三名

臺中州下。暴風雨來襲。住戶被害不少。且有重輕傷者。至三十日午後三時。判明被害狀況如左。東勢郡。住家大破一。小破一。非住家全壞一。半壞一。大破四。竹圍倒五十間。堤防流失一處。臺中市內。圳流失三處。豐原郡住家小破九十三。住家全壞二。小破百六十七。非住家半壞四。大破四。小破十二。發災建小板屋。半壞一。小破三十四。大破十一。竹折斷五萬五千本。芭蕉倒三萬二千百本。檳榔吹落三千五百斤。大屯郡。住家小破七。非住家小破三。芭蕉倒二萬七千本。員林郡。住家全壞六。大小破九。非住家全壞三。大小破十一。芭蕉倒二萬五千百本。損害七百五十三圓。柑橘吹落三萬五千斤。損害千七百十圓。甘蔗三萬斤二千四百圓。龍眼一萬斤三百圓。好修公學校々舍三教室倒壞。損害三百圓。又二十九日午後六時二十分。發溪湖驛之明治製糖社線。機關車一輛。客車三輛。貨車二輛。計六輛。同七時二十分。駛至離溪湖驛東方二百米處。突遇烈風。脫線顚覆田中。乘客八名及乘務員三名中。乘客三名負輕傷。

臺東廳長 慰問花蓮港電

今回颱風。由花蓮港上陸。豫想被害不少。然臺東。花蓮港間電信。電話。鐵道諸交通機關杜絕。故被害程度不明。本間廳長。去三十日午前九時。對政所花蓮港廳長。宮崎同街長。拍慰問電報。而臺東線。三十日開始運轉臺東玉里間。又臺東地方被害甚輕。三十日午前一時。風速二十米。雨量八十耗。至三時頃。暴風漸衰退。新港漁港護岸。決潰十八間。加走灣。姑子律方面。家屋倒壞數戶。而農作物。道路。橋梁等。幸無損害也。

宜蘭被害 風速卅三米

宜蘭地方。二十九日風雨甚猛。至三十朝雨歇。而風依然。因電信。電話不通。氣象狀態不明。住民皆抱不安。依昭和製糖本社觀測。二十九日終夜。風速十七、八米。乃至二十米。三十朝二時頃。約三十三米。又郡下警察電話不通甚多。全部被害不明。至三十日正午。判明者如左。住家全壞五。同半壞五。同大破三。同小破百五十六。非住家全壞七。同半壞一棟。同大壞三。水田浸水五十甲。芭蕉倒三千七百本。以外墻圍。電柱倒者甚多。圳路決潰。苧麻以下農作物被害甚大云。

澎湖被害少 風速卅米

澎湖地方。二十九日夜。風雨猛烈。市內電燈。時々消滅。風速平均二十四米。最高三十一米。至三十日午前九時。颱風往大陸。風雨漸少。

新禱辜氏康安

臺北辜顯榮氏。東安人也。素有鄉誼。其同鄉人。近爲其德。茲因徵戒米穗。乃由陳千萬氏。招集北郭親林擇秋氏外百餘名。於三十一日。在萬華龍山寺。延僧誦經。祈禱其早占勿藥云。

安平潮漲屋多浸水 水源地鐵管浮搖 警官壯丁數百戒備

臺南市。去二十九日之颱風。延至三十朝三時許。猶見猛烈。臺南警察署。自二十九日。卽令全市各派出所。嚴重警戒。除樹木折落。倒伏。電話。電燈線吹斷。坂塀吹倒外。被害無多。然臺南市街職員。與壯丁團員。爲警戒萬一。徹夜宵警。安平街因潮漲低窪之處。屋均浸水。而臺灣製糖三崁店工場及諸社員宿舍亦然。其間可慮者。則新豐郡下永康庄事行。與土田間之山上庄水源地水道大鐵管。因虎頭埤水陡漲。流入許縣溪。兼以嘉南大圳堤防決潰。雨水合流。衝激及鐵管。致管下之土流去。故三十朝。該鐵管有兩處浮搖。新豐郡警察課。恐該鐵管中斷。則南市必至斷水。瀧野警察課長。急冒風雨驅自動車至現場。集兩處派出所警官及壯丁住民數百名。從事工作。市水道係。亦派員前往。幫同修繕。始告無事。聞嘉南大圳水路。除堤防數處崩壞外。似無大被害云。

失業梅毒併發 縊死於鞦韆場

屏東市。屏東公園。鞦韆場。去二十九。午前一時頃。有一男子。縊死其間。被通行人發見。走報屏署。馬場外勤監督接報。立赴現場檢屍。判明爲潮州郡。枋山庄莿桐腳八十六番地。羅台。年二十八。失業無依。日食難度。最近又發梅毒。故厭世自發短見云。

某重大事犯 送局究辦

既報彰化市北門外字市子尾林輝煌。年三十四。因某重大事件。經醫。察署嚴重究問。業已告一段落。去三十日午前八時。由高等主任。南里特務。中內刑事臨視。添一角書類。送臺中檢察局究辦云。

板橋接雲寺 協議祭孤

海山郡板橋接雲寺爐主吳炎。慈惠宮爐主吳明兩氏。去三十日午前十一時。東邀吳街助役。四大柱々首及附近民家。又協關係保正。衆緣首。及商工會役員計六十餘名。在接雲寺內協議左記諸項。

一、境內之備品及孤棚上祭品。以衆緣首拈鬮。而備品定舊七月十七日全部撤入。境內孤魂上祭品。限至去十九日正午。

二、四大柱樟位配置一任爐主。

三、綠果茶芋每石結紙金六圓。及小綠限一週間內交濟。

右議場一致可決。一同在寺內飲福。至午後二時半散會。

北斗乘合車乘務員 待遇不佳同盟罷職

臺中市林通氏外十餘名所組織之北斗乘合株式會社。自去七月一日。卽買收北斗街林成家氏所經營之北斗小埔心經由二林沙山之北斗溪州經由二林大城及再買收北斗街葉文軒氏之乘合線路。至同月十八日西螺之乘合線路。不及旬間。因對於乘務員及乘客之待遇不佳。蓋因現經營者。以兩線路計同一會社買收。絕無競爭。萬事自由。至近臺車回數減少。時間比前更不厲行。致乘客嘖議。又對內部乘務員過於差別待遇。聞去二十七日。元葉文軒氏所有線路之司員。運轉手五名。車掌四名。助手三名。共十二名。連署捺印。提出辭職願於同社。同時更以口頭通報警察當局。聞至三十日。前記十二名。俱不出勤執務。對此街衆議論不絕云。

傷害致死 實地檢證

臺南州東石郡東石庄下箔松百三十三番地余成。年二十九。關于傷害致死案。去十七日開廷。由納富檢察官。求刑懲役十年。二十四日。由瀧澤裁判長宣告辯論再開。去二十七日。經瀧澤。黃兩判官。及納富檢察官。偕岡田書記。出中通譯一行。到實地檢證。而如害者余成之家族。亦經于去二十八日。託仲裁人。對被害者。陳萬來之母陳林氏換。私新和解。以金四百圓。與陳林氏換。力圖圓滿解決云。

轢傷兒童

二十七日午後八時頃。彰化市東門資路。有同所三〇三番地。陳火地。年八歲。由對面冰店欲走歸家。時中七七七號。自家用自動車駛到。因避不及。卽撞倒在地。受擦過傷數處。當局聞報。將被害者昇入附近醫院云。

宜蘭

水燈延期

宜蘭街七月中元第一回放水燈。本年二十九日夜舉行。爲午前中風雨襲到。宜蘭警察課。恐有暴風雨之虞。隨召當事者命以停止。延期于暴風雨後舉行云。

擊鉢月會

既報宜蘭仰山吟社第六回月例擊鉢吟會。值東橋林玉麟。追延年兩氏承辦。月二十八日午後一時三十分起。開于宜蘭街東門口新民堂。出席社員四十餘名。首唱吳市吹嘯。七律東韻。次唱美人團七絕蝗韻。至五時截收。評定後各分呈贈品。後在該堂開宴。飲至九時頃。盛會裡散會。

中壢

學記念祭

中壢街北白川宮殿下御遺跡地記念祭。去三十日午前十時半。中澤上山兩郡長。吳州議員。各官衙。銀行。會社代表者。國民學校生徒。小公學校兒童。少年團。男女青年團。其他等千餘名參列舉行。神官修祓。降神。獻饌祝詞。大祭主村上街長以下各總代玉串奉奠。十一時十分。嚴肅終了。

庭球大會

體協中壢分會主催夏季軟式庭球大會。二十八日午前八時半開於中壢小學校々庭。先備揚國旗。合唱國歌。次長田視學開會辭。上山體育會長代理對一同激勵辭。次行比試。午後四時。郡國對街國決勝戰之際。俄然爲降雨中止。待天氣回復再行決勝。是日成績。

▲第一回戰　中壢郡國四―一中壢國。楊梅公國三―二[illegible]庄國。

▲第二回戰　中壢郡國三―二楊梅公國。中壢街國二―一楊梅庄國。

彰化

漏電焚屋

二十九日午後十時五十分。暴風雨中。彰化市南郭三七七番地陳火煙後方芧屋發火。未幾灰燼。幸家人早見。致不延燒。損害約五十圓。原因係是漏電云。

檢查車體

彰化警察署管內。本期自動車檢查。去二十六七兩日。在該市西門廣庭施行。州當本保安主任。保安係員立會。署古家行政課長。古川技手。二十該中合格十四。再檢查四。不參加二。

追悼橫死

彰化市內臺佛救聯合會主催。得市役所後援。對於前番屯水火災橫死者。開追悼會及講演會。去二十九日午後二時。出席者佐藤市尹。淺野署長。拔井郡守。佐藤家銀。津田彰銀兩支店長。李府議員。野口州議員等約二百名。參列燒香。同四時閉會。

講習戶口

彰化郡警察課。欲使戶口規則趣旨普及。處理事務圓滑。召集郡下保甲書記全部。去二十八九兩日。在郡衙二階會議室開講習會。初日課長訓示及注意。松本行政主任。石橋部長對戶口上一切。懇切指導。去三十日午前七時半。更召集管內保甲書記。在會議室開講習會。淺野署長訓示。古家行政主任。阿部巡查部長等爲講師。詳細講解一切云。

屏東

出荷組合

屏東郡下。從來所收成甚作物。若非銷售於仲買人。卽賣却於各市場。得利較微。且乏統一者。爲改善販賣目的。擬對郡下各庄。組織出荷組合。定八月一日午前九時頃。在郡會議室。召集郡下產業技手。及信用役員二十名。由加藤州技師。宮本產業主事。就設立問題。開講演會。又二日。午前八時半起。至午後五時。開庄商會。

助成會議

屏東庄會事業助成會。第六回總會。去三十一日。午後二時頃。開於屏東市役所會議室。議商一切準備。並報告昭和九年度收支決算。並附議本年度事業計劃。然後散會。

會事

▲臺北市老松公學校。訂來八月四日午前八時。在同校新講堂。開男女合同々窓會。會費三十錢。希望多數出席。又爲準備關係。先要會員券。參加者可向各同窓會幹事或學校照明。而是日有模擬店福引餘興等。而餘興女子部則舞蹈劇。男女部則奇術劇其他云。

人事

▲拓殖大學劍道部員一行。去三十日午前十時十四分快車來屏。參拜阿猴神社。後觀察糖屋。製糖會社。市內等處。午後六時四十八分列車。向高雄。

商況（卅一日）

米況　正米市況前場

▲一期蓬萊米

	當限	中限	先限
	九、六五	九、七〇	九、七六
	大四	七一	七五
	二東	二〇東	三三東

期米　大阪期米前場

節	當	中	先
一	ー	三一六二	三一〇六
二	ー	三一六二	三一〇七
三	ー	三一六五	三一〇八
四	ー	三一七〇	三一一一
五	ー	三一七一	三一一八
六	ー	三一七三	三一一九
七	ー	三一七二	三一一一
八	ー	三一六九	三一一一
九	ー	三一七〇	三一一〇
十	ー	三一七〇	三一一〇

東京期米前場

	當	中	先
寄	ー	三〇六六	三〇五四
引	ー	三〇六五	三〇五九
高	ー	三〇七〇	三〇六七
安	ー	三〇六五	三〇五四

神戶期米前場

	當	中	先
寄	ー	三〇二一	二九七六
引	ー	三〇三八	二九八九
高	ー	三〇三八	二九九七
安	ー	三〇二一	二九七六

株式　大阪短期前場

銘柄	寄	引
商船	四三、八〇	四三、八〇
日魯	五七、四〇	五七、二〇
日産	七九、三〇	七九、三〇
日立	七九、六〇	七九、四〇
日窒	九五、二〇	九五、六〇
鐘紡	六九、二〇	六九、六〇
倉新	七七、三〇	七七、八〇
倉紡	九九、五〇	九九、七〇
帝人新	六八、五〇	六九、〇〇
帝人	一〇八、五〇	一〇八、八〇
東新	一三七、一〇	一三七、三〇
淺野新	二二、〇〇	二二、一〇
滿鐵	六三、七〇	六三、六〇
宇治電	四二、九〇	四二、七〇
大同	三九、〇〇	三九、一〇
日毛	[illegible]	[illegible]
東レ新	六一、〇〇	六一、〇〇
日レ	六三、一〇	六三、四〇
同新	一〇七、五〇	一〇七、九〇
東洋紡	一二一、二五	一二一、二六
日紡	一一六、二〇	一一六、二〇
同新	九七、八〇	九八、一〇
日新	八九、四〇	八九、一〇
大株	八六、二〇	八四、一〇

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大株	八九、八〇	九〇、一〇
同新	八四、七〇	八四、六〇
東新	一三八、七〇	一三八、三〇
紡新	一〇六、三〇	一〇六、五〇
同新	一一三、六〇	一一三、七〇
日新	七九、八〇	[illegible]
同新	三〇、五〇	五九、九〇
鐘紡	三九、一〇	[illegible]
東新	四三、九〇	四三、九〇
郵船	一四、九〇	一五、〇〇
同新	五七、九〇	五七、七〇
日新	二七、七〇	二七、七〇
同新	七〇、一〇	七〇、〇〇
日魯	九八、六〇	九九、三〇
帝人	一〇九、三〇	一〇九、四〇
同新	六九、五〇	[illegible]
日本レーヨン	六三、三〇	六三、三〇
倉新	七八、五〇	七八、四〇
同新	一三八、三〇	六一、五〇
東洋レーヨン新	一〇〇	六一、〇〇
日石	一三、〇〇	[illegible]
同新	三〇、七〇	[illegible]
北炭	三〇、七〇	[illegible]
同新	四二、八〇	四二、九〇
宇治電	四二、八〇	四二、九〇

東京短期前場

銘柄	寄	引
東新	一三七、三〇	一三七、五〇

絲況　橫濱生絲

▲前　當　十二月限　六四二、〇〇　六三九、〇〇

銀塊

不捐　十一錢安

印捐　十四錢安

大阪現物

三品（ＡＢ）	一六四、〇五
實分（Ｍ3）	一六二、七〇
同（白）	一二、〇五
同（五）	一二、〇〇
新物白紋（Ａ双）	一二、〇五

砂糖

玖馬　實糖　二仙二七

爪哇　直積　五磅九仙二分　七月積　五磅九仙二分　六月積　五磅九仙二分　九月積　五磅九仙二分　十月積　五磅九仙二分

豆粕　神戶豆粕

▲前　七限　三、六七　一節　七限　三、六七

シカゴ小麥

七月限　九〇仙六分五　九月限　九一仙八分七　十二月限　九二仙八分七

肥料

	寄	引
（一）	一志二片八分一厘	一志二片八分一厘
（二）	一志二片三分五貝	一志二片三分五貝
同先物（一）	一志二片八分一厘	一志二片八分
同先物（二）	一志二片三分五貝	一志二片三分五貝

爲替　外國爲替

	寄	引
對英期近（一）	二九弗一六分三貝	二九弗一八分一貝
對英期近（二）	二九弗四分一貝	二九弗八分一貝
同先物（一）	二九弗一六分三貝	二九弗一六分三貝
同先物（二）	二九弗四分一貝	二九弗四分一貝

神戶對外爲替

米日勘替　二九弗三五仙

米英クロス　四弗九六仙八分一

英日勘替　一志二片三二分五

公債　東京國債

	寄	引
甲號五分利	一〇四、三五	一〇四、二〇
特別五分利	一〇〇、五〇	一〇〇、三五
第一五分利	一〇〇、一〇	一〇〇、一〇
第三五分利	九八、八五	九八、八五
第一四分利	九八、八五	九八、八五
二二年五分利	一〇四、二五	一〇四、二五
二八年五分利	一〇四、二〇	一〇四、二〇
佛貨四分利	八七、一〇	八七、一〇
米貨六分利	三九、八〇	三九、八〇
同五分利	三六、二〇	三六、二〇
國際川來	四〇〇、一二五	[illegible]

經濟株式

銘柄	寄	引
日糖	三〇五、二〇	三一七、〇
正金	二〇五、二〇	一八、〇
新株	七九、〇	五六、〇
臺銀	八七、三	二三、〇

東京銀行實株

銘柄	寄	引
北拓	三六、二〇	三六、二〇
日勸新	三六、七〇	三六、七〇
三越	一〇九、〇〇	一〇九、〇〇
日石	三八、〇〇	三八、〇〇
日本	六九、六〇	六九、六〇
鋼管	九五、五〇	九五、九〇
人絹	四一、〇〇	四〇、〇〇
東電	四五、八〇	四五、八〇
日電	五四、四〇	[illegible]
鐘紡新	一五、〇〇	一五、三〇
富士紡	六三、四〇	六三、六〇
王子	一〇六、五〇	三六、三〇
東電新	三六、三〇	三六、三〇
淺野新	二二、一〇	二二、二〇

旅館

東南ホテル　臺北永樂町近米市場　時代設備　衛生完全

漢文臺日案內

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
臺灣日日新報社
[illegible]

陸軍省推奬

日本婦道講座

全十六巻

第一巻 出來!! 配本中
賣物は各地書店で御覽下さい

いはゆる陸軍の花嫁讀本

處女も主婦も日本女性であれば一人殘らずお讀み下さい

各方面に大センセイションを捲き起した、いはゆる陸軍の花嫁學校の全科目をまとめた日本で最初の理想的な女性講座です。當代一流の四十五名の先生方が、陸軍省監督下にある義濟會主催の日本婦道講習會のために、世界無比の日本婦道を説いて、ハッキリと日本婦人に必要な資格を示されました。

僅か五円半で理想的花嫁資格が修得出來ます

正しく優しく而も雄々しい日本婦道とは何であるかを平易に教へるとともに、婦人に必要な法律常識、育兒法、茶華道、書道、洗濯の秘訣、等家庭百般に亘る四十餘講座です。完全なる良き妻、良き母たらんと望む方は必ずお讀み下さい。

本講座の主なる講師(順序不同)

下田次郎 吉田熊次 吉田靜致 中村孝也 尾上柴舟 千葉胤明 矢吹慶輝 高島米峰 倉橋惣三 兒玉九十 菊池寛 里見弴 入澤宗壽 松本重敏 井上哲次郎
高楠順次郎 小松千莎 戸倉ハル子 中井良太郎 平田正判 若松只一 古川碓三 日多子三 河野四方作 金井紫雲 日比野正之 伊藤歡次郎 三浦肆玖樓 千葉鑛雄 今井邦子
松平俊子 及川常平 坂本眞琴 立花千秋 山下英子 小島專藏 小沼明月 新見義夫 内藤道子 若林群子 三好愛來 平野忠七 豐田秀道 岡田恒吉 十入ちる子

會費 毎月拂壹圓 申込金不用
一時拂五圓半(送料一部金八錢)

體裁
▼四六判總布裝幀各冊四百二十頁前後
▼本文は讀みよい九ポイント振假名付
▼誰にも分るやうにくだけた文章です
▼第一巻には林陸軍大臣の題辭つき
▼函入の美本で、永久保存に堪へます

申込締切 八月卅一日

內容見本 申越次第送呈
大至急御申込み下さい

東京麹町九段一口坂上(振替東京一九三二七)
發行所 婦女界社

錠劑新薬

バンドマン

胃腸の若返りは心身の最も健全な生長法

錠劑新薬バンドマンは胃腸の改善强化を促し、左の病患に驚異的好影響を齎します。

適應症

(內科的)
食慾不振、消化不良、胃酸過多症、胃擴張、胃下垂、胃アトニー、胃弱、常習便秘、慢性下痢、吞酸、宿醉、貧血、神經衰弱、脚氣、血壓亢進、其他榮養障碍、病後恢復期、姙産婦榮養增進

(小兒科的)
消化不良、榮養障碍、乳兒脚氣、吐乳、粘便、發育不全

(皮膚科的)
蕁麻疹、濕疹、瘡瘍、ニキビ等の腸自家中毒

用法用量

(大人)
毎食後……四-六錠
食慾亢進、榮養增進ノ目的ニハ毎食前一時間或ハ隨時服用

(小兒)
幼兒ハ適宜減量シテ服用スルモ幼兒ノ發育增進ニハ生後三ケ月未滿ハ一日貳錠トシ漸次增量ス
急性腸加多兒、脚氣其他急性症狀ノ場合ハ數十分毎ニ連續シテ數回服用

定價
錠劑 三〇〇錠入 一圓七十錢 一〇〇〇錠入 一圓
粉末 一〇〇瓦入 一圓 三〇〇瓦入 二圓七十錢

特約店
臺北 三生洋行
臺中 丸三藥房
臺南 木下商會
其他全島各藥店に有り

原料製造元
帝國製糖株式會社
臺灣新竹市水田九七

クラブ堂 高級化粧品

やはらかい匂ひのよい美しい髪!
クラブベーラムの効果的な魅力です

すばらしい若さをつくる クラブ淡白クリーム 35セン 50セン
夏化粧に白粉くづれのない クラブ 粉白粉 ・モダンな十二色・ 30セン 40セン

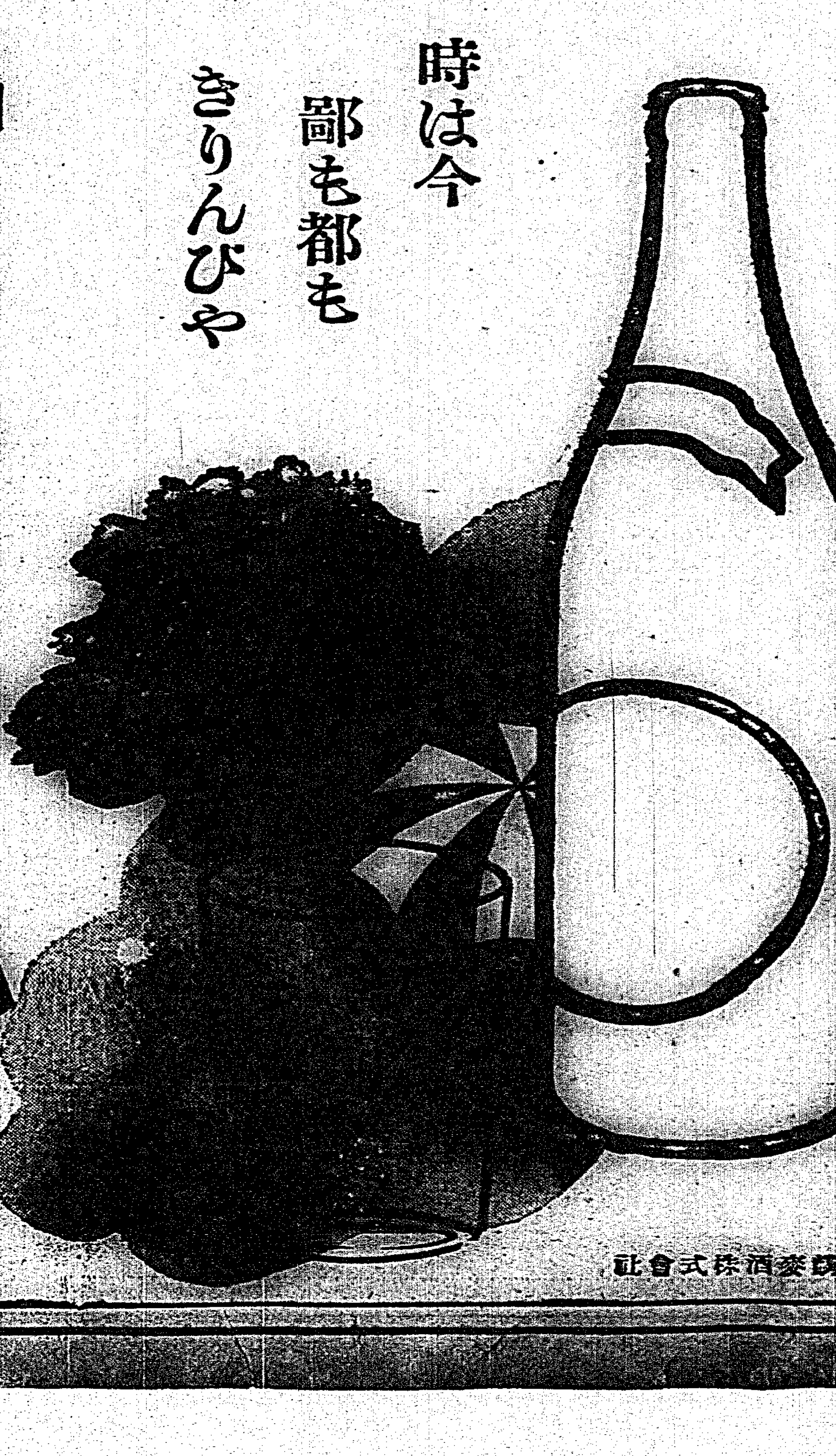
クラブベーラム 50セン

主要品種別
クラブ固煉白粉
クラブ煉白粉
クラブ水白粉
クラブ粉白粉
クラブ紙白粉
クラブ白粉
クラブ洗粉
クラブビタミン
カテイフード
クラブ美身クリーム
クラブ淡白クリーム
クラブコールドクリーム
クラブ美の素
クラブ化粧水
クラブ乳液
クラブ口紅
クラブほほ紅
クラブ眉墨
クラブ香油
クラブ植物ポマード
クラブチンキ
クラブキニーネ香水
クラブベーラム
クラブシャンプー
クラブセシン石鹸
クラブルブラン香水
クラブキャラ香水

●ノーシンをのんだ頭の軽い朝●

キリンビール

時は今
鄙も都も
きりんびや



麒麟麥酒株式會社

商業登記公告

●大永興業株式會社變更 監査役許智貴同吳國治ハ任期滿了昭和拾年七月拾貳日各辭任ス
●三井物產株式會社變更(支店)昭和拾年七月拾九日東京市四谷區大番町參拾參番地太田耕男同市麹町區平河町貳丁目拾五番地長谷川作次大阪市北區中之島參丁目五番地ノ武中村幸助ハ各取締役ニ就任ス
右昭和拾年七月參拾日登記 臺北地方法院
●株式會社林泉商店變更(支店)昭和拾年七月拾八日目的中五項石油製品販賣ヲ追加シ五項ヲ大項ト變更ス
右昭和拾年七月參拾日登記 臺北地方法院基隆出張所
●宜蘭殖産株式會社變更 取締役小荒井忠、砂田陽太郎ハ昭和拾年七月貳拾六日辭任同日羅東郡五結庄二結五〇九番地古賀武德同郡羅東街竹林參壹番地松尾靖ハ取締役ニ就任ス〇昭和拾年七月貳拾九日監査役田村作太郎退任監査役田名瀨勝吉重任同日羅東郡羅東街十八結壹八八番地ノ七劉萬發ハ監査役ニ就任ス〇昭和拾年七月貳拾六日目的中(二)ヲ製糖林業物其他物品販賣及代理業鐵道及自動車運輸土地開墾資貸借藥品販賣家畜ニ變更ス
右昭和拾年七月參拾日登記 臺北地方法院羅東出張所

第二回決算公告

昭和十年五月三十一日現在

[illegible]

臺灣五斯新會社

工事入札公告

一、臺北第二高等女學校新營工事ノ内
一、臺北第二中學校寄宿舍增築工事
一、基隆金山道路修工事ノ内
右工事附札ニ付入札ニ附ス
詳細ハ八月一日州報參照
八月一日 臺北州

大阪商船

●基隆出帆(八月)
[illegible]

●高雄出帆
[illegible]

近海郵船

[illegible]

辰馬汽船

[illegible]

大連汽船

[illegible]

內臺人間の感情善化問題
要は兩者の步調揃ふにある

一

明朗な臺灣に、一抹の暗影を往往にして投ずるものは、內臺人間の感情問題である。しつくり合ふべくして合はず、何か氣分の底にギコチないものが潛在し、之はいけないと考へてもどうする事も出來ないといふのが內臺人現在の氣分である。成程口の上では內臺人は一致融合し、內臺一如の實を頂に到達すべしとか、又領臺四十年の今日は、斯程の事は……などとよく言ふが、若し眞實を語る事を許さるるならば、それ等は單に口頭禪の領域を脫したものではない。

二

我に不思議なことは、所る內臺人間の感情や對立的意識などは、內地に在る本島人などは殆ど絕對に感じないものである。言ひ換へると、本島人が內地で官途につき又は民間に就職し、或は留學生として勉學してゐるも、極めて融和されこそすれ、所謂臺灣人として特殊の對立感など持つ內地人は絕えてない。然るに足一度この臺灣に入ると、往々にして妙な對立感が自然に醸成される。實に不可解であり奇怪であるのだが、此事實は如何ともすることが出來ない。吾人は幾何ある毎に此奇妙な現象を指摘し、その改善を強調して來たのだが、何せよ其の基づくところ遠く且深くして容易に此悪氣分を打破し得ぬことを遺憾に思ふ。

三

しかし容易に出來ぬからと言つてこれを何時までも打棄て置く譯にはゆかない。臺灣に於てのみ感ぜられる此惡氣分の一掃は、實に內臺人有識者に課せられた最も重要なる問題であつて、これは如何に困難を排しても亦如何に長い時間を要しても斷じて解決せねばならぬ宿題である。然らば何が故に本島人諸君が、內地に於て感ぜないものを、此本島に於て感ぜねばならぬか、此點を先づ科學的の正確さを以て篤と研究し檢討してみねばならない。いま其點を極く率直に端的に申述べてみたい。本島人諸君が、內地に在る場合、諸君に接する內地人は、新しい兄弟、又は姉妹といふ感じか、或は漠然と或るエトランゼに接した樣な氣分に過ぎない。從てソレ以上に何等紛糾を失らせる樣な事態の發生を見ない。然るに臺灣に於ては、今日內臺一如とは言ふものの、矢張五百餘萬中、四百八九十萬を算する本島人は歴然たる勢力をもち、舊習や舊慣に頑籠つて一箇の大なる社會を成してゐる。此の間に伍する內地人としては、自己保存の本能から勢ひ對立的な意識を持たざるを得なくなる。これは議論ではなく實際であり、避くるを得ない過渡的な社會事象であるのだ。

四

そこで問題となるのは、此の儼たる事實に對する本島人大衆の態度如何である。本島人を主とする社會を成して、何時まで經つても舊慣に籠城し、其舊慣や傳統の習に墨守しない限り、この對立意識は實に日本臣民としての氣分醸情したる日本國民であり乍ら其國民性に統ぐる所あり、其習性から餘りに遠く距つてゐるといふ樣な場合には

五

勢ひ或る種のアンチパシイをも伴ひ、少くとも自分等と一緒の行路を辿るもので無いといふ感じを持つは已むを得ぬところである。之を要に簡明にいふならば、本島人大衆が眞に同化の實を示し、相共に携へて進むといふ事實を明示するに至つて、內臺は初めて渾然として一如に歸するであらう。

最後に本島人の教育の問題が殘るが、これも本島人諸君としては完分合評に考慮して欲しい。官廳や民間の銀行會社等で本島人を採用しても、營業の點、行動が往々飼い點、眼のつけどころ、頭の働かし方等が兎かく內地人を使ふ樣に行かず、是等の點につき世間から屢々苦情を聞く。これは、一足飛びに本島人を內地人と寸分違はぬ樣になれといふのと同樣で、益りに無理な無理な要求であるが、と云ふ立場からいふと然ういふ人を使ふ立場からいふと然らいふ非難も出て來ようといふものだ。要するに、本島人大衆は、出來るだけ速かに國語を話し、日本國民としての氣分や感情を體得し、內地人と進んで步調を合す樣に致すべきであり、又內地人側は、然ういふ具合に一歩一歩進める樣に氣長く導くべきである。並行に於ける內臺人の努力で、氣分を同じうし步調を揃へる樣になつた時內臺の對立感情や對立意識などは雲散霧消すること必定である。吾人は此の彼岸に成可く速に達することが出來るやう五百萬島民と共に切望するものである。

訂正　昨紙本欄のモンセル外相は海相の誤につき訂正する

臺灣震災復興低資 六百十三萬圓を融通
きのふ大藏省預金部資金運用委員會で決定

【東京三十一日發】三十一日の預金部資金運用委員會において臺灣震災復興低利資金左の通り決定した

一、臺灣震災復興資金として六百十三萬圓以內融通の件

融通資金は新竹州側、臺中州側又は勸業債券の引受若くは臺銀に對する貸付金に依る、勸銀臺銀は右に依り得たる資金を街庄及び產業組合若くは產業組合を經由し又は直接被害者にその罹災復舊資金として貸付るものとす、融通利率は預金部三分五厘、勸銀、臺銀四分三厘以內、產業組合五分三厘以內、償還期限二十ケ年以內

係の低資融通は左の通り決定した臺灣關係部聯合委員會に於て決定した臺灣關係の低資融通は左の通りである

一、臺灣普通地方資金（昭和十年度）百五十萬圓以內融通の件

勸業債券引受に依る融通形式で預金部利率三分八厘、勸銀貸付利率四分六厘以內但し電氣、瓦斯事業、軌道及び自動車事業に對する貸付利率は五厘增とす、償還期限は五ケ年以內の据置期間を含み二十ケ年以內とす

一、臺灣總督府豫算金として二百二十四萬圓以內融通の件

融通形式は臺銀に對する貸付金に依る、臺銀は右に依り得たる資金を產業組合を經由し又は直接被災者に貸付るものとす、融通利率は預金部四分八厘以內、產業組合五分五厘以內、償還期限一箇年以內

一、昭和十年度臺灣利償借換（豫金）

總督府にも決定の入電

臺灣總督府關係五十萬圓融通の件

大藏省預金部資金運用委員會では、さきに臨付されたる臺灣震災復興低利資金（全部で六百十三萬圓）につき審議してゐたが、三十一日原案通り融通方可決せる旨總督府に通知があつた

明年度海軍豫算は 總額七億一千萬圓
第二次補計畫遂行を基調

【東京三十一日發】海軍では三十日明年度豫算案を決定したので、三十一日大藏省に提出したが右豫算概要は左の如くである

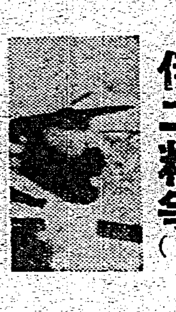
基本豫算四億二百萬圓、新規要求三億一千萬圓計七億一千二百萬圓で、同豫算案の基調とする所は第二次補充計畫の遂行を根幹とし緊急不可避のものを計上代艦並に新建造を含む所謂第三次補充計畫については軍縮會議の情勢に臨機應變せしむる事を原則として明年度豫算と切離してゐる、新規要求の主なるものは左の如くである（單位萬圓）

艦船整備費	七五〇〇	修繕費	三五〇
軍需品整備費	四五〇〇	滿洲事件費	一〇〇〇
新艦船維持費	一三〇〇	航空隊設備費增	二五〇〇
研究費	四〇〇	艦艇建造費增其他	五二〇〇
大演習費	八〇〇		
水陸警備費	七二〇〇		

商工省の豫算 二千五百七十萬圓
新規要求千二百萬圓

【東京三十一日發】商工省は三十一日午後豫算省議を開いた結果十一年度歲入出豫算案を決定近く大藏省に廻付することとなつたが要求總額二千五百七十萬圓、內新規要求總額は千二百四十三萬圓となつてゐる

伊エ紛爭（1）



東阿の一角で 血相變へて睨合
三千年の歷史を誇る 黑人帝國の興廢の岐れ目

【今】國際紛爭の興味の頂點をゆくものはイタリーとエチオピアの抗爭事件を措いて他にあるまい、今やファッショの總本山—總理大臣ムッソリニ、片やエチオピアの獅子王—ハイレ・セラシエ皇帝……此物凄い珍無類の取組みは今や、尖鋭穢く灼き東阿の一角を土俵にして、血相をかへて四股を踏み出した、この一層實としては三千年の歷史を誇る世界唯一の黑人帝國エチオピアの興廢を賭けた大勝負だ「この勝負待つた」と後から飛び出した英、佛、聯盟理事會、非常委員會の利害關係者や聯盟本部に集ふ外交官の顏觸れ耳目には馬耳東風、アフリカの名に恥ぢぬ大暑の裡には雨期明けの九月頃から切つて落されようと云ふ昂揚振りで……

【そ】の上この紛爭を益々多彩ならしめるのはムッソリニの强腰に憤激した人種的異議である、さきにガンヂーの宣告あり、トロツキーの嘯きあり、これに拍車をかける全伊太利チャーナリズムの評論の發動があり、おまけに黑人のアメリカまで持ち出して日本の軍隊をやり出した、黑種はそればかりでなく、國の爲に義勇を致す國際俄邦志士が躍り出た、期ち米國飛行家ヘルト・ペリカー兵外、同志十三飛行家が志願を申出たと、黑人飛行家の實業家、英國の義勇兵の參加等々……と、いやはや賑やかな前奏曲ではある

【今】回の伊エ紛爭の直接の導火線を發したのは十三年前ワルワル事件であることは

發端を發せぬことで、イタリーはこの事件に對するエチオピアの謝罪と膨大なる賠償の要求をなし、ひた押しに押捲り、一方には三十萬の精兵と近代武裝化兵器の狡をエリトリヤ及び伊領ソマリランドに集結させて頭の上に刀を突き刺して居直つたやうな强引振りである

【然】し乍ら流石にも何分かの理由がある、過去五十年間のファッショ政治の外貌は壯美の振興、公共事業の發達著の外形こそ整つたが、內面はこれに逆行して赤字財政は深まるばかり、現在の國債に二千五百億リラに達し、これでも一期、切れずに十ケ年から五十ケ年の年金證書を交付し、これが未償還額だけでも七百四十億リラの巨額に上つてゐると云ふ赤字國難に陷つてゐる

【一】方には獨身税まで設けて生めよ殖やせよで年々人口增加六十萬を算し、國民生活は愈々と苦しくなるばかりだ、そこで內政行詰まりの打開と、人口問題の捌け口との一石二鳥を狙つたのが對エ抗爭の直因を爲してゐるもので、白人帝國主義の毒牙から最後まで逃れて來た東阿切つての雄國エチオピアに、古來自面の鬼が武者振りつく裏面も一應合理から出ることではある、しかもその苦しい財布から二日目億の巨費を投じての此の挙は實に乘るか、そるかの賭け合ひである

【エ】チオピアの古諺に「目に目、齒に齒」と云ふ

のがある、これは目を潰されたならば相手方の目を潰し齒をもがれたならば齒をやり返し、それ以上も以下も仕返しはしないと云ふ意味のもので、文化人から觀ると頗る低級な道德であるが仲々ガッチリしたものだ、この保守的な一面に强烈な負けじ魂がエチオピアの武士道の眞髓であり、これが三千年來の歷史を守つて來た建國精神である、伊エ紛爭は今に始まつたものでなく既に五十五年前、イタリーは現在の伊領植民地を獲得した餘勢を驅つてエチオピアに鋒を向け保護國たらんことを要求した、然るに時のメネリック二世（前王）は決然之を一蹴した、そこでイタリーは大軍を驅つて攻略にかかつたがアドアの決戰に脆くも三萬の伊軍は潰滅しエチオピアは勝利を得るに至つたので「目に目」の報復をやつてのけた、この苦るしい國民的記憶が去らない今日、イタリーが再び戰陣の鋒を向けるに至つたのも、結局は宿命的な因緣であり、惡迫せる國內事情に促されてやむにやまれぬ生命線の爭奪を企ててゐるに外ならぬのだ

【ア】ドアの決戰を敗北に導いたのは兵器と惡役それに劉保無類のエチオピア軍の奇襲であつた、そこで今回もアドアの舊を踏むなと云ふ國民的支持の下に三十萬の大兵を送るに至つた、しかし近代兵器を整備した伊軍の威力は六十年前のそれとは比較にならぬ、建國以來未だ曾て侵されたことがなく外侮を受けたことのないエチオピア軍が十字星らずの急行程や首門足らずの大砲位の力でこの壓迫にブッ突かつてどれ位の事実があるか、今回も「齒に齒」で食ひ止め得るかどうか、異邦諸國の同情が集まるのも道理である（寫眞はエチオピアの騎士）

機關說排擊に付 現內閣は誠意なし
國民と共に解決に邁進 きのふ政友會議員總會で

【東京三十一日發】政友會は三十一日午後一時より本部に臨時議員總會を開き、鈴木總裁以下約二百名出席、先づ島田總務會長に推し松野幹事長より機關說排擊、國體明徵問題に就ては去る第六十七議會において各派共同提案に依り全院一致をもつて決定し、我黨は其後これが貫徹に努力して來たのであるが、然るに政府は今日に至るも未だ何等これが決定に就て誠意を示さず、これが對策を捕提せる所あり、これに對し山本（悌）氏から經過報告あり、次いで山本（悌）氏行務委員長より議題なる經過報告あり、左の決議を満場一致可決して議事に入り、左の決議を満場一致可決して同五時散會、引續き同六時より日比谷公會堂に大演說會を開き政府の不誠意を徹底的に糾彈して大いに氣勢を擧げた

決　議

現內閣は天皇機關說排擊の誠意無し國家の爲め深憂に堪へず、我黨は國民とともにこれが解決に邁進す右決議す

機關說撲滅で 陸相を激勵
怪文書事件も報告 昨日の參議官會議

【東京三十一日發】三十一日午前十時より陸相官邸に開かれた非公式軍事參議官會議に於て先づ林陸相は最近の機密不分にある將校が署名して聲明に關する意見書を部內首腦部を初め部外各方面に配付したる顛末を說明し、斯る行爲は如何なる理由ありとするも部內の統制を紊亂するものだから斷乎たる處分に附し統制を强化したい旨決意を述べ、更に部內の統制につき各參議官一致の援助を求めた後、次で國體明徵問題につき其の後の政府の意向並に之れに對する陸軍の態度を說明、陸軍としては政府より發表される聲明書では飽迄機關說を根絕せしむる大方針を明示しなくてはならぬので、この趣旨に於て聲明書に挿入すべき點につき陸軍部內の總意のある所を傳へてゐるが、首相は閣內の意向を慫めてゐるから近く陸軍として攻究してゐるから近く陸軍の態度を見ると思ふ、これに對し一、二參議官から林陸相を激勵する意見を開陳した

伏見軍令部總長宮 葉山御用邸御伺候

【東京三十一日發】伏見軍令部總長宮殿下には三十一日午前八時五十五分東京御發葉山御用邸に御伺候あらせられ天皇陛下に御對顏十日大勲位菊花章頸飾を賜はつた御禮を言上十一時過ぎ御歸京あらせられた

滿鐵總裁の後任 松岡洋右氏に決定
林氏が首相、陸相訪問

【東京三十一日發至急報】林滿鐵總裁辭意表明しその後任は松岡洋右氏に決定した

【東京三十一日發】辭意を抱いて上京した林滿鐵總裁は三十一日午前七時半首相官邸に岡田首相を訪問、最近の滿鐵情勢、社內統制問題、關東軍並に滿洲國との關係と自己の立場に就き詳細報告說明しこの際潔く進退を決したいと辭意を披瀝して首相の諒解を求めた、これに對し首相は總裁の意見を聽き暫く猶豫して自重を希望し同八時

見を終り林總裁は更に八時二十分官邸に林陸相（對滿事務局總裁）を訪問し首相に述べたと同樣の意見を開陳して辭意を洩らし同五十分辭去した

（寫眞は松岡洋右氏）

林總裁は 一應歸任
辭任は適當の時期に

【東京三十一日發】林陸相は林滿鐵總裁と會見後、川越對滿事務局次長を招き滿鐵總裁との會談內容を說明して意見を徴したが、政府部內には滿鐵總裁更迭說が强く、而も滿鐵改組を斷行するには總裁更迭の必要ありとの意見が行はれてゐる爲め林總裁としても辭任する事となつたものと認められるが辭任の時期については滿鐵改組

北支五省の首腦が 劃期的な大會議
北支の新情勢に適應する 對日態度決定のため

【北平三十一日發電通】北平政務整理委員會議は北支の新情勢に適應する對日態度決定を主要議題として八月十五日より三日間北平政務整理委員會本部において開會に決定したが、會議出席者は左の如く北支五省の軍政、財政、教育の各最高權威者を網羅した劃期的大會議である

山東省主席韓復榘、山西省主席徐永昌、河北省主席商震、察哈爾省主席秦德純、綏遠省主席傅作義、北平市長袁良、天津市長程克、靑島市長沈鴻烈、北平研究院長李石曾、北京大學校長蔣夢麟、天津南開大學校長張伯苓金城銀行總經理周作民、政界より湯爾和、王揖唐、王克敏等の出席を見る筈で、北支における日支提携及び經濟開發は本會議決定を基礎として實施される筈である

中立維持法案 幾分修正か
國務次官が檢討

【ワシントン三十日發電通】アメリカ上院民主黨議院クラーク氏はナイ氏とともに大統領の希望に基く審議遲延の中立維持法案の起草を終り上院提出に先立ち三十日これを國務省へ廻付し意見を求めたので、フィリップス國務次官はノーマン・デヴィス氏及びムーア氏を招いてこれを檢討中であるがいくらか修正を加へる意向の模様である

富の再分配課稅案 米國下院で可決

【ワシントン三十日發電通】下院議院委員會に富の再分配課稅案を可決し三十日之を本會議へ報告した、本會議は三十一日又は八月一日之を審議する筈である

臺南高工卒業 生に資格附與
海軍の造船造兵 一操造兵士官の

【東京三十一日發】海軍では海軍造船造機造兵生徒規則を改正し第一條中京城高等工業學校の下に臺南高等工業學校を加へ八月一日公布即日施行することになつたが、これに依り從來海軍の造船造機造兵士官たる資格を與へられてゐなかつた臺南高工卒業者に對しても新たにその資格を附與することになつたものである、而して右選考資格は去る六月海軍省告示第九號をもつて發表した海軍造船造兵生徒より適用する事となつた

市街庄制十條に規定された選擧資格の特免に關して其の解釋に疑問があり……

選擧資格の特免に 關す適用範圍決定

市街庄制十條に規定された選擧資格の特免に關してはその適用範圍が明確にされて居らぬのでこれを如何なる範圍に止めるかについて總督府にて審議中のところ三十一日左の如く決定を見た

被選擧權を必要とする場合、區長協議員代たらんとする者の場合に限り一般選擧權を附與する場合にはこの規定を適用せざることになし各地方廳に通牒を發つした

（前略）局に對する政府の方針が確立され後任についても適任者を得た時と云ふ事になるだらうから、林總裁としては豫定の如く一應辭任し、南陸東軍司令官とも充分懇談を遂げ、且つ政府とも打合せを遂げた上で適當な時期に辭任を斷行するものと觀られ、又林總裁辭任の場合は八田副總裁も辭任するものと推測される、而して後任總裁の決定については南司令官の意見が最も重きを爲すべく、林、南兩氏の會見こそ最も注目されてゐる

和蘭の新內閣 漸く成立

【ヘーグ三十日發聯合】コラインン首相は三十日漸く新內閣の組織を完了した、而して新內閣は飽く迄健全通貨、財政緊縮政策を堅持してゐるからギルダー貨も漸く安定を見る事とならう

ナチス旗侮辱 事件を抗議

【ワシントン三十日發電通】駐米ドイツ大使は米國人のナチス旗侮辱事件に就き三十一日アメリカ國務省に左の抗議書を手交した

前週ドイツ汽船ブレーメン號がニューヨーク港碇泊中三名の米人共產主義者が同船に侵入しナチス旗を引摺ろした、米政府當局は右犯人を逮捕し嚴重處罰されたい

督府辭令

帝大教授兼中央研究所技師　素木得一

京都府外三縣勤務及滿洲國へ出張の序を以て東京府へ出張を命ず

（來訊）暴風の危惧も去り平穩なる航海を續けをれり。

一日午後一時基隆海岸壁着の豫定。石川臺北州警務部長、松本部長文官長、中村倉長議員高雄文部長の諸氏各室無異（三十一日着電）

第五十期決算公告

貸借對照表（昭和十年六月三十日現在）

資金	[illegible]	株金	[illegible]
現金預ケ金	[illegible]	積立金	[illegible]
コールローン	[illegible]	預金	[illegible]
有價證券	[illegible]	借用金	[illegible]
割引手形	[illegible]	他店借	[illegible]
貸付金	[illegible]	外國他店借	[illegible]
當座貸越	[illegible]	未拂配當金	[illegible]
外國爲替	[illegible]	前期繰越金	[illegible]
他店貸	[illegible]	當期純益金	[illegible]
所有動產不動產	[illegible]		
合計	[illegible]	合計	[illegible]

損益計算書

利益金處分

株式會社臺灣商工銀行

取締役頭取　古賀三千人
常務取締役　中辻喜次郎
取締役　高木友枝
取締役　中辻喜次郎
取締役　藍高川
取締役　許丙
取締役　原田一三
取締役　林熊徵
取締役　大山柏
監査役　陳定國

昭和十年七月三十一日

常幸小切手紛失廣告

一、番號　（ニ三〇）
一、金額　七拾六圓八拾五錢也
一、振出人　臺灣商工銀行　受取人　東茂
一、支拂銀行　臺灣商工銀行
右紛失出付今日無效トス
昭和拾年八月一日
株式會社臺灣商工銀行大稻埕支店

臺博專賣館女監視人募集

一、募集人員　三十名
一、年齡　十七歲以上二十五歲以下の者
一、身元確實なる者
一、期間　十月七日より十一月末日迄
一、給料　日給一圓內外
一、申込期限　八月五日迄
一、申込所　專賣局臺北保管所
希望者は履歷書、寫眞、保證人の承諾書及戶籍抄本を添へ申込むこと

明石　東京製　金庫

開業　八月一日より
末廣齒科醫院
元稻波齒科醫院跡（新世界前）

マツダ電氣時計
台北京町　電4404　荒井商店

內科 小兒科 光線科 X光線 病室完備
醫學博士 施江南
四方醫院
臺北市建成町一丁目　電4647番

金屬五藝品時計
台北京町　電4404　荒井商店

贈答・記念品
台北京町　電4404　荒井商店

社員招聘
外務社員（固定給有り、年齡二十五歲以上の內臺人男女）
第一生命保險相互會社臺灣支部
事務所　臺北市本町
出張所　臺中市、臺南市、高雄市、花蓮港

銘酒 楓白鹿
發賣元　株式會社辰馬商會

本日より十五日まで……
生彩漲る秋の別染會と……
秋の白生地
期限中 無地色染に限り 無料奉仕……
新らしき興趣に富んだ色々の白生地を豐富に蒐め、流行の配彩を加へての此の秋の……記念すべき臺灣博……お仕度には是非御用命を……

裾模樣展示會
代表的實物大の見本數々陳列
（三階吳服部）

榮町　菊元
電話代表四五〇番

臺北市の空家に就て（上）

臺北市東門町 津田竹堂（寄）

最近臺北市近郊の住宅地を歩いて殊更に私共の目に映ずるものは不思議に張られた

貸家札の多い 事であります、而も郊外に新しい文化住宅が時代の波に乗つて増築さるるに正比例して一日は一日毎に激増して居る有様であつて本年六月末現在における臺北空家の内、内地人向住宅のみにても一千百八十餘戸の多きに達しそれが豪雨の後の洪水の様に急激に増加しつつあるのであります、尤も

隆進途上に ある大臺北市として内地人世帯數二萬二千餘戸に對して約五分程の空家は決して不自然ではなからうとは一應は考へられるが此の内から官舎社宅等に居住する世帯數並に自己所有家屋に居住する世帯數を差除すれば殘り約一萬二千餘戸が借家に住つて居る世帯數であつて現在の空家數は實に借家世帯數の約一割強に當り内地大都市の空家數平均七分八厘に對し遥に多きに過ぐるのであります、昨年度中に於ける臺北市内の

人口自然増 加數は七千四百餘人其の戸數約一千四百戸であるが此の内二千五百名、約四百戸は中華民國人の増加であり四百五十餘人、六百七十戸は本島人、内地人は僅に一千四百餘人、一百餘戸の増加を示して居るに過ぎない状態で從つて此の自然増加數を基礎として推定すれば今後向約四ヶ年間の歳月を要して漸く

現在の空家 がふさがると云ふ事になるのであります、所が私は格別に内地人人口が急増する如き新事態が生ぜざる限り此の空家は増加こそすれさう簡單に減少するものでないと思ふのであります。何となれば最近の低金利は金より物へと云ふ様に一般の人々の考へが變つて參つた…と謂つて變動の激しい有價證券等の投資は不安だし、まあ安全な貸家をと云ふ様な事から努めて土地建物に投資する向が多くなつたものと考へらるるのであります。それに

金のない者 迄が金利が安いから金を借りて貸家を建て、家賃收入を以て利拂をしても尚且つ利益を擧る事になると云ふ様な考へから、どんどん郊外の田圃や畑を開いて住宅を建て出る。政府は勸業銀行の手を經て、住宅組合に對し低利資金を融通せしめ、各組合員に、十ヶ年乃至十五ヶ年と云ふ長期償還の方法を以つて從來の家賃よりも

僅少な月賦 金を以つて將來完全に自己所有家屋となり得る様な組織のもとに資金を貸付して居ります。現在臺北市内に設立され居る十八の住宅組合が年々其の組合員の住宅を建築して居る戸數丈でも既に臺北市内地人の自然増加戸數を遙に凌駕して居る現狀なのであります。其上道路の完成は交通機關の異常な發達を來し、殊に市内バスが市の經營に移りましてから臺北市の隅々迄もバスの利便が得らるる様になり

清淨な郊外 の土地を目指して我もくと住心地のよき文化住宅が建築して、住宅は郊外、店舗事務所は城内と云ふ都會人共通の思想がかなり擡頭して參つた結果、住宅新築に一層拍車が掛けられその上低金利が今後何時迄續くかの觀測等を考慮に入るる時何更此の感を深くするのであります。まして此臺北市内の空家は益々増加し不健全な貸家札は今に臺北市の悲しむべき名物になりはせないかとさへ憂慮さるるのであります

日支關係好轉で 對支輸出激增

米、英は減退してゐるのに 日本のみは三割強の增

【東京三十一日發本社特電】日支關係の好轉以來支那に對する邦品の輸出激增を示しつつあるが在上海横竹商務參事官より外務省に通達した公報によると本年上半期の貿易狀況は左の如く輸入にかても米英が夫々三割三分、一割二分の減少を示してゐるに反し日本のみ三割一分の增加を示してゐるのは注目に値する

一、本年上半期の貿易總額八億四百八十萬元

輸入額五億四千五百四十萬元入超額二億八千六百十萬元で前年同期に比すれば輸入額四分三厘輸出額三分五厘、入超額五分一厘方夫々減少した

一、本年上半期の對日、英、米三國貿易額左の通り（單位元）

△輸入（上半期）

日本	七七、七〇〇、〇〇〇
英國	五二、四〇〇、〇〇〇
米國	一〇七、四〇〇、〇〇〇

前年上半期との比較

日本三割一分增、英一割二分減、米三割三分減

△輸出（上半期）

日本	二、九九五、〇〇〇
米國	六四、九七〇、〇〇〇

前年上半期との比較

日本	二割九分減
英國	一割三分減
米國	二割三分增

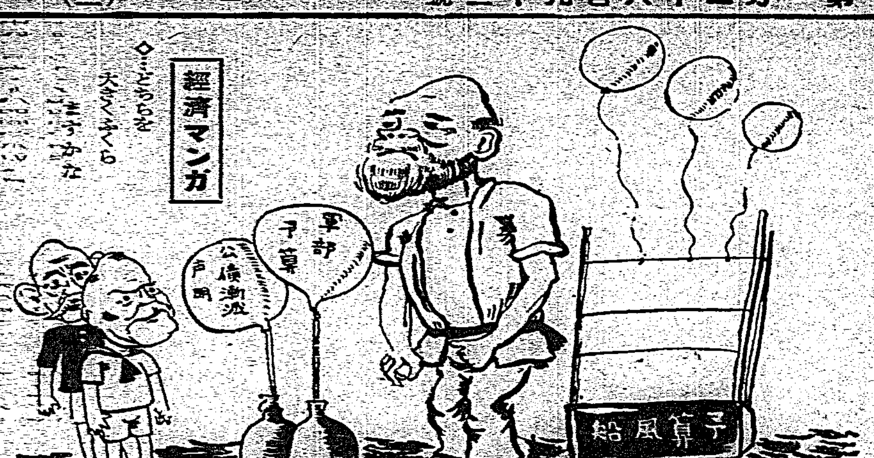
龍頭蛇尾の 商工銀行總會

附議事項は全部 原案通り可決

臺灣商工銀行の第五十期定時株主總會は三十一日午前十時二十五分同行樓上にて開會、出席者は古賀頭取、取締役中辻、徐、新見、陳田、宮原監査役大山、陳定國氏を始め株主委任狀共八百四十八名、出席株數六萬七千百四十九株（總株主二千五百八名、十萬株の內）にして總督府より山岸金融課長、小野、林兩屬、臺北州より眞室勸業課長、酒井產業主事、濱畑より土居支配人ら臨席し型の如く古賀頭取開會を宣し取締役中辻喜次郎氏頭取に代つて議長となり議事に入らんとするや夕刊所報の如く株主田、古屋兩氏より總會の努力につき質問あり議長之に答へ他の株主からも種々意見の陳述があつたが、古屋氏法律を楯に強硬な主張をなし商銀の歷史の爲めに總會を後日に延ばすやう希望し、議長との間及他の株主との間に問答を重ねて說明かず議長は十二時過休憩を宣した 發後一時十分再開、中辻議長は上半期營業報告書其他の承認を求め大山監査役の監査報告あり次で田株主より損益計算書の損失項目中給料が前期より三萬餘圓增加せることは有資格者の內容等につき質問あり重役陣を取締役に答弁し古屋氏よりも一般の希望を述べ田氏よりは有價證券は不確實其他非投機的のものに限られたしとの希望があり中辻議長は田氏の希望に添ふやう努力する旨答へ之にて議案全部を一括可決定款變更の件即ち第二條中臺中州豐原街を加ふといふ出張所增設を滿場一致可決吉岡、田宮株主より頭取專任に就ての希望あり議長之に答へ、尚議長より古賀頭取への慰勞金問題は頭取の意思を尊重して其分保留することに委員會にて決定せる旨報告し一時二十五分散會した利益處分は次の通りである（單位圓）

當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
內	
法定積立金	[illegible]
準備積立金	[illegible]
行員退職慰勞基金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
配當金（三分）	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

經濟マンガ



輸送能力 貧弱な局鐵へ 新造貨車百臺

併し之でも繁忙期の 滯貨は解決出來ず

輸送能力不足して滯貨々々の局鐵に燒け石に水とは云ひながら近く貨車百輛の新車が手に入ることになつた、即ち十年度豫算の車輛費中七十八萬圓をもつて臺北、高雄兩工場で新造中の貨車百輛のうち有蓋十五噸車は臺北工場受持ちの六十五輛が九月上旬から來年一月上旬までに全部出來揃ひ、高雄工場分擔の三十五輛は一ヶ月遲れて十月から二月迄に毎月四輛平均に出來上ることになつた、外に大物車一輛は臺北工場で十二月に、材運ボギー車十輛は臺北工場で十月から三月までに毎月平均三輛宛出來る、しかしながら以上は數ヶ年分を急いでゐる補充の僅か一部を實現したにすぎず局鐵の輸送能力充實の點に於て大した期待をかけ得るものではなく、本年末から來年三月にかけての貨物繁忙期に鐵道は相變らぬ滯貨の惱みに襲はれることは止むを得ぬだらうとされてゐる

耕作能率から見た 水牛と馬の優劣

…軍配は斷然馬に擧がる… 能率は二倍の違ひ

水牛は馬に比して外部的に見たる態形からも更に內部的に見たる生理的機能からも劣つてゐることは一般周知の事實である、即ち態形上から脚の能率を見るに、馬の重量（最もノロイ驢馬）が脚部一に對し八なるに水牛は一五〇で、如何に脚部が鈍重に仕事の功率が劣るか察せられる

△

次に生理的にも水牛は皮膚呼吸の機能がなく、又反芻動物なるが故に反芻の時間だけは休息せしめねばならぬなど飼養管理に著しい手數がかかる、殊に養畜場では將來馬耕の奨勵をなすに當り水牛と馬との

△

常識的な優劣の比較では納得しない者もあるといふので、花蓮港廳に依賴し昨年來水牛と馬との功率の比較につき調査をして貰つたその結果は左の如く非常に興味ある數字を得たのである

△

水牛……秋冬は一日六時間二十分夏は四時間三十分

馬……秋冬は一日七時間三十分夏は六時間

即ち秋冬と夏との二期に取り使役可能時間を比較するに

水牛一日の使役可能時間は馬は水牛に比し秋冬は一時間十分、夏には二時間三十分も長いことを知る。

△

又耕作時の功率の比較を見るに次に水田耕作の能率を見るに一甲當りの耕起、耙土、鍬耕、耙土、整地後の耕起し、耙土、代搔等の功程を終るに水牛は十五日間を要し馬は八日間で事足りる、二期作に於ては耕起し、耙土、代搔で了ずる、右兩者の水田耕起に要する日數の合計は水牛二十四日馬十三日の割比となる

△

尚ほ水牛一日の飼料費の比較を見れば水牛一日の飼料は三十五錢なるも、之を一甲當りの耕作日數に比すると馬は耕作速度早く日數も少い關係上一甲當り飼料費は結局四圓五十錢で濟むが、水牛の方は七圓九十二錢に上る勘定である、尚舞臺における牛と馬との運搬率の比較を擧げると、荷車に一、五七五斤の荷物を搬載して三十町の道を幾か せる場合に片道で馬は四十六分、水牛は一時間四分、水牛は一時間十三分を要する

△

而も此の場合の馬は在來の驢馬であるが、馬としては第三級以下のものなることを記憶すべきである、右の結果に對し牛の方は該數…流のものの比し能率として約二分の一位の能率しか否かせでゐない、そこで馬を飼る場合に左程でもないが、耕地の如く如何なる點からも水牛は馬に比し能率等を是に變く水牛でも一定期間內に或種の能率を發揮せねばならぬといふ意味で馬の方は水牛に比し有利とする方針を採つて居る

自由輸出を決行 統制をみだる

家畜市場規則違反として 臺南で取調べ中

【臺南電話】最近臺南州下の生豚が輸出機關たる養豚組合の統制の下に香港輸出に成功せる成行きを見た東石庄の生豚仲買業者等は高雄生豚輸出業組合を組織して生豚の自由輸出を計畫しその筋に陳情したり其の他の對抗策を講じてゐたが去る廿六日に至り高雄州岡山郡、嘉義市、新營、新化、北門、岡山各地より三百四十七頭を買入れ此內二百八十一頭を高雄運河から出し安平沖で本船に積替へ香港向け自由輸出を行つた事實があるので州當局では輸出の統制を紊すものとして重視すると同時に家畜市場規則に違反するか否かに就て調査中で其の結果によつては斷乎たる取締りを斷行する方針である

移出糖

六月迄に一千四百廿一萬餘擔

糖業聯合會臺灣支部調査、六月中內地へ移出されたる砂糖は高雄稅關十萬三千九百五十二擔、基隆稅關九萬三千百六十六擔、計十九萬七千百十八擔にして昨年十一月以降の累計高雄稅關一千二百十二萬七千四百四十四擔、基隆稅關二百八萬六百八十八擔、總計一千四百二十一萬八千百三十二擔に達した、之を糖種別にすると（單位擔）

	高雄稅	基隆稅
直消糖	[illegible]	[illegible]
原料糖	[illegible]	[illegible]
白糖	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

即ち兩港合せて直消糖七百七十八萬一千五百七十六擔、原料糖四百五十七萬八千四百四十六擔、白糖百八十五萬七千六百九十擔となる更に各社別にすると（單位擔）

	高雄稅	基隆稅
臺灣	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
大日本	[illegible]	[illegible]
鹽水港	[illegible]	[illegible]
帝國	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
沙成	[illegible]	[illegible]

暴風雨で 鐵道貨物減る

今次暴風雨のため鐵道貨物がガタ減りとなつた、即ち暴風雨の當日たる三十日の輸送量は昨年の同日が一萬六千噸、今年七月二十九日が一萬六千噸…なるに比して、西部線のみか出帆の關係で二十九日の五三二噸に對して七七二噸

	三十日	二十九日	前年三十日
米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜貨	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺灣炭の 母體を研究

成因や炭質に就て 中研服部技師が研究

中央研究所の服部技師の研究室に於ては目下臺灣に於ける石炭の炭質に深く突込んで臺灣の石炭は一體何物なりやといふ臺灣炭の成因を研究しつつある、滿洲の石炭は從來の研究によつて大體に於て確證で出來てゐるといふ確證が擧つて居り

日本炭 についても大體研究の歩が進んでゐる、然るに獨り臺灣炭のみは今日まで何人も手をつけてゐない、尤も植物學者の安井コノ女史が先年アメリカのピッツバーグの研究室にゐたとき服部技師を介して植物學的に臺灣炭を研究したいといふので、服部技師は往行中偏數に各所の臺灣炭を取寄せ安井女史の渡英を待つたが、途に同女史の渡英なくその儘になつたこともある、さて服部技師の研究といふのは植物學的にではなく鑛物學的に或は岩石學的に石炭を見極めたいといふのであつて、此の方の研究者は

日本に は岩崎重三氏あるのみである、その研究の方法といふのは石炭を色々の形に切斷してその斷面を磨き、それに藥品を塗つて斷面の組織を顯察し何科の植物に屬するものなりやを判斷するのである、之は簡單の樣であるが、實は炭化の程度が進めば進むほど斷面の組織不明瞭であり且つ色々な他の鑛物も含まれてゐて決定に容易でない、服部技師は目下臺北州の四腳亭炭を研究の對象にしてゐるが、最近漸く石炭中に胞子の包まれてゐることを認めたので、此の地方の

石炭は 恐らく胞子を有する植物から出來上つたものに違ひないとの想像に到達し、餘程研究範圍を局限することが出來た、若し今後の研究によつて七層より成る四腳亭炭の各層の成分が判明し、例へば第何層目は葉の粉が多くその次の層は木の幹が混雜されて成つてゐるとかいふ事實が判明し、從つて各々の石炭より出る炭やタールの分量、性質の相違も明かになれば石炭の利用上大いに參考となるであらう、詰まり低溫乾溜に適するものは第何層、液化には何層目に限るとかいふ風になつて來る、斯の如き

事柄は 單なる石炭の分析では明にし得ないもので必ずや前述の樣な基本的な研究に待たねばならず、之によつて臺灣炭も利用の方面を擴大し必要に應じて現在の燃料以外の他の用途に轉換し得る譯である

上海票金反落

日本向爲替暴騰

【上海三十一日發聯合】昨日九百弗臺を突破した票金相場は今朝形勢逆轉し氣配不良化し寄付八百九十四弗と弱く始めアナヂリ安を辿り安値八十二弗と引けた、爲日本向け爲替は票金安に連れ正午には百二十九圓四分三の賣唱へで昨日に比し二圓餘方反騰した

日支炭礦が中心で 北支炭礦の合同案

成行注目さる

【東京三十一日發本社特電】北支紛爭一段落と共にその經濟的開發が愈々日程に上されて來たが殊に灤縣附近に炭礦區を所有する日支炭礦を中心とし北支炭礦の合同計畫が具體化の氣運に向つて來た、即ち日支炭礦では支那人經營龍口炭礦が十數年來の經營に不振を來たので約卅萬元の借償並支拂を要求したがこれに應ぜぬため灤縣星島に殘出せる石炭約六萬噸の差押へを行つた、此處に於て支那側は合同案を提議し來つたので目下買收條件につき折衝中であるが、相當の曲折は免れぬにしても結局、北支諸炭礦の合同はこれにより著しく促進される模樣である、惹いて英國資本系開平炭礦との間にも經營的見地から協同經營又は資本合同を行はんとする議論が擡頭し成行は興味を以て見られてゐる

本年度一億五千萬圓來年度も略同額の起債を必要とするので此の際單獨に起債することとなり此の程興業銀行に對し社債三千萬圓の發行方を非公式に申込んで來た、依つて興業では銀行團諸當局とも交涉の上折衝し應ずることになつたが滿鐵傍系會社の起債を興銀に申込んだのは今回が最初のことであり興銀單獨で引受けるかシンヂケートを結成するか又は擔保をつけるか其の成行き對岸投資の上に影響する所大きく非常に注目されてゐる

正米市場の 出來高累計

四月以降三萬六百車 前年より一萬二千車增

臺北正米市場の四月以降出來高累計によると當市場における出來高累計三萬五百九十六車に達し前年同期の一萬八千四百一車に比し一萬二千百九十五車增加し、本年度受渡正米出來高七萬三千車を僅か四ヶ月で約半數を上げてしまつた、月次別に前年同月との比較增減を示して見ると次の如し

月次	本年	比較增
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

昭和製鋼が 起債計畫

【東京三十一日發本社特電】昭和製鋼所では第一期五十萬噸計畫が完成し更に第二期計畫として五日高爐其他の建設やその他の工事に着手することになつたが右に要する資金をいかにするかについて考慮中の所…

商工銀行の 上期營業概況

商工銀行の上半期營業の狀況一般は次の如くである

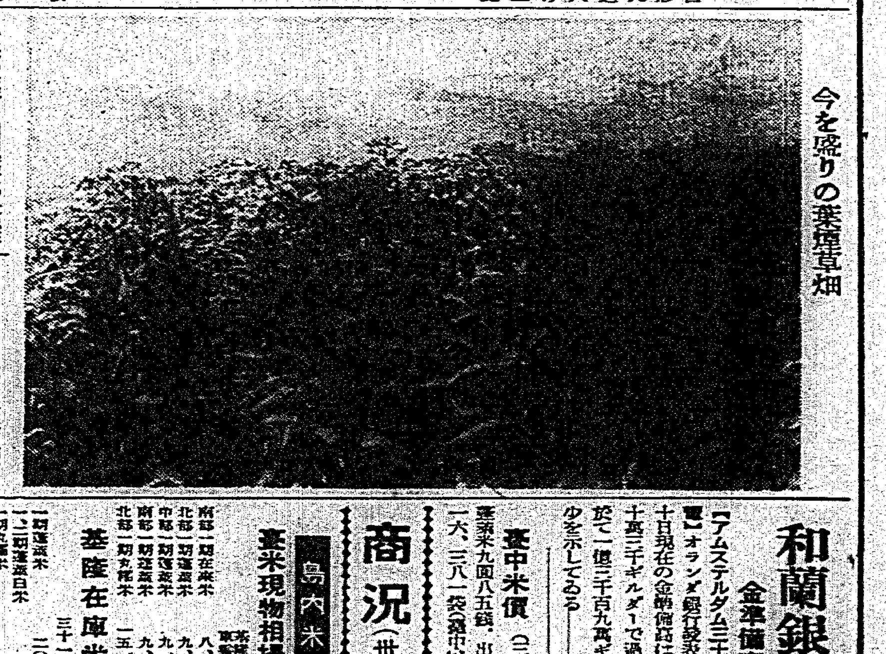
本島の景氣を支配する米、糖の二大物產は當期に入りても、大勢依然高値を持續せし爲め前年二期米は殆ど一掃せられ、茶價其他の貨物も春茶取引の例年より後れて氣配鈍重なりし以外は其荷捌き亦概ね順調なりしに由り僻陬に至る迄、鼓腹騷壤の好況を示したり、四月二十一日新竹、臺中兩州下に起れる震災は財界に異常の衝動を與へたるも災害は小地域に止まりたる爲め一般には格別の影響を及ぼさず、即ち地方信用組合預金の激增、肥料の記錄的移入增加、織布、雜貨の旺盛なりし等は、畢竟此の好景氣の反映と見るを得べく、加ふるに銀の騰貴と日支關係の好轉は對岸向輸出を激增し、就中、生豚輸出の新生面を開き、又對岸よりは引續き銀の輸入著しきものありたり、是等に依りて本島當期の輸移出入貿易は實に三億三千萬圓に達し昨年同期より七千萬圓の大增進を告ぐるに至れる等、終始好況裡に越期したり、當行營業亦大に此好機運に惠まれ預金、貸出共に逐月增進の一路を辿り、預金は期末に及びて最高記錄を殘すに至れり、一方、貸出金利は當期に於て更に低下したるも、尙前期に優る業績を擧げ得たるは欣快に堪へざる所なり、今や、時恰も創業二十五周年に相當しこれを記念する爲め若干の特別配當を行ひ、以て株主各位に酬ゆる所あらんと企圖したるが、當局の一般方針に基き結局、特別配當はこれを差控へ、餘剩利益は主として內容の充實に振向けたり幸に諒承あらんことを望む

水產講習會を 開催する

臺北州水產會では今度水產方面の知識向上を計り且つ將來水產發達に對し準備工作に資する目的で來る八月廿日より向ふ十日間臺北第二公學校に於て短期水產講習會を開催する事となつたが、其の講習科目は水產通論、漁撈、養殖製造等で講師は井上技師、如月技手、山村技手、與那原技手其他等である、尙講習員は五十名の豫定で其の資格は小公學校卒業以上の學力若くは水產方面の趣味を有する十六歳以上四十歳以下の者を選拔することと云はれて居る

蓬萊は閑散

【神戸三十一日發本社特電】蓬萊も月末決濟にて至極閑散八月限北部十圓十五錢田中賣りの湯淺買にて一口出來た位中部十圓三十五錢唱へ、京都を除いては先づ受渡しも圓滿に進行し八月限の大取組月を迎へる事になつたが仕手として未だに氣迷ひもの多くそれだけに八月限の亂戰が豫想される丸糖も大體變らず現物も十五圓八十錢の保合



今を盛りの葉煙草畑

和蘭銀行 金準備高減る

【アムステルダム三十日發本社特電】オランダ銀行發表によれば三十日現在の金準備高は六億八千四百十萬三千ギルダーで過去一週間に於て一億三千百九萬ギルダーの減少を示してゐる

商況（卅一日）

臺中米價（三十一日）

蓬萊米九圓八十五錢、出來高蓬萊米一六、三八一袋（臺中驛出）

島內米肥

臺米現物相場

南部一期在來米	[illegible]
北部一期蓬萊米	[illegible]
中部一期蓬萊米	[illegible]
南部一期蓬萊米	[illegible]
北部一期丸糯米	[illegible]

基隆在庫米（三十一日朝現在）

一期蓬萊米	二〇五、八九八袋
一、二期蓬萊白米	一二、四〇九
一期丸糯米	四、八二九
一、二期丸糯白米	六〇
一、二期在來白米	二九六
合計	二三三、四九二
前日	一四三、萬(一、七七八增)

高雄在庫米（三十一日朝現在）

一期蓬萊米	五六、〇〇八袋
一期丸糯米	七一七
一期長糯米	七〇
一期在來米	四、四九五

正米市況役場

	當限	中限	先限
▲一期蓬萊米	九、六五	九、七二	九、七六
	八車	六車	一八車
▲二期丸糯米	不申		

島內肥料相場

現物基隆倉渡

大豆油粕	一圓八〇錢
硫安	一二圓六〇錢
英安	一二圓三五錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一圓〇〇錢
同（七貫五入一九%）	一圓〇五錢
硫酸加里四八%	一三圓三五錢

期米

堂島兩建控除倶合

中限	七八、五〇〇石	
賣方	廣瀨以下一五店	
買方	潮先以下一二店	
先限	一二六、七〇〇石	
賣方	北川以下九店	
買方	潮先以下一七店	
本日出來高	九三、〇〇〇石	

堂島前場先限主なる手筋

賣方 中東筋（北川 東京筋（岡米）正米筋（漫崎）

買方 神戸筋、潮先、上楠 地場強き（岡米、上楠、地場、海堀）

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方 北川八、一〇〇岡崎一、一〇〇

買方 潮先三、六〇〇小河一、九〇〇岡崎、海堀一、四〇〇上楠六〇〇

堂島米況前場

【大阪三十一日發】弗下期待外れに人氣強く先は中東筋、東京筋、正米筋賣り神戸筋、地場買に三十一圓〇六錢と五十五圓に寄り中限越りに上向き十九錢と伸びしも月末前場限り立會旁々買物薄く十一錢と落して大引

堂島雜觀

【大阪三十一日發】昨日の米穀委員會で追加拂下げの要請がなかつたので拂下期待で買込んだ仮弦は期待外れの失望をなし賣過の反動で相場は一變して上向歩調となり地合の好轉から買氣を誘致し目先を今一歩踏みあんかの振合にあつたが期限引戾き申分なく月末前場限りの立會とて買方の利喰絶えず今一つ伸なやかく一般の人氣は新舊の委であつた

株式

大阪短期役場

	前	引
東新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
日鐵	[illegible]	[illegible]
臺銀	[illegible]	[illegible]
臺電	[illegible]	[illegible]

銀塊

大連鈔票前場況

【大連三十一日發】鈔現相場なかち百三十六圓四十錢と手堅く寄付その後も上海銀價に連れ一メン筋日本人筋買ひ高値六圓八十錢まで漸騰したが地筋の賣で少保合ひ八錢安で引けた出來高九萬圓

穀肥

神戸市中相場

大豆現物十八圓五十錢、同先物五四〇、同先物二六七〇、小麥內地物六、五五、同外國物九、三〇、麥粕安月物一圓八五、五錢二十五及宮尼八月物二圓八五、八錢濁安六二及宮尼先入物九三、四圓四五

絲況

大阪綿絲

八月限	二〇三、一〇	二〇三、〇〇
一月限	二〇〇、八〇	二〇一、〇〇

大阪棉花

八月限	六一、八〇	六一、七〇

大阪人絹

八月限	五七、三〇	五七、四〇

横濱生絲

八月限	六六三、九〇	六六〇、〇〇
十二月限	六八九、〇〇	六八四、〇〇

爲替

臺銀建値

倫敦	一志二片八分一
紐育	二九弗一八分三
孟買	七七盧四分三
新嘉坡	四二磅一分一
爪哇	二〇〇盾
馬尼剌	一七〇四
上海	一二〇四分三
漢口	一三〇四分一
福州	一三〇四分三
廈門	一三〇四分一
汕頭	一三五四分一
香港	一八〇
廣東	一八〇

大株雜觀

【大阪三十一日發】目先筋の踏切が一巡と共に早くも既鋼を鈍らせた日產自動車に強銀證券の資金難解消に成立說を傳へ日產の賣方が保ち買氣を呼び日產、日立、日鑛等一齊強調を示し悉いて全般の人氣を刺戟したが流石に月末の關係で新規買段く手控へ長期筋のみ强調したに依り足並は強くとも伸び難く人氣力を欠いて居り新規期待を掛けるべき新局面は見られぬ大保合圏內と見られてゐる

東京短期役場

	前	引
東新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]

東京株況前場

【東京三十一日發】相場は月末とあり受渡しを控へ新東は今朝一百三十七圓臺の小波瀾に終つたが賣方が漸次新規に出て來たことは伴はねばならぬ事實であり殊にアメリカのインフレ政策や對支貿易の好轉等あり人氣は何處となく明朗さを感ぜしめてゐるので新甫相場實は久し振りに活氣ある立會を見せるものと思はれるが取引額少を示し買氣が濟んだら何れは高値を避け難きところであるから一巡なつて再び保合に入ることであらう實物市場では紡績と人絹株が引續き寶易好轉見越に買はれ棉株は保合で日產等が買はれ株物筋の賣が濟んでゐる模様であつた

都會化粧 (25)

岸田國士 作　田中良 畫

別の世界 (八)

ほどけかけた繃帯を巻き直してやりながら、照子は、昇の述懐に耳を傾けた。

「……なあに、轉ぶまいと思つたら轉ばずにすんだのさ。みんながいやに用心するから、ひとつ威かしてやらうと思つて、滑る眞似をしたんです。少し滑つてよすつもりだつたら、止せなくなつちやつてね。七八百米突、わけなく滑走さ。岩の角へ肘と頭をぶつけて、それでおしまひ。平氣で起ち上つてみたら、顔と手を少し擦りむいてゐたんです。笑つちやつた」

「危いわ、ほんとに……」

「それも、兄貴と喧嘩して降つて來たんです。そんな不躾な奴は一緒に連れて行けないつて云ふから、さうかつて、一人で山を降りて來てやつた」

「意地つ張りね」

「これ幸ひと云ふ理由もあつたんだけれど……」

「隨分、草臥れたでせう」

「それや平氣さ。ちつとしてると力が餘つて しようがないんだもの。」

「お母さまにお知らせしませうか。」

「冗談云つてら……。家に誰もゐないのが却つて好都合さ。うるさくつてしようがない。」

「もつとひどいお怪我だつたら、どうでせう。あたし、びつくりしたわ。」

「ありがたう。丁度頭あひの怪我といふやつでせう。富山の赤十字病院で、ちやんと診て貰つて來た。レントゲンで撮したら、骨はなんともないんですつて……」

「お頭の鉢は誰が撲らないか知ら？」

「そこまでは訊かなかつた。氣づかひけないか知ら……」

おや、笑つた！　珍らしいことだ。さう云へば、彼女は、昇の今耳ぐらゐ快活な様子を見たことはないのである。第一、自分に對しては勿論、誰とでも、こんなに口数を多く喋つてゐるのを聞いた例しはない。危い目に遭つて、流石にまだ興奮から醒めきらないのであらう。

女中が食事のことを訊ねに來ると、汽車で弁當を買つたのが、まだそのままサックの中にあると云つて、その弁當を玄関へ放り出した。腹がすかないのだ。

照子は、繃帯をし終つて、ふと彼の眼を見ると、眞赤に充血してゐる。

「ごめんなさい。」

と云つて、彼女は、彼の額に手をあてた。

「あツ、大へんな熱だわ」

「大丈夫ですよ」

昇は、どうしても起きてゐると云ふのを、彼女は、女中に云ひつけて、床の用意をさせ、無理に横にならせた。氷嚢を探させたが見つからない。金盥に水を汲んで、手拭ひで冷やすことにした。それから、女中を倶樂部へ走らせた。

「どこか、お痛みにならない？」

「肩がすこし……」

「おつむりは？」

「いい気持……冷くつて……」

「これでいいこと？　心配ねえ」

「僕は幸福だ……。あなたに、かうして看護して貰ふなんて、まつたく運がいいや」

「あら、誰だつて、病氣の時は……」

「うん、僕はね、あなたのそばへ降つて來たかつたんです。それで、わざと怪我をしたつて云つてもいいんだ　はつきりそのつもりでなくつても、いくらか、そんな欲望が手傳つてゐたことは確實だ……しかし、こんなにお世話になるなんて、まつたく、思ひがけないことです。何時までもかうしてゐたいなあ。誰も降つて來ないといいなあ。あなたの手に、僕の生命を托することができたら、それこそ、どんなにうれしいだらう。そつち向かないで……照子さん……」

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【六・三〇】夏季特別講座(臺北)第十講「經濟」…商學博士 山崎…

【七・〇〇】朝の音樂(臺北)(レコード演奏)第三回 室內樂 四重奏曲(長調)(ニガー四重奏曲)(ドヴォルザーク作曲)…レナー絃樂四重奏團

【七・三五】全國氣象通報(東京)

【八・〇〇】衛生メモ(東京)

【九・三〇】家庭百科問答△水蟲に惱むゴム引レーンコートの保存法

【一〇・一〇】家庭料理献立(臺北)第一高女金村カネ等△胡瓜の海苔和へ

【一二・〇〇】日用品小賣値段(各局)職業紹介事項(各局)午後のプログラム紹介(各局)

午後の部

【一二・五九】正午の時報△氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・二〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】實問娛樂時間(レコード演奏)天氣豫一「月夜上人…高峰」…

【〇・五〇】經濟市況に引續き内地定期航路入港時刻と接續列車時刻のお知らせ…臺灣鐵道部…

【三・四〇】全國氣象通報(東京)漁業氣象

【五・〇〇】子供の時間(東京)お人物語「八月生れの偉人」(子供のテキスト)…

【五・一〇】コドモ新聞(東京)…

【五・二五】講演(東京)運動講座…

【都市對抗野球選手權大會各チームの陣容】…松戸和雄

【五・五五】カレント・トピックス(東京)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北)兒童劇「ならし太鼓」…あけぼの兒童會

【六・二〇】講演(東京)少年と野外生活…大日本少年團聯盟副理事長 海軍大將子爵…

【六・四五】講演(名古屋)…

【七・〇〇】管絃樂(東京日比谷公園新音樂堂より中繼)…合同演奏 陸軍戸山學校、海軍軍樂隊 一 序曲「ロザムンデ」(シューベルト作曲)二、交響詩「東洋の祭典」(ウエックスレー作曲)以上二曲指揮 陸軍軍樂長…田園」二、戀狐曲「哀しき我が家」(ロバーツ作曲)指揮 海軍軍樂長内藤清五(雨天のため右管絃樂中止の場合は左記のものを放送)和洋合奏 一「戀狐曲」尾崎と何枚の踊り」二「夏三題」三「長唄「新浦島」…江東管絃樂團、指揮小畑絲浪

【七・三〇】浪花節(東京)江戸の華「澤田松 草川森平」

【八・一〇】名作朗讀(東京)齊藤花札彩庵(河竹默阿彌作)…岡本三太郎

【八・三〇】時報(東京)

【八・三二】夏季特別サービス(臺中)浪花節「出世の火血」京山幸千代

【九・二〇】氣象通報…臺北觀測所發表△放送局編輯ニュース△公示事項知事項(各局)△明日のプログラム發表(各局)

實狀に立脚せる日本の外交政策 (一)

ハーバード大學副學長　A・E・ハインドマーシュ

一、日本外交の必然性

最近に於ける日本の行動は、誤解に基くものもあるが、兎に角列強の猜疑と恐怖とを釀成しつつある。而して其の注目すべき行動は左の四者である。

(一)千九百三十一年の滿洲國建國に際り、日本は其の事前事後に於てあらゆる援助を惜まなかつた所謂焦土外交を以て國際聯盟脱退を敢行した、此の擧に出づる迄には日本は最も悲壯なる決意をなしたのであつたが、此の重大なる決意に基く日本の行動に對して實效ある反對運動は起らなかつた。即ち日本は其の所信に從つて邁進する事が出來た。

(二)千九百三十三年以來、日本は從前西歐列國企業の消費分野と目されてゐた所の各市場に對し、貿易上優勢なる進出を試みた。此の日本の商品を目標とする關稅と輸入割當制限を以て各國は迅速な對策を講じた。

(三)最近數ケ月日本の政治家は現在の海軍力比率の不當を强調し合衆國と英國とに對し法的平等を要求してゐる。

(四)最後に千九百三十四年四月十七日、日本外務省のスポークスマンは、日本は極東の盟主たるべきであると公然主張し、特に他の列強の極東に於ける權益と法的義務とを無視するが如き態度に出た。

換言すれば日本の政治家は從來の慣習に照して國際關係に當つては國際的反感を誘發するも必ずしも顧慮するところ無きもの如くである。併し法律的立場から檢察するときは、日本の强硬態度の背後には、机上論を超越して、何等かの切迫せる事由が存在するにあらずやと考へるに至るであらう。日本政府と國民とが外交上の問題に就いて、一も二もなく軍部に引摺られてゐるもの觀るが如きは、蓋し當を得たものでは無いと觀ぜられる。

日本の國民は訓練があり、ロボットでも無ければ、わからずやでも無い、日本獨特の外交政策には、首肯すべき充分の實際的理由がある。

今其の理由を合衆國に於て綴込し認識する事は、少くとも日米相互の理解を深めるといふ點に價値がある。日本は解決を要する性質の問題に直面してゐる。日本の外交政策が、賢明であるか否かは別として、此の問題を解決するに非ざれば、日本の外交政策を理解する事は出來ない。

二、驚くべき人口の增加

少くとも過去三十年間、日本の外交政策は、大陸に於て人口過剰によつて生ずる人口膨脹と、生活の不安とを緩和せんとする方針に從つて導かれてゐる。一六三七年、將軍徳川家光の鎖國以來、此等遊者國の門戸が開放せられたのは、一八五三年であつた。此時迄に世界の有望な空地は白人の手中に掌握されて終つた。一八六七年の明治維新迄の百五十年間には日本の人口は增減なく、約三千萬であつた。明治維新に至り新興日本は一定のプログラムに依つて進行を開始し、西歐諸國と實質上平等の地位を獲得するに至つた。

×　×

一八六〇―一九一〇年の半世紀の間に、日本國民は、歐洲の宗教革命、文藝復興、產業革命並に佛蘭西革命等、之等の總和にも充分匹敵すべき所の連續せる政治的、社會的並に經濟的の急流を乘切つてしまつた。殆ど一夜にして、日本は封建的社會制度の中世紀的狀態から、世界の列強國と比肩する近代的狀態に變つた。此變革が如何に迅速であつたかは、今日、日本の近代都市に於て、往年封建的武士の甲冑に身を固め、兩手で振つた刀劍を以て戰場に馳驅せる古武者が街々にして見出されると云ふ事實によつても明かである。

中世紀的日本が近代的產業國に變つた爲め、これに應じて、人口が急速に增加するに至つた。全然新しい社會階級たる工場無產階級者の群が、產業革命に缺くべからざる副產物として生れた。人口は勃興せる產業の中心地に集り、之等の中心地は一八九〇―一九二五年に三倍大になつた。一方地方の人口は、七％を增加したに過ぎない。工場には職工が必要になり、農作地方から人口が流れ出た。一八七五―一九一四年の近代日本の最初の四十年間に、人口は約二倍に達した。此世代の人口の增加は寧ろ歡迎され、消化吸收された。

然るに一九二五年には、日本の工業勞務市場は飽和點に達した。然も人口の增加は依然續いた。日本は醫學、衛生、工學等の發達に於て躍進した爲め、日本人の死亡率は、即ち死亡率一七・七二（一〇〇〇人中）にまで下つた。然るに一方、出生に於ては、依然として東洋的出産率三二・九二（一〇〇〇人中）を以て、增加を續けた、更に又、此出生率は、歷史上比類なき速度を以て增大した、即ち千人中一八七二年は二五・〇〇、一九二六年は三二・九二）

×　×

これが結果は驚くべき人口の增加となり、これに刺激を與へた所の產業發達に要する需要を遙に超ゆるに至つた。一九三三年に於ける自然增加、即ち出生と死亡の差は百萬を突破した。今日內地人の人口は、六六、〇〇〇、〇〇〇であつて、如何に內輪に見積つても、一九五〇年迄には七八、〇〇〇、〇〇〇に達する可能性がある。

其後は多產低減の現在の傾向が續くものとすれば 年々の出生は減退して 人口は恐らく九四、〇〇〇、〇〇〇を超ゆることがないであらう。然らば、日本が現在直面してゐる事態は、解くことが出來ないとは考へられないが、然し迅速に且つ端的に緩和手段を講ずる必要のある性質のものである。

山窓に語る（上）

矯激思想の行く手は？　歴史の指す大瀑布

國家は累卵の危に在り

輕井澤山莊　尾崎行雄

夏を避けて碧輕井澤の山莊に耳を洗ひ眼を閉ぢて悠々自適する尾崎行雄老…衰へたりと雖も當年の意氣さながらに、一夕記者と對して時事を語る、風氣淸涼さながら水のやうである

★　★

◇…今にしてかくの如き言を繰返すことは實に悲しむべきことだが今日の如き狀態にあつては、又是非もなき次第である。由來我國では憲政の自由民權以來政黨政治が成立されたと云つても眞の政黨政治と云ふものはなかつた、それが最近に至つて是正されて來たのであるが大衆が實權に政黨の手を……

麗れ齋藤・岡田と二代續いて擧國內閣を生んだ、勿論政黨が信用を失つたからだと云つてしまへばそれだけだが

★　★

◇…政黨もかなり墮落はしたが其の思ふ事、行ふ事成らざるはなく、併して又その間不義不正も數々行はれて居たのだが、國民も亦穢れして居た……それが目につかずに居たのが、それで國民は事の政黨の腐敗が不義と不正に蔽はれて居たのだが……

◇…日本のみならず歐米諸國に於ても……ファッショ的傾向を多分に帶ぶるに至つた……それは國家が明かに警告して居るのである

★　★

◇…今にして匡正しなければ國家百年の大計を誤り引いては國礎までも危くするは火を睹るより明かだ。そこで政黨が目覺めて蔑然こにを立つための實際に物の揆まつた樣な現下の狀態を眼の前に見ながら敢然と戰ふ勇氣もなくむしろ心にもなき妥合主義に耽溺して居ては國家は正に累卵の危きにありと云はなければならぬ

◇…一應政界淨化にしても政黨それ自體の覺醒を……官僚が如何に實を折つてまたねば自殺同様を待つに等しい……のだ　往年憲政擁護の大旆の下に三派が相提携して立つた意氣はどこへ置き忘れたのだらう、政黨本來の使命に還元せしめ國家百年の大計を確立して一日も速に政黨政治を自覺して……とか云ふ下の急務ぢやないか　自由主義者老學生の眞も共鳴り愛國の眞情に燃えつつ政黨を自覺せよと叫ぶのであつた（輕井澤にて）

【批評と紹介】

◆初級電氣工學（河合多能一、矢幡龍二著）數年間臨島高等工業學校及び臨島市立工業學修學校に、電氣工學を擔當した經驗から、電流學、磁氣學、交流理論、直流機械等十七章に分ち府内學校及び中等學校程度に、懇切に記述したもの（菊判上製二百十七頁定價一圓六十錢、東京市神田區旅籠町三ノ四 工政會出版部）

◆フランクリン物語（野邊地天馬著）先に「ワシントン物語」及び「リンカアン物語」の二書を著し、其の道に名聲を有する著者が、前二者に續き亞米利加合衆國の三偉人の一人、偉大なる商人にして、政治家、學者を一身に具備せるベンジャミン、フランクリンをらつし來たり、その生立ちから懇切丁寧に且つ興味深く描寫したもので、少年少女の好讀物である（四六判上製三二一頁、定價一圓九十錢東京市澁谷區南榮町三丁未出版社）

◆日本趣味（清風號）庭に水を打つ心持は日本人の持つ誇りの一つだといつてもよからう、殊に夏の庭に水の打たれた土の匂ひ―その淸風無塵の日本趣味の季刊誌第三輯は行草趣味（高野辰之）伊賀燒の持味（川崎克）酒宴（西村眞次）金澤文庫の讚（小野賢一郎）夏の旅愁の話（平安堂主人）高山清風（本山荻舟）釣を好む心理（中村星湖）と熱著の文學（西村久郎）ぎ花藝術、神田鍛治町鍛司考（香取秀眞）清涼と花器（竹內藏石庵）その他を滿載して風流人の喜びさうな編輯ぶりを見せてゐる、幸田露伴、市島春城兩翁を中心とする座談會などは殊にこの誌にうつてつけの讀物と云つてよから（菊判並製一五一頁、定價一圓、東京市麴町區富士見町二ノ八 健文社）

增刊書頭キング

二十七、八篇、全部讀切の小說、そこへ圍碁、將棋夏季大學の妙手を加へて、どこまでも娛樂一點張り、探偵小說は犯人探しの大懸賞であるといつたキング增刊は人氣の中心になつてゐる

〈嘉なかだち〉
求婚一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　…　…

店員入用　內地人二十歲前後本人來談　臺北市京町一ノ六…

貸家　…

電話　…

電八一九番　…

電二八四六番　…

ウテナ
バニシングクリーム
雪印

純白の雪印に
憧れの嶺に輝く
千古の雪
その淸淨な美しさを
あなたのお肌に
なつかしく匂はすでせう

サラット消えて
陽ヤケを止め
潮荒れ、山ヤケから
あなたの美しいお肌を
若さを、魅力を護ります

朝は―
サラツト涼しい雪印クリーム
おヒゲ剃りにも、お化粧にも
涼しく爽快　色白くなる
白粉は、肌色のウテナ粉白粉

夜は―
艶でにゆかしいウテナ水白粉
お肌の榮養にウテナ花印クリーム
斯くて、夏の日は快適

ウテナクリーム
雪印（無脂肪）三十二錢、六十四錢
月印（中性）五十三錢、七十五錢
花印（脂肪性）五十五錢、一圓十錢
レモンクリーム　三十錢、六十錢

ウテナ粉白粉
廿五錢、卅二錢、五十三錢
肌色・濃肌色
白色・健康色
オークル一號（淡）
オークル二號（濃）
ナチユレル（白）
ブルーン（濃）

東京本郷　久保政吉商店

ニュース　第二版

花蓮港廳下
颱風による損害　百萬圓にのぼる
家屋の倒壞、半壞五百餘戶　築港棧橋三百米流失

【花蓮港三十一日發至急報】二十九日花蓮港地方を襲つた颱風の被害は蕃林支廳は殊に激しく研海、玉里二支廳は輕微である被害の主なるものは左の如し

家屋倒壞二〇五、半壞二〇〇、大破二九五、浸水一九、水田流失八甲、死者一、重傷一、輕傷三、果樹倒伏四、一〇〇、甘蔗倒伏一七五〇甲步、築港棧橋三百米流失

蕃地被害家屋倒壞一〇九、大破七五、道路流失七七ケ所、崩潰七一ケ所、堤防決潰四ケ所、電話切斷一三、電柱倒折七四、甘蔗倒伏三六〇甲步、負傷三、作物被害は不明なるも風林のみにて甘蔗一割、果樹五割、西瓜木瓜は全滅の有樣にて暴風雨の被害損害額は百萬圓に上る見込である、尚築港線月野、大原間線路破壞の箇所は三十日復舊三十一日より運轉を開始、臨海バスは三十一日午後回復す

果物も相當に被害

【花蓮港三十一日發至急報】花蓮港地方颱風襲來に際し農作物被害は水田流失一甲、土砂流れ込八十九甲、水田浸水一百五十甲、甘蔗一分乃至一割減收價格十五萬圓、バナナ七千圓、柑橘一萬四千圓、木瓜六百圓、柚一千圓、キャッサバ六千圓其の他果樹二千圓減收の見込み、蕃地被害三萬圓、鐵道局三千圓、南北花蓮線三十一日復舊、臨海道路バスは三十一日午後運行を開始した

颱風の犧牲者は全島內で十三名
負傷者二十八名に達す

廿九日夜全島を襲つた颱風被害は死亡七、行方不明六、負傷二八、家屋流失二、全壞七四五、損壞二、二三八六、小破五、六八二、浸水家屋三、八六〇、田畑流失十六甲步となつて居るが被害狀況は散在的で、全額に見積ると僅少の損害であるらしい

貧困を苦にし縊死

【士林電話】七星郡士林街…七五何金定の三男何阿水（…）は三十一日午前九時頃家人の不在中自宅寢室で縊死を遂げた貧困を苦にしての厭世自殺らしい

復舊工事が成り　臺東線漸く全通す
きのふから平常通り

【臺東三十一日發】暴風雨の爲め二十九日夜より運轉不能に陷つた臺東線では臺東、玉里、花蓮港の各區間共從業員を總動員して徹宵被害ケ所の復舊作業に努めた結果三十一日より全線の開通を見るに至り平常通りのダイヤに歸つた

颱風による澎湖の損害輕微

【馬公三十一日發電】三十日午後から澎湖地方の暴風雨も漸次治まり三十一日に至り穩やかに歸しつつあるが今回の暴風雨で馬公港で三十日馬公白沙間交通發動機船通行丸一隻坐礁破壞し損害二千餘圓支那戎克船三隻物船の破損のもの坐礁破損し損害三千餘圓その他各所で家屋の半壞倒壞等ありしも大した損害なし尚望安島の損害は不明であるがこれ亦大したことはないと見られてゐる而して馬公港內に於る暴風雨の際船留等の施設全くなき爲め風向きの變る毎に各船は必死となつて移動避難をなすと言つた有樣で今回の如き琉球船各漁船及戎克船その他多數の船舶はこれによつて非常な困難をなした馬公漁業施設の急務はこれによつて痛感されてゐる

海の寶庫火燒島
魚族群れあそぶ（3）
水田は一甲步一萬圓もする　島產の花鹿は支那へ輸出

潮めぐる洋上の孤島火燒島は臺東の東方十八浬に周圍五里の不等邊形をなし西南一方里餘にして島內は悉く輝石安山岩から成る海中の死火山である

東南海岸は大洋の怒濤に削られて數百尺の斷崖が屹然たる景觀を呈してゐるが西北部は緩斜を保ちつつ海へ…るので農耕地は此面に…部落は多いが河川と見るべきものはない。島の人口は一千二百二十…人で其の全ては…此の中に內地人は…

「確な史實なく」口碑に依るの外はないが島の老人は本年が百二十二年目とハッキリ云つてゐる。即ち今から百二十二年前現高雄州下の小琉球島の漁民が此地に漂着して…の海濱に一寸移住したのが抑も始まりで…今の…部落となつて…

區長、警察官吏、公學…海產業者の…六家族で部落は南寮、中寮、公舘の三ケ所に密まつてゐる。島の…に就ては「森林二百甲と」外に原野千一百餘甲と明記されてゐるが、…に島を捨て紅頭嶼に去つたと云はれてゐる。島內に於ける耕地は水田十八甲、畑二百四十甲に過ぎない…甘藷、米、落花生と僅かの陸稻あるのみで甘藷が島民の主食となつてゐる、此の甘藷も從來…島產と落花生であつたものが昨年の暴風で全滅したのを機會に臺東廳から…

別に野菜を食べる必要はないといふ原理で無關心であるがその縣內他人の來島に增はれるトマト等は見逃さない內に綺麗に何時の間にか消えて終ふと云ふことで笑はせる島風さへ注意すれば野菜は勿論各種の果樹等も望み通りに「出來るさうで」同行の素農技手M君等は熱心に之を調査し島民の復興としても積極的に栽培の必要ある事を強調して特に椪柑栽培等には適地だらうと云つてゐた、水田は水利の便に缺くる所から現在以上の擴張は望みなく當然米穀は島民の需要を充たされず年に約四百石を移入してゐる、限りある土地に對する島民の土地慾は勢ひ旺んになるばかりで地價は逐年高騰して現今の賣買價格で一甲…一萬圓、畑千圓…

…副業としては養豚、山羊、養鷄、畜牛…「それに名物の」花鹿の飼養が盛んだが花鹿は現在二百頭に達し各戶に飼養してゐる、此の四、五年來はパッタリと支那のお得意先が途絶えて…ゐたのが今年に入つて日支關係の好轉と共に再び盛に復し…支那への輸出が來出したさうで目下…八十匁から百二十匁迄の相場で取引されてゐる。此の花鹿こそ支那の大人方を唯一の顧客として…るもので島では之を立派な副業として今後本格的飼育に乘り出す計畫を立て…

「島民の盛んな」…

【臺東電話】…火燒島で溺れた…

臺中州の震災復興費
原案通り可決す
きのふの協議會に於て

【臺中電話】震災復興費を主とする昭和十八年度臺中州臨時協議會は七月三十一日午前九時三十分州廳會議室に於て開會、日下知事以下各參與、協議會員廿二名出席（缺席九名）開會に當り日下知事より一場の挨拶ありこれに對し協議員…氏一同を代表して答辭を述べ書記の出席議員の氏名報告…（此の時楊春木、林伯廉兩氏出席）…日下知事の諮問に入り先づ去る四月二十一日の大震災の被害情況を詳細報告し物的損害一千五百萬圓に達してゐるが災狀一度天聽に達するや有難き恩召を拜したことを恐懼して震災應急救護應置の復舊、復興計畫等の大略につき述べ內外地同胞の深き同情を…先づ歲出より歲入出各款項目に亘り數字を擧げて提出理由を說明、…質疑に入り楊春木氏、林伯廉氏等の質問あり…氏、震災地の…復舊に就いては州の努力に感謝の外ないが震災によつて崩潰せる鐵道線路については遺憾の點多く…提出した追加豫算の內容、復興計畫の大綱の說明を終り…

…成され新經濟に邁進することになつた、本協議會も右問題につき適當な意見表示をなし…

協議會に諮問の
臺中州震災復興費
總額百十六萬餘圓

七月三十一日開催の臺中州臨時協議會に附議する震災關係追加豫算總額は歲入出共百十六萬二千九百四十一圓であるがその內譯を示せば

△歲入經常部

地租附加稅	七五、七〇三圓
雜收入	一四、〇〇〇
合計	八九、七〇三

で、地租割改正の結果の自然增收である

△歲入臨時部

前年度繰越金	八三、九五六圓
國庫補助金	三五八、六八四
州債金	六二四、〇〇〇
貸付金收入（震災街庄貸付金收入）	六、五五八
合計	一〇七三、二三八
△歲入合計	一、一六二、九四一

震災關係に提出する震災復興借入金總額は六十五萬二千圓であるが內二萬八千圓は昭和十一年同十二年度借入金に充つる爲で從つて本年度の追加額には計上されてゐない

△歲出經常部

警察費	三、六四〇圓

△歲出臨時部

勸業費	一〇、三六〇
地方改良費	七〇、三三
州稅取扱費	三四、三四
合計	一四、四六五
災害土木費	三、六二〇
補助及寄付	四三、〇五〇
州債費	一〇、九二一
震災善後費	
（イ）救護費	二八、八二七
（ロ）調査費	六、一二二
（ハ）復興諸費	一八、六二二
（ニ）復舊費	二七、二三八
（ホ）補助費	六二三、九四八
（ヘ）震災街庄貸付金	三七七、〇〇〇
合計	一、一六二、九四一

で、その主要各項目に付てみれば

△國庫補助金三五八、六八四圓の實施內容は主なるものを擧げると

震災街庄道路復舊費補助	一三〇、八四八
震災街路復舊費補助	一六八、九八三
震災地住宅建築資金補助	四一、九六〇

等で州債金六二四、〇〇〇圓の內容は

震災復興費補助資金、街庄道路復舊貸付資金、市街地住宅建築助成補助資金	一四七、〇〇〇
震災街庄貸付資金（道路復舊貸付資金、街庄公益住宅建築貸付資金）	三七七、〇〇〇

で、尚この外震災關係以外の

△臺南補助金	一〇、一五〇
△中部宣傳協會補助	一六、〇〇〇
△臺灣地方自治協會州支部補助	五、九〇〇

選擧に關する
實務講習會
新竹州で開催

【新竹電話】新竹州では左記に依り選擧監視官會議及び市街庄長の選擧に關する實務講習會を開くこととなつた

一、講習員　市郡職員
二、講師　地方課長外地方課職員
三、會場　各郡市役所
四、會期　一日間

新竹市郡　八月八日
桃園郡　八月四日
大溪郡　八月二日
中壢郡　八月十一日
苗栗郡　八月十七日

市街庄長の選擧に關する實務講習會

一、講習員　市職員及街庄長又は其一職務代理者
二、講師　地方課長外地方課職員
三、會場　各市街庄役場
四、會期　八月二十日より二十六日迄各二日間宛

模擬選擧投票の講習
きのふ基隆市で

【基隆電話】基隆市役所では來るべき選擧に備へる爲卅一日午後二時より全職員を公會堂に召集、模擬選擧投票を行ひ終つて三時頃閉會した

疾風で列車が脫線
客車三輛が顚覆して　乘客六名重輕傷を負ふ

二十九日午後四時五十分頃彰化驛基點七粁八〇〇米の地點に於て（大日本製糖彰化製糖所鐵道線路より約五百米西方の地點）鹿港驛發一時二十五分の混合列車（客車三輛貨車二輛）が前記地點より彰化驛に向け進行中、疾風の爲め脫線顚覆し乘客彰化郡鹿…一四八林運三外五名は夫々重輕傷を負ひ直ちに附近の醫院へ收容手當をしたが現場は慘憺たる光景を呈してゐた

飛行場區域內の
土地買收調印終る
關係者參集の上

【嘉義電話】陸軍飛行場區域內民家移轉に就いては土地買收は既に東石郡關係者を招致し終り三十一日午前十時より市公會堂で嘉義…の下に嘉義市の土地所有者六十餘名と土地買收調印を終り午後一時より嘉義郡水上庄に到り同庄公館で江口郡守、津田、…立合し嘉義郡關係の所有者と調印を終つた

チフス防遏

【臺南電話】臺南市にては…チフス…として…健康調査、採便、熱性患者の檢索、死鼠再檢索、飲料水、飲食物檢査、市場における野菜消毒、鼠、油噴霧撒布等を嚴重行つてゐるが…患者數は六月末から七月始めにかけ發生した者九名だけでその後新患者はない

臺南市の市區改正

【臺南電話】臺南市本年度市區改正事業は明治町二丁目より西門町に至る區間と臺南公園と花園小學校との中間北門町に通ずる區間の改正工事で…いでゐるが來る九月中に完了、十月早々起工する運びとなつてゐる又明年度の市區改正事業は市內…町二丁目より西門町に至る…員十米の擴張事業のみが計畫されてゐる

二日嘉義發　甲子園へ向ふ
嘉農チーム

【嘉義電話】全國中等學校野球大會臺灣代表として甲子園に出場する嘉義農林チームは…日午後…嘉義發…

基隆金山道路の打合會

【基隆電話】基隆、金山道路十年度分工事は大武崙から野柳隧道まで十キロ六分であるが右の內市に屬するものが一部分ある爲市郡關係者は…三十一日午後一時から市役所にて打合を行つた大體市は郡に於て買收取締り其他について工費を支出し郡は勞力出資に依つて近く着工の豫

母親に叱られ少年が縊死

【基隆電話】基隆郡萬里庄字…坑一四〇陳天興金火（…）は去る二十七日午前十時母親より金を盜んだと叱責されたのを悲觀し家出し家兒山で縊死を遂げてゐるのを發見した…

社寮島への架橋
雨期前に工事に着手

【基隆電話】去る二十九日の暴風の際基隆市內に出稼ぎ中の社寮島民五十名の內十名は暗夜に荒浪卷く怒濤の中を危險を冒し泳いで渡り殘り四十名は水產會館其の他に避難させたが市內と社寮島をつなぐべき橋梁は此の事實に見ても一日も急がれてゐる市役所にては社寮島其の他の關係は…解決し目下起債方面の手續き中であるが…雨期に這入る前に困難な橋脚工事を進める必要ありとし準備を急いでゐる

澎湖同鄉會發會式

臺南州新營郡下在住澎湖島民約六十餘名は此に相集り鄉友の親睦相互扶助及び共存共榮の趣旨により名實共に完備する親睦會を組織すべしの發起り洪伯波、鄭牡方、蔡…、林訂、宋進三等の諸氏が發起となり廿八日午後七時より當地…食に於て在住澎湖島民五十三名（缺十名）出席して盛大なる「澎湖同鄉會」の發會式を擧行し…會則の審議をなし、次に來賓陳文石氏の祝辭あつて役員の選擧に移り滿場一致左の諸氏を指名し和氣藹々裡に…

△會長林訂△幹事洪伯波、鄭牡方、…、宋進三、林…、陳…、皮昆、呂丁…、陳…、陳…

自轉車に積んだ吳服盜まる

三十日午後五時頃臺北市兒玉町二ノ二三大本吳服店の店員…が…の品を自轉車に乘せ商賣に出掛け、臺北市佐久間町某家に立ち寄つた際に何者かが表に立て掛けた自轉車から品物をそつくり盜み去つた屆け出により犯人嚴探中である（…綸、羽二重等總額數十反價格…）

エハガキ製作は見積書を　寫眞帖　好文堂へ　東京神田猿樂町一ノ五

コソ泥捕はる

【臺南電話】本籍鹿兒島縣住所不定無職中神長政（…）は去る十二日午前八時頃市內花園町二の九〇田氏マサ方から…（價格十圓）を窃取逃走中の所二十三日搜査中の池田、陳兩刑事の手に逮捕取調べによつて今春以來十七件價格約百圓のコソ泥を働いてゐた自白した

養女を虐待

【臺中電話】臺中市楓ケ枝町二四喫茶店龍鳳樓の經營者王氏應（…）は昨年九月頃臺北州海山郡三峽庄公館後二七の三王氏蘭（當時十五歲）を四百圓で買取り戶籍上は王氏應の實女王金郎の養女となつてゐるが爾來賣春を強制された爲め…

新竹市の本社支局町名變る

新竹市の町名改正に依り本社新竹支局は八月一日より新竹市榮町三丁目十一番地に變更された

照明燈を突倒す

【臺中電話】七月三十一日午後二時四十分頃臺中市役所撒水自動車中八二四號を大塚運轉手が操縱し榮町新町角をカーブせんとした際不注意の爲め街照明燈を突倒し…破壞した、從來運轉の粗暴なることが呼ばれ當局の取締を要望してゐる

…で常に虐待されてゐたが七月廿一日夕食の際些細のことから竹棒で…を毆打し治療十日間の重傷を負はしたことを探知した當局では七月二十日加害者を呼出し田中司法主任係で嚴重取調べ中である

臺灣水產會總會

【基隆電話】臺灣水產會では三十日午後二時から公會社にて定期總會を開催、事業報告、貸借對照表、利益金處分案等を附議したが本年度配當金は三分にて前年度より大差なし

特殊作物の獎勵打合會

臺南州彰化郡では特殊作物の獎勵普及徹底を圖る目的で來る五日午前八時より郡二階會議室に於て郡下各街庄長、農業組合職員、西瓜栽培者の參集を求め獎勵事務打合會を開催することになつたが附議事項は左の如し

A特殊獎勵作物獎勵事業
（イ）州計畫の內容說明（ロ）街庄の希望と計畫說明（ハ）栽培者の希望聽取
B西瓜改良事業
（イ）州農會獎勵計畫說明　ロ街庄の希望と計畫說明（ハ）栽培者の希望聽取

聽取事項
一、改正地方制度の趣旨徹底に關し實施せし事項並に實施せんとする事項に付承り度

打合事項
一、改正地方制度に伴ふ追加豫算並に事項豫算に關する件
二、規約選擧に關する件
三、執務事項照會に關する件
四、改正地方制度に關する講演會並に座談會に關する件
五、簡易國語講習所開設に關する件
六、臺灣博覽會協賛會に關する件
七、寄附に關する件

指示事項
一、選擧事務に伴ふ吏員增加に關する件
二、改正街庄制第三十條に依る區總代に關する件
三、選擧人名簿調製に關する件

圖太い犯人

【彰化電話】彰化署では去る二十五日一本島人男を檢擧取調べてゐたが右は彰化市西門三七六王雨…（…）と判明、犯罪事實は王が去る六月二十六日南門七三市…に…南郭二四…王金池と詐稱し王林氏錦…の實印を盜用し…共有名義を抹消せんと書類を作成して行使中探知され檢擧した圖太い者であつた

倒木で壓死

【臺中電話】七月二十九日午後一時半頃東勢郡新社庄水底寮五三鍾水珠（…）が豚の飼料採取の爲め下…溪…で採取中折柄の烈風により上方約直徑二尺五寸の…樹が落下し下敷きとなり壓死した

督府主催の講習會終了

【高雄電話】七月二十六日より高雄州廳會議室に於て開催中であつた總督府主催小公學校教員講習會は三十日を以て會期を終り午前十一時より小西內務局長臨場の下に終了式を擧行した擧式前同局長は講習員一同に對し自治精神に關する講演をなした

新營郡の街庄長打合會

臺南州新營郡街庄長打合會は三十一日午前九時より郡會議室に於て各街庄長、助役參集の下に開催したが附議事項は左の通りであつた

（イ）州農會獎勵計畫說明（ロ）…

地方近事

文山　臺北州文山郡司法係の手に依つて郡下深坑庄景尾附近から近來稀に見る大賭博團を檢擧したが共犯者は實に八十餘名の多數に上り殆んど各階級に亙り常習者揃ひであつた、彼等は方々の人家を巢とし或は野外に隱んで移動的に賭博したり、巧みに警戒網を潛つて居たので當局は賭博の現場を突止めるに相當の日數と苦心を費し今回辛くも現場を突止め共犯者八十餘名を逮捕した既に取調べも一段落を近く告る事となつたが地元民らは當地の因習的名物がこれで一掃されたと喜んでゐる

彰化　二十九日午後十時五十分頃彰化市南郭三七七陳火德方の小屋より發火し瞬く間に全燒した家人の發見で幸に延燒を免れたが損害約五十圓原因は漏電らしい

△彰化警察署管內に於ける自動車營業は去る二十六、七の兩日に亙り…

△彰化市北門外字市子尾林…に係る某事件は彰化署に於て嚴重取調中の所この程一段落を告げたので三十日午前八時豐崎高等主任、…特務、中村刑事が監視の下に一件書類と共に身柄は臺中檢察局へ送つた

△彰化警察署では過般改正した戶口規則の運用取扱手續の周知を圖る爲め三十日午前七時半より管內保甲書記を召集署內…で…會を開催、淺野警長の訓示古家行政主任、岡部巡査部長講師となり全般的に說明講演した

竹山　臺中州竹山郡勸業係…員一行十九名は去る七月二十七日土曜を利用して高雄へ淸遊…主任の引率で高雄へ赴き當夜は市內を巡覽して壽山館に一泊、翌二十八日は早朝より壽山を一巡し…海水浴場で海水浴の後發動機船にて旗後を巡覽し夕方の列車で歸…

△竹山郡地方唯一の大產物麻竹筍は目下出廻り盛況出廻り竹山及び鹿谷兩街庄市場の顯値は平均百斤當三十圓位である

△竹山郡下に於ては去る二十九日夕方頃より暴風雨襲來し…の被害は…

速成堆肥講習會

臺北州農會淡水郡支會では去る昭和七年より農民の自給肥料獎勵の爲め同年より堆肥舍建築を獎勵し來たが本年も左の日程に依り淡水郡堆肥製造講習會を開催することに決定した指導講師は農會淡水郡支會の技手と淡水郡產業技手との兩氏にして講習生に對し晝食代一人に付十錢を支給する外「堆肥を積めば增肥となつて金が省けてよく實る、耕地改良は堆肥を入れて力打ちこめ」の標語を印したタオル一枚宛交付する由

期日	街庄別	場所
八月一日	石門庄	同庄石門
同二日	淡水街	同街興化店
同八日	八里庄	同庄八里坌
同十二日	三芝庄	同庄…
同十三日	同庄	同庄埔尾

嘉義　△嘉義市北門町伊ケ崎商店では二十年記念祝賀大賣出しを行つたがその賣品殘りを市の方面委員助成會に寄附した

△斗六街商工業合資會社社長下田文雄氏は社務を帶びて三十一日上京の途についた

竹東　九日の颱風襲來に際し竹東郡警察課では…民保護に萬全を期する爲め午後六時警部補以下…指揮の下に內外勤巡査及壯丁團員約八十名の非常召集を爲し同庄各所に於て何れも警戒を爲した

八里　臺北州淡水郡八里庄は庄基本財產造成の爲め從來寄附金を積立ててゐるが既に三千圓に上り一方恆久財源を得んが爲め昭和九年末同庄下觀音山湖、荊城、下罟子、長道坑の官有山林四百六十甲步を出願中であつたが今般其の筋より許可指令があつたので同庄にて今後五ケ年完成の豫定で之を造林及び竹林とすべく目下準備中である、尚觀音山一帶の保安林二七甲步の無償貸下げを出願して居るが之亦近く許可となる見込みで、庄では風致增進、水源涵養、林產物の增植を圖る由

西螺　…

六斗　…

今日の船（△印は貨物船）

▲出港

第一東丸	後二時	高雄	商船
△洋丸	正午	大連	同
△大華丸	前十時	三池	同
ひるま丸	前十時	西表	同
湖南丸	後四時	花蓮港	同
△湖州丸	同	淡水	同
△杭州丸	前六時	淡水	同
綾…丸	後五時	大連	郵船

▲入港

△れんだ丸	午前	高雄	商船
廣東丸	同	厦門	同
△大昭丸	後二時	香港	同
盛京丸	午前	福州	同
△大華丸	同	高雄	同
大球丸	未明	福州	同
△甲子丸	午後	淡水	商船
岩手丸	前十時	大連	同
大和丸	後九時	門司	同
山西丸	後一時	大連	同
△築後丸	前十時	高雄	同

▲在港

蘇州丸 …… 商船

家庭

曲につれて　それはとある夏の夕ぐれ、ところはニューヨークの中央公園。漂泊のみすぼらしい老音樂家と愛犬とが現はれました。人々はうろんくさそうにこの老人を見守りました。ところが、老音樂家が笛を吹き出すと、なんとこの愛犬はで踊りをはじめました。その可愛らしい踊りに、さすがの都會人も心打たれ、立ち去りもせでもいつまでも犬の踊りに見とれるのでありました。——ニューヨーク・スケッチ——

「暴風」を解剖する（一）

日本に襲來するのは 颱風と旋風の二種

天災と云ふと先づ指を地震と暴風に屈するが蓋し我地震の爲めに起る災害は誠に大きい、大正十二年九月一日の關東の震災と云ひ、昭和二年三月七日の丹後の震災と云ひ、今年の臺灣中北部の震災と云ひ、何れも非常に大きなものであつた。唯こんな大地震はさう度々起るものではない、然るに暴風は猛烈なもののみでも年に五回か六回位は起る、又その齎す損害も決して震災に劣らない、昭和九年九月の大阪の風水害を想へば容易に首肯されることと思ふ、昔は天災は不測のものであつて人力の如何ともすべからざるものとし、偶にその威力に屈服する許りであつたが、今日に於ては天災は決して不測のものではない、殊に暴風の如きは今度臺灣に襲來した低氣壓の如く、ある程度まではその發生を豫知し、その行動を豫測することが可能である、だから之を利用して災害を未然に防ぐか、さうは行かなくとも之を輕減することは決して不可能ではない、萬一財産の損失は止むを得ずとしても少くとも生命を落すこと丈けは無い樣にしたい、暴風警報を利用するにも暴風の性質を知悉して置けば自己の判斷に依つて最後の處置を取る事に便宜がある、例へば颱風の襲來した際に風が未だ南だから心配ない、既に西に廻つたから、颱風の中心は遠ざかつたとか、簡單な觀察によつて、自分である程度までは正確な判斷を下すことが出來る、一と口に暴風と云つても、本邦に襲來する暴風には種類がある、その中で廣い範圍に災害を齎すものに颱風と旋風の二つがある、何れも同じ樣な暴風系ではあるが、その根本の性質には著しい差異があり、從つてその行動に異なつた點が尠くない、夫故暴風警報によつて風雨のあるのを豫知し得るとしても、之に對する處置に就ては、心得が多少とも異ならなくてはならない、ここに科學知識普及のため暴風の話を掲載する次第である

颱風はどんなものか

風の吹いてゐる時に、家の角などに空氣の渦巻が出來て砂や塵などを巻き込んでゐることがある、之を「ツムジ」とか旋風とか云ふ、颱風も亦「ツムジ」の樣な空氣の渦巻であるが、その直徑が七百キロ乃至千五百キロもある位巨大なものである

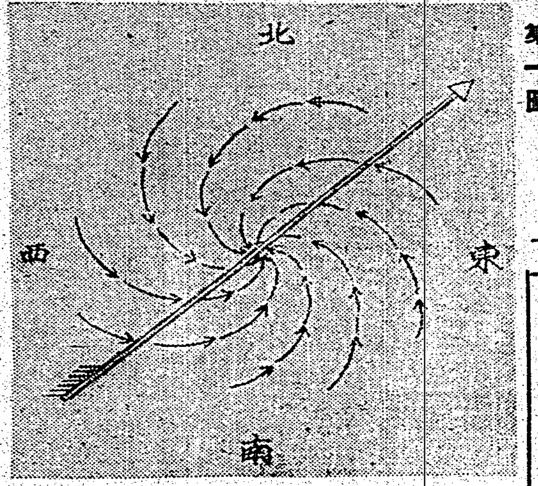
或る者は「ツムジ」の樣に直徑が僅かに一米にも足らない樣な小さなものならば、目の前に渦巻だと云ふことが判るが、颱風は何にしろ直徑が數百キロもあるのだからその渦巻全體を見渡すことはとても出來ない

×　×

唯颱風の際に吹いてゐる風は渦の中心に捲き込んでゐるのだと思はれる丈けである、颱風中へ空氣の捲き込むのは第一圖の小さい矢で示す通り、左巻であり、さうして渦の中央に寄るところが颱風の中心である

「ツムジ」を見ると、捲きながら全體として多少は移動してゐるのに氣が付く、颱風も矢張り空氣を捲き込みながら遠方まで移動して行く、第一圖の大きな矢はその移動して行く方角を示す、併し實際に颱風が移動すると云つても甚だ緩徐としてゐるから、通例は颱風の中心の移動して行く方向を颱風の進行方向と云ひ、その移動する速さを進行速度と云ふ

第一圖



第一圖を見ると、午前六時に颱風の中心は濱松市に居たが、正午に東京市に到着したとする。兩市の距離は二百二十キロであるから、颱風の中心は、毎時三十七キロの速度で北東に進行したことになる

×　×

颱風の風は單に恐ろしい勢で渦捲いてゐる許りでなく中心に近づくに從つて次第に昇騰するから、その中に含まれた水蒸氣は冷却して雲を生じ雨となる、夫故颱風は一般に暴風雨を伴ひ、殊に中心から若干の距離の所が風勢が最も强く雨も甚だしく降る、颱風の進路の附近の地が風水の害を被るのはその爲である

颱風の風

颱風の中に捲き込んでゐる風は中心に近いところは、速度が大きい、中心から百粁も離れてゐる所では毎秒十米位であるが、中心の近傍では毎秒五十米に達することもある

本邦の測候所で風速と云ふのは二十分間の平均から割り出した平均速度だから、瞬間の風速はこれより遙に大きい、昭和九年九月二十一日に大阪測候所で記録された毎秒六十米と云ふ風速は瞬間の風速である、二十分間の平均風速は、これよりは遙に小さい、一體毎秒十米の風速と云ふのは一秒間に十米を走つたのと同じであつて一秒間に三十三尺程走つたのに相當する

元來風速が毎秒〇米から一・五米位までの時は、煙突の煙なども殆ど直に立ち昇り先づ靜穩であるが一・五米から三・五米になると風があるなと感ずる、この程度の風を軟風と云ふ、三・五米から六・〇米位になると、所謂和風と云つて樹木の葉などが相當動き、可なり風がある、六・〇米から十・〇米となると樹枝は動搖し、仲々風があるなと思はれる位であつて、海上では白波が立つ、これ位の强さの風を疾風と云ふ

十・〇米以上十五・〇米となると、もうこれは大風であつて樹木の大枝が搖動かされる、傘などをさして歩かれない、强風と云ふのは、この程度の强さの風を指すのである、更に十五・〇米から二十九・〇米位になると樹木の幹が動搖し、海上ならば風浪が頗る高くなる、この位の强さの風を烈風と云ふ、更に二十九・〇米以上になると樹が折れたり、倒れたり、石や瓦なども飛び、家屋なども破損し、弱い建物は倒壞するものが出來てくる、危くて外へ出られない是は颶風たる暴風である、今これを一目瞭然たらしめる爲表に一覽表を作る

靜穩	毎秒 〇—一・五米	毎秒 〇—五尺
軟風	同一・五—三・五米	同 五・〇—一一・六尺
和風	同三・五—六・〇米	同 一一・六—一九・八尺
疾風	同六・〇—一〇・〇米	同 一九・八—三三尺
强風	同一〇・〇—一五米	同 三三・〇—四九・五尺
烈風	同一五—二九米	同 四九・五—九九・七尺
颶風	同二九—以上	同 九九・七—以上

風の壓力、卽ち風壓は風速が大きい程强くなる、しかも風速が二倍になると風壓は四倍になり風速が三倍になると風壓は九倍になる、毎秒二十米の風が、雨戸一枚卽ち三尺に六尺の面を押す壓力は約二十一貫目あるから、四十米の風であると八十四貫あり、六十米では百八十九貫目程もあることになる、實に恐るべき强さであつて、是では固い雨戸なども吹き破られて仕舞ふ、昭和九年九月二十一日の颱風の時に、大阪では瞬間風速毎秒六十米であつたと云ふから、煙突や鐵塔の倒れたものが尠くなかつたのも當然である

第二圖

颱風の雨

颱風内では雨が强く降る、殊に中心に近い所程烈しく降り、丸で樋で水を掬んで打ちまけた樣に土砂降りとなることが多い、一日に百粍位の大雨のあることは敢て珍らしいことではない、颱風が停滯するか又は極めて徐々に進行する樣なときは、一月中に五百粍から千粍も降ることがある

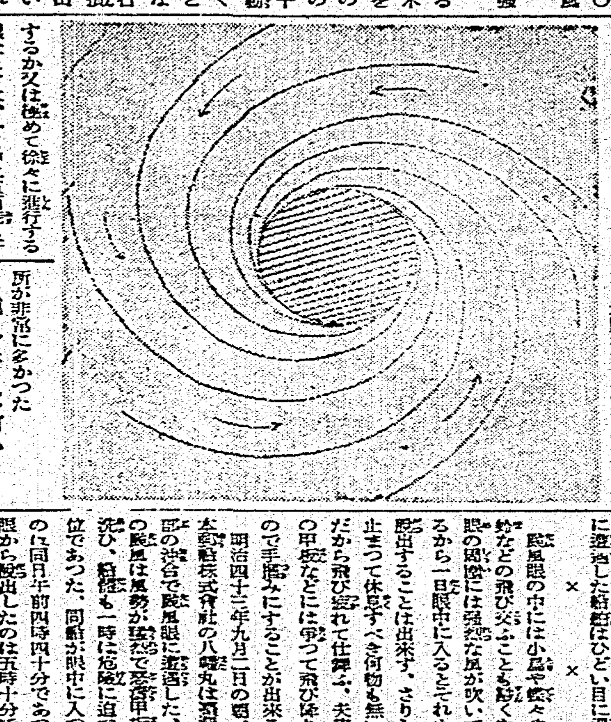
×　×

明治四十四年八月三十一日の颱風の時には箱根の蘆ノ湖では、二十四時間に一千三十四粍の大雨が降つた

又明治二十二年八月二十日の颱風の際には紀州の田邊町では九百粍の大雨があつた、こんな大雨でなくとも短時間に相當の雨の降ることがあると、河川、溪流等の氾濫が所々に起り、都市、村落、田園の浸水は勿論、鐵道線路の破損等が起る

明治四十四年八月十日紀州沖に來て翌十一日に房州沖に去つた颱風の爲め、七日から降雨連日五日間に及んだ、其の間の雨が殊に多かつたので、總雨量が濱松市では六百七十二粍、東京市では二百八十三粍、箱根では一千八十二粍、伊香保では五百二十五粍に達した、東京、神奈川、靜岡、長野、宮城、群馬、埼玉、茨城、千葉、栃木、山梨の諸府縣ではその爲め非常な洪水が起り、堤防は決潰し、橋梁は破壞し、村落市街に氾濫し、家屋の流失したもの多く、人畜の死傷も多く、道路、鐵道線路の破損も亦多く、交通の杜絕した所が尠くなかつた、浸水家屋は合計五十一萬八千餘戸に上り、東京府下丈けでも十八萬二千餘戸、總下では約八萬六千戸に及んだ、昭和九年九月二十一日大阪市に未曾有の風水害を齎した颱風は岡山、鳥取兩縣下に非常な大雨を降らし、伯耆と美作の國境附近の山間部では十六日から二十日に至る五日間の總雨量は四百粍以上であつた、旭川の水源地に近い湯本では四百四十四粍、奥甘では三百九十粍もあつた、旭川は氾濫して岡山市の大部分に浸水した、この他に吉井川や高梁川その他の諸川が洪水となり堤防決潰して田園の浸水した所が非常に多かつた

第三圖



颱風眼とは何か

颱風の區域内には、どこでも風も强く雨も强く降るが、唯中心に寄る所には雨も降らず雲も薄らぎ大抵は青空が見え、風も吹いたとしても微風位の區域がある、之を颱風眼と云ふ

卽ち颱風では第三圖に示す樣にこの颱風眼を中心として風は恐ろしい勢で左巻に捲きながら昇騰してゐるが、颱風眼中へは少しも吹き込ませない、夫故颱風眼が通るときは、今まで猛烈な勢で荒れてゐた暴風雨も俄然として收まり殆ど靜穩となり、雨は止み、雲が薄らぎ青空が現はれ、日中ならば日光がさし、夜ならば星が見える位になる、夫れから暫時の後に再び猛烈な暴風が、前と反對の方角から吹いて來る、海上であると眼の中では三角波が立つから、颱風眼に遭遇した船舶はひどい目に遭ふ

×　×

颱風眼の中には小鳥や蝶々や蜻蛉などの飛び交ふことも尠くない、眼の周圍には强烈な風が吹いてゐるから一旦眼中に入るとそれから脫出することは出來ず、さりとて止まつて休息すべき何物も無いのだから飛び疲れて仕舞ふ、夫故船の甲板などに寧つて飛び降りるので手摑みにすることが出來る

明治四十三年九月二日の朝、日本郵船株式會社の八幡丸は駿河北部の沖合で颱風眼に遭遇した、此の颱風は風勢が猛烈で怒濤甲板を洗ひ、船體も一時に危險に迫つた位であつた、同船が眼中に入つたのは同日午前四時四十分であつて眼から脫出したのは五時十分であつた

×　×

眼中に入る前は北西の風が猛烈に吹いてゐたが眼中に入ると共に忽然と止んで仕舞つて靜穩となり空は殆ど晴れ、月を朧に眺めることが出來た、この時多數の小鳥が群集して船上に飛んで來たが何れも疲勞の極に達してゐるものの樣で甲板上に活動してゐた船員の身邊へも敢て止まつたと云ふ

白獅子　世界にも稀なる白ライオンの母子

童話 隣村の子

小川未明作　一刀研二畫

良吉は、重い荷物を自轉車のうしろに付けて走つて來ました

その日は、あつい、あつい日でした。そこは大きなビルヂングが建ち並んでゐて、自動車や、トラツクや、また自轉車が往來して、休むやうなところもなかつたのです

そのうち、郊端へ出ると、車の數も少なくなり、柳の葉が風になびいてゐました、そしてガードの下に、差しかかると、冷たい風が吹いて來て、身體がひやりとしました

「ここで、少し休んで行かう」と良吉は、自轉車を止めて、さながら、坑のあちらの、異なつた、世界からでも吹いて來るやうな、風を胸に入れてゐました

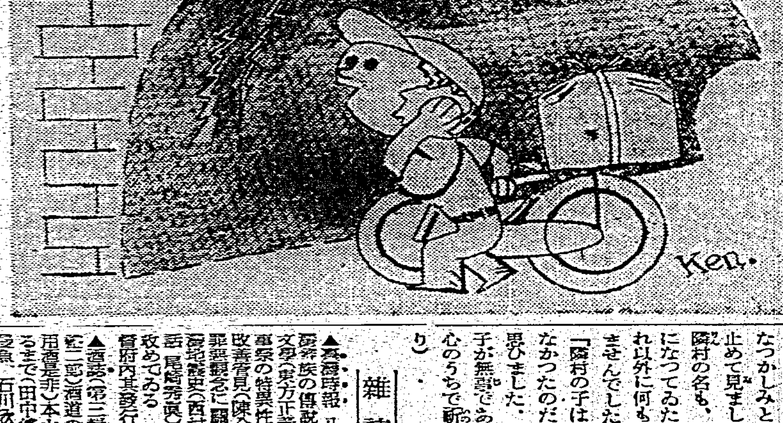
暑い日に、働いてゐる人々が、たまたまこんな涼しい所を見出した時の喜びといふものはどんなでせう、それは、一通りではありません

×　×

「ここは、いいところだな」と、良吉は、思ひました、良吉の他にも、日毎に、ここで休んで行つた人があつたと見えて、煙草の吸殻や、破れた麥藁帽子などが捨ててありました、何の氣なしに、ガードの壁を見ると、白いチョークで落書がしてあつたので、それを見るうちに、子供らしい字で書かれた、……縣……村……といふ文字が眼に入りました

「おお、これは私の忘れた、隣村の名だ」

と、良吉は、その文字に吸ひ付けられたやうに近づきました、そして、もつと何か書いてなからうかと、さがしたけれど、それしか文字が書いてありませんでした



「誰が、書いたのだらうな」と、彼は、さびしさのうちにも、なつかしさを感じたのであります

彼は、また、思ひました

「きつと、自分のやうな、村から出た子供だらう、そして、ここを通る時に、ふと故郷のことを思ひ出したのだらう」

なぜなら、良吉の村も、この隣の村も、青い青い、海に面した村でもあつて、夏になると、涼しい風が、このガードを通つて來る風のやうに、冷たく、彼方の、沖から吹いて來たのだから

良吉は、しばらく、ぼんやりとしてこれを書いた子供の姿を想像してゐましたが、急に下を向いてあたりをさがしました、すると半分土に埋れて、チョークの缺らが壁の際に落ちてゐました

彼は、それを拾ふと、指さきで壁に書いてある、落書に並べて良吉は、自分の村の名を書き、その傍にMと生としたのであります、良吉の姓は、村山であつたからです

×　×

自分達の村が並んでゐるやうに、このガードの壁に、村の名が並べて書かれたのでも、良吉にとつてはこの上なく、なつかしいのでした、彼はそれを見て、につこりと笑ひました

×　×

それから、また自轉車に乘つて道を急いだのでありました

彼は、小學校を卒業すると、すぐ都會の呉服屋へ奉公へ出されました、それから、もう何年經つたでせう、彼は、熱心に働いて、末にはいい商人にならうと思つてゐるのでした

彼は、都會へ出る時、まだ小さかつたから、汽車の中では、故郷が戀しくて、泣きつづけました、そのことを忘れません、また、奉公をしてからも、夢の中で、お母さんと話をして、眼が醒めてから、しくしくと泣いたこともありました

そんなことを思ふと、隣村からこの都會に來てゐる顔を知らない少年も、やはり自分と同じやうにはじめは、泣いたであらう、また、さびしかつたであらう、そして、自分が、片時も故郷のことを忘れぬやうに、その少年も、自分の村を忘れないであらうと思ふと、その顔も見ない少年が、何となく懷しくなりました

良吉は「遠くから來て、働いてゐるのは、決して自分ばかりでない」と、考へると、また、勇氣づけられもしました

×　×

それから半月ばかり經つてから良吉は、二たび用達のために、ガードの下を通りかかりました、その時、彼は、なんで落書のことを思ひ出さずにゐませう

「あの落書は、まだ書いてあるかな、あれから、もし隣村の子が見たら、何かまた書いたかも知れない」

彼は、一縷のはかない希望と、なつかしみとをもつて、自轉車を止めて見ました、自分の村の名も隣村の名も、並んであの時のままになつてゐたけれど、しかし、それ以外に何も新しく書かれてはゐませんでした

「隣村の子は、その後ここを通らなかつたのだらうか」と、良吉は思ひました、そしてどうか、その子が無事であるやうにと、良吉は心のうちで祈つたのでした（をはり）

雜誌紹介

▲實業時報（八月號）星に縛る蕃族の傳說（松本武男）本島人の文學（東方孝義）蕃族の營む農事祭の特異性（岩城龜彥）臺灣習俗改善意見（陳全永）高砂族に於ける罪惡觀念に關する考察（鈴木讓）臺灣經營史（西村隆三）臺灣四十年史話（尾崎秀眞）その他隨筆隨想等を收めてゐる　定價三十五錢（臺灣實業時報社發行所）

▲酒（第三號）京育回事（若槻生）酒道の提唱（西村文則）冷えるまで（田中路太郎）本山荻舟　酒が市場に出るまで（田中終太郎）等の他に宮川曼魚、石川欣一等元氏の「夏の酒」を語るを收めてゐる　定價二十五錢　東京市京橋區木挽町三の二日輪ビル日本醸造工業通信社酒史編纂會

▲臺灣（第六號）日本女性藝術史（重森三玲）一篇を收めた新刊誌で定價十錢大阪市住吉區新地五ノ四二　其他

▲女子文苑（八月號）現生（大木惇夫）ホイツトマン（小暮春志）傷歌、寺田良平　喜悅（清水重道）ほか創作研究室其の他誌友作品（定價二十五錢東京市小石川區雜司ケ谷町一七女子文苑社）

食慾の減る此頃！ 一寸の工夫で 手近な材料でも美味しく頂ける

日一日と暑さが加わると共に食慾はだんだん減退する一方です、で御飯をおいしく頂くにはどんな料理が良いでせうか、夏のお料理と云つても特別に限定されたものはないのですから、生理的に

食慾 を昂進させるやうに色々と調理法に工夫が欲しいものです。一般に美味しい料理と云ひますと、材料に相當金をかけねば出來ないやうに思つてゐる向が少くありませんが、これは根本的に間違ひで料理は手近かな材料を以て最大の榮養効果をあげ、健康を保てばよいのです。夏にふさわしい料理と云ひますとやはり冷たいものとか、淡泊なものといつたやうな

味覺 よりは感じに重きを置いたものが多いやうです。例へば冬の湯豆腐に對し夏の冷奴といつたやうなもの、それから食慾を起させるための料理といへば、日本料理ではやはり香辛料に重きを置くもので、何がおいしいといつても、上手に炊けた御飯に、味のよい味噌汁、おいしい香の物や漬物程おいしいものはありません。先づ夏向きのお惣菜としては南瓜の甘煮、あうがの子をミヂンに切つて生醤油をかけて喰べるとか、瓜の糠もみなども時節柄安く買へる野菜と取りまぜると、か——と云ふやうにすれば手近の材料で最も簡單に美味しくいただけます。けれど夏は胃腸が弱つてゐますからこれ丈けでは完全ではありませんから、今盛んに專門家の推奨する粉末「米の母」を調理する時に混入すると簡單に榮養食となり病氣をも豫防します。殊に御飯に米の母を入れると白米の缺陷を補ひ、腐敗を防ぎ素晴しく美味しい御飯ができます。夏の食慾不振に全面的身體の衰弱からの食慾不振、胃腸病者等の料理に缺くことの出來ない榮養劑です。これは米の母の含有する各種の

貴重 榮養素が作用するからで、胃腸の强化を圖り、血肉をつけ、身體の全面的强化をはかります。

附記 米の母は粉末六〇瓦五十錢、三百瓦二圓、六百瓦三圓六十錢、錠劑十日量六十錢、一月量一圓五十錢と云ふ廉價で全國有名藥店、百貨店に有りますが、萬一品切れの場合は直接東京市京橋區三丁目片倉榮養化學研究所内大日本榮養改善普及會宛新聞名記入申込めば一回でも送付します。詳細に知りたき人は御一報下されば詳細說明書を送付する由

主婦のためになる 面白い懸賞

左記の各項中何れか一へ奮つて御投票下さい

課題

◆食慾の減る此頃 お美味しい御飯又はお粥の炊き方

◆日本人に是非必要な 榮養食の作り方

◆榮養食に依つて 御病人が健康を恢復された實驗談

◆米の母（錠劑粉末）に依つて 病魔を驅逐された實驗談

賞金

一等 三十圓（新作）壹名

二等 十圓（同）貳名

三等 五圓（同）五名

佳作（記念品 殘り御投票者全部）

規定

同答用紙 原稿用紙（二十字詰二十行）二枚以内にわかりやすく答を書き、新聞名を必ず記入して封筒に入れ開封三錢切手を貼つて御應募下さい。

審査 「米の母」本舗顧問 谷孫六先生　明治大學教授 佐々木吉郎先生　「米の母」本舗顧問醫 池田愛子先生

締切 來る八月十日

發表 八月下旬本紙上

宛名先 東京京橋角仙女香ビル 片倉榮養化學研究所宣傳部

男女サック
◎絶對に破れぬ最優秀品
◎最新哭形サック◎
男子專用珍具
婦人專用珍具
男子若返珍具
男女若返妙藥
エボナイト製
男子早漏防止器
包莖安全治療器
璃喜クリーム
ひごずゐき
玉ずゐき
りんの玉
和合錠
和合クリーム
嬰悅粉

◎男子早漏防止藥
◎男女安全豫防サンセー
◎美心華
◎產兒調節要具
月やく 內服藥
珍書珍本
珍品珍具 家庭和樂草紙
全國的に支店小賣店募集
通信販賣者募集
あか船 全國總本家 廣瀨武雄藥局
◎大阪市梅田櫻橋交叉點北行西側
總發賣元祖
振替大阪八六八八三番
分院 大阪市天滿 あか船 廣瀨藥院

案じてゐた新造車が博覽會に間に合ふ
鐵道部當局の矢の催促に對し製造者側が馬力かけ

博覽會の開會を目標に鐵道部では新規購入の車輛の來着を待つて居り納品者へ屢々督促を發し一時は開會には間に逢はないとまで見られて居たが製造者側でも鐵道部の註文に對し全力を擧注してゐるが最近製造者から鐵道部へ左の如く大部分が博覽會に間に合ふことになつた旨通知があつた、卽ち汽車會社東京支店製作のものは三等客車三輛が九月二日までに、同二輛が九月六日までに殘りの二輛が九月二十日迄に何れも完成直ちに發送の運びに至る筈で日本車輛會社東京支店の分は三等荷物合造車四輛が全部八月十五日から同三十一日までに發送され、日本車輛會社名古屋本社の三等客車八輛、神戸川崎車輛會社の同七輛は最近何等の情報を得ないが何れも八月から九月一杯には到着する見込みである、外に臺北鐵道工場で作製中の客車六輛のうち二輛は近日中、殘り四輛は九月初旬までに完成し三等緩急車一輛は既に二十九日

試運轉

を行つた、豫て鐵道部の機關車C五五型は八月末日に川崎車輛から一輛完成するし、神戸三菱の二輛も九月廿日に出來上るから多分間に合ふことになるらしく、同社のあと二輛が十月一杯かかると云ふことである、川崎車輛及び日本車輛に註文中の鐵道ガソリンカー五輛は九月末日までには間違ひなく納入する筈で註文中の機關車五輛、客車二十六輛、ガソリンカー五輛、三等緩急車一輛のうち、九月末日までに揃ふのは機關車三輛、客車全部、三等緩急車一、ガソリンカー全部で殆ど全部が博覽會の最初から使用出來ることになり、鐵道の輸送計畫も順調に進捗することとなつた

臺博の女看守申込が一千百名
近く人物考査を行ふ

臺博で募集中であつた博覽會の女看守は三十一日締切までに內臺人の申込者一千百名に達した、依つて博覽會事務局では近日中に全部を呼出し人物考査を行ひその上で所要の三百名を採用する筈である

南門公園內の專賣館に於ても別に女看守三十名（十五歳から三十歳迄）と守衛六名（二十一歳から四十歳迄）を募集することとなつた、申込は八月五日迄に專賣局庶務課へ

高千穗丸無事に門司入港
定期より早く

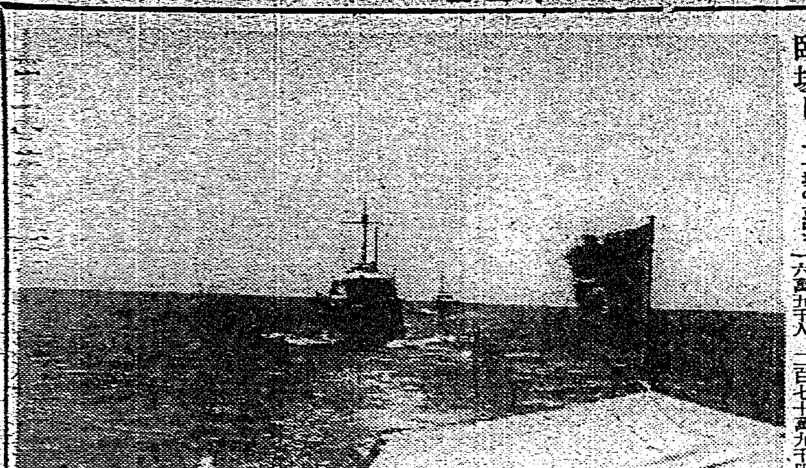
颱風圏內を逃れて一路北上中であつた高千穗丸は三十日朝來向風を受けつつも何等の支障なく三十一日定期よりも一時間早目に午後一時門司に入港した旨同社支店に入電があつた

督府圖書館の二十周年記念式
官民關係者約四百名を招き來る九日盛大に擧行

督府圖書館官制は大正三年四月十四日勅令第六十二號を以て公布せられ、之に基いて同圖書館假事務所が同年十一月二日を以て總督府館內に設けられ、それが現在の樺山町元彩票局跡に移轉したのが翌四年六月十四日、愈々開館したのが同八月九日であつた、卽ち來る九日は恰も其の第二十周年目に相當するので同圖書館では同日午前十時より普通閲覽室に於て官民約四百名を招待し開館二十周年記念式を盛大に擧行することとなつた、當日は平塚總務長官も臨場して一場の告辭を述ぶべく、同式を終へて後同館勤續二十年以上二名、十五年以上三名計五名の表彰式をも行ひ、それが終つてから來賓一同の館內巡覽を乞ふ外、一室に始政當時の史料關係の珍書數十點を陳列して展覽を乞ふ筈である、同館開館當時の藏書僅かに二萬冊であつたものが今日では十五萬冊に達し、其の二十年間に於ける閲覽人は本館に於て成人兒童を合せ二百八十五萬人、其の閲覽冊數五百三十七萬冊、巡回書庫に於て二百一萬二千人、二百五十二萬五千冊で總計四百八十六萬五千人、二百七十萬九千冊に達し、又た圖書相談部を設け口頭又は

書面を

以て讀書の選擇參考書の相談等に應じたのは大正十三年二月からであり更に昭和四年四月よりはラヂオに依る良書紹介を爲し讀書界に多大の貢獻を爲して今日に及んで居る、更に現在同館の建物は明治三十九年度豫算にて彩票局建築費として計上されたもので彩票建築されたのであつたが、其の竣功後僅に彩票關係の試驗が一回だけ行はれたのみで實際彩票には使用されず同事業中止となつて間もなく殖産局博物館として用ゐらるること七、八年間でそれが新公園の督府博物館の新築成るに及んで同所に移轉したのでその次の借家人として其の跡に圖書館が移ることとなつたものである



驅逐艦汐風に便乘して（1）
首を縮めて兵員室に入る
公明正大な艦內の廁

基隆特派員

青葉旅館の一室で馬公要港部參謀中堂中佐に第三驅逐隊の基隆本島巡航の際に便乘させて頂き度いと申出て置いたら宜からう要港部司令官の許可を得なければならないから今直ぐには返事できないとのことであつた、待つこと暫し要港部から便乘して宜しいと許可が降りたので[illegible]

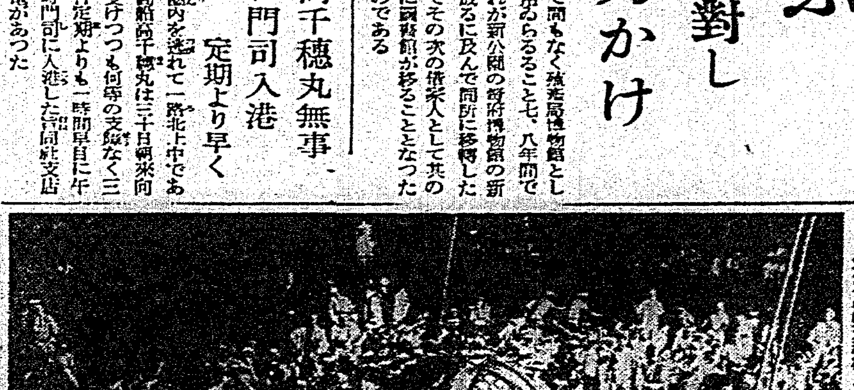
香港大佐や前田艦隊司令から荒れたら飯を食ふ所の騷ぎぢやないで、船にはどうなんだい、相當强いと云ふぢやないかと上げたり下げたり乘艦前から[illegible]ピッチングをはじめた[illegible]などと艦首塞門に降るのも案ぜられた

相當の自信はある心算と覺悟をつけ見たものの相手が惡かつた、相當といふのがどの程度か當てにならない

[illegible]

前科十一犯の男がにせ齒醫者を開業
北署の手に檢擧さる

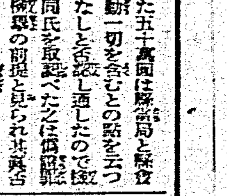
無學文盲で前科十一犯の無賴漢が事もあらうに無免許で齒醫者を開業し大膽にも「俺は專門の齒醫者よりは技術が上だ」と駄法螺を吹いてゐる事を探知した北署刑事係は種々搜査の結果臺北市下奎府町四ノ六一番地　大稻埕無賴漢　許[illegible]介(三〇)の仕業なる事が解り卅日同人を逮捕したが右は大稻埕切つての大無賴漢で就業放出者として東臺灣の開墾所へ送られた事もあり昨九年六月頃第十一犯目なる賭博取締規則の違反で懲役三月に處せられ九月頃に臺北刑務所を出所したが官廳の警戒嚴重を極めためお手のものの無賴漢的稼業をなす事が出來ずかと云つて正業に就く事も出來ないのでにせ齒科醫の開業を思ひ立ち怪しげな手術器具で大膽にも手術を施したり齒を抜いたりしてボロイ金儲けをしてゐたもので他に[illegible]



盛大だつた大阪の天神祭　例年ならば熱鬧のるつぼの中で賑はふ天神祭は七月二十五日珍らしい凉しさで獅子舞、[illegible]太鼓と揃ひ夜の[illegible]に浪花情緒を濃くした（寫眞は天神祭上の神輿渡御）

松永安左衞門氏檢事の取調を受く
山口縣電氣疑獄事件に關し僞證罪の疑ひから

【福岡三十一日發本社特電】山口縣電氣疑獄事件第四回公判は三十一日午前十時山口地方裁判所に開廷、證人東邦電力社長松永安左衞門氏は[illegible]



に渡した五十萬圓は財務當局と緊密の連絡一切を含むとの點を云つた變化なしと否認し通したので當局は同氏を取調べたのは僞證罪として檢擧の前提と見られ財界名士に一衝動を與へてゐる（寫眞は松永安左衞門氏）

逃走中の匪賊を飛行機が發見
直ちに追撃を開始

【新京三十一日發本社特電】[illegible]日滿人を拉致した匪賊は[illegible]二十キロの[illegible]

嘉義の軍犬訓練
盛會裡に終る

【嘉義電話】三十一日午後三時半[illegible]

前科二犯の男

【大阪三十一日發本社特電】[illegible]

大阪中央郵便局の一萬圓怪盜犯人捕はる
阪町遊廓で豪遊中を

【大阪三十一日發本社特電】去る二十六日大阪中央郵便局で現金一萬圓をさらつた怪盜犯人は三十一日午前四時半頃大阪南區阪町遊廓で豪遊中の男を取調べた所現金八千圓を所持して居り[illegible]犯行を自白した

搔つ攫ひを企む
犯人は誇大妄想狂
多額の現金を見て

【大阪三十一日發本社特電】[illegible]

東北人民革命軍が恐るべき暴動計畫
未前に暴露し鮮滿國境の江岸一帶を嚴重警戒

【京城三十一日發本社特電】間摺特別委員會は八月一日の反戰デーを期し記念暴動工作を計畫、既に指令を發し東北人民革命軍を始め各所屬部隊は一齊に京圖線と圖佳線沿線部落及び驛列車の襲擊を決行しその一部を以て鮮內に侵入せしめ各地朝鮮人と呼應して一大暴動を起すべく準備中との報あり目下咸鏡北道江岸一帶の各所では嚴重警戒中である

機凍　アイス冷菓
アイスキャンデー アイスカクテル用
1・2・3・月力 在庫品豐富 卽納
臺北市築町一ノ二三 長谷川製氷所臺灣出張所 電3744番
株式會社

トラック少年を轢殺
七堵縱貫道路で

【基隆電話】三十一日午前十時半頃臺北市表町一の四一出主商會所屬石油運搬自動車第八〇二一號を運轉手同市八甲町一の五本田幸太郎(二〇)が操縱、基隆よりの歸途基隆郡七堵庄七堵三五先縱貫道路に差し懸かつた際前方よりタクシーが疾走し來つたが、ずつと道路の右側に片寄つた際、突然左側より同地[illegible]次男[illegible]が飛び出したのであつと云ふ間もなく轢倒した、[illegible]頭部に重傷を負ひ、直ちに基隆醫院にかつぎこまれたが途中遂に死亡した

今度は新義州が危險にさらさる
安東沿岸より水流轉して

【京城三十一日發】鴨綠江は三十一日朝に至り漸く減水し始めたが安東沿岸より物凄い水勢が新義州沿岸に轉じ新義州市內も不安に陷り[illegible]警戒に努めてゐる

復舊最初の列車直ぐ脱線顛覆す
安奉線橋頭驛の椿事
死傷者がある見込み

【安東三十一日發】水害のため不通となつてゐた安奉線は漸く復舊し奉天發第六列車は復舊最初の列車として出發したが三十一日午後四時半橋頭驛にて復舊工事の不完全なため脱線顛覆した、死傷者ある見込み

臺南公園でも公開

【臺南電話】軍用犬協會臺灣支部の招聘により來臺中の[illegible]

監視船の英人船長海賊的行爲を自白
嚴重な抗議を提出

【上海三十一日發電通】去る六月一日上海稅關監視船輔成號船長イギリス人ベレンドバーチャーは揚子江口外の支那領海外アムハースト・ロック東方五海里の海上で日本發動機付帆船第五島丹丸に對して發砲し、その乘組員を追拿した、その後同船の船主通山正助（山口縣人）は上海の邦人辨護士村上法律事務所を代理人として上海稅關に對し同船並びに積荷全部の返還を要求し[illegible]

竣功した國防會館　在臺陸海軍軍人の休養と慰安に充てる爲に臺北州國防義會が巨費を投じて臺北市明石町二丁目州會館隣に建築中であつた國防會館は此程竣功　落成式は二日午後二時から擧行する事になつた（寫眞は竣功した國防會館）

爽快味に富む雄渾な歌を募る
「南の守り」長さは三節位

去年に臺灣に於ける防空演習に際し「臺灣防空の歌」を公募したるところ高等法院の小島富士太郎氏作のものが當選となり[illegible]コロムビアにて吹込み[illegible]今回更に今秋の臺灣防空演習を機として[illegible]「南の守り」とした、詳細の募集規定は七月二十九日本紙朝刊に掲載されてゐるが、締切は八月二十日で、[illegible]

臺灣軍轉任將校の送別會

臺北市の主なる[illegible]文教局[illegible]會費五圓、出席者は臺北市役所文教課（電話二九一五番）へ申込まれたく發起人側では成るべく多數出席する事を希望してゐる

けふの天氣
△臺北地方 南東の和風晴後驟雨
△北部地方 南東の和風晴後驟雨
△昨日の最高氣溫 八八度(午後一時)
(臺北觀測所發表)

特別廣告
內科花柳病 山本醫院

新聞取次店變更
岡山庄 歐下
內埔庄 鐘貴蘭
今回都合に依り前記の通りに新聞取次店を變更致候間何卒舊に倍し御引立に預り度此段御願旁々廣告候也
臺灣日日新報社

父廣田功儀腦溢血にて昨日午前十時死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀は八月二日午後四時三橋町葬儀堂にて相營申候
昭和十年八月一日
長男 廣田弘
妻 同 ミヱ
兄 同 猛
親戚 益田吉作
友人 那和田音吉
矢盛一郎
林孝庄市
代表 池田球好治

會葬御禮
楠瀬貞雄

松竹映畫 以上の大作
二人靜
晴れる木曾路
第二世界館

可愛いマーカちゃん
劍雲薩摩歌
新世界館

商銀總會騷擾
爲誤植訂正問題
古屋氏主張不成立

臺灣商工銀行定時株主總會。去三十一日午前十時半。開于同行二樓。監督官廳。山岸金融課長。州勸業課長。臺銀土居秘書課長等列席。因關于專務取締役推薦問題。總會通知書誤植訂正問題其他。自開會前。早已喧雲低迷。古賀頭取就議長席後。先由株主列席之努。云因健康上關係。乃指定中辻氏爲議長。中辻氏。乃就議長席。野頭株主田做吉氏起立。質問本日總會通知書。因無照法律所定之總會前二週間前發信。故本總會。有效與否。不無疑義。議長答以通知書期日誤植處。然而古屋株主起立。三株主。云無異議。支持。特表歉仄。此時穩健派二心服。希銀行幹部說明。言議長之誤植措解。不得。議長答以通知書問題。全無他意。重行道歉。此時新館。中井株主等起立。言幹部既已陳謝。希望總會圓滿成立。而古屋氏則云。人情異於法律。後日若被提出無效告訴。則將如何。田氏再起言余之主張。非爲此會無效起見。總會若後日無效。幹部要負責任。其次則吉岡。新館諸氏。認議長爲有誠意。主張總會繼續。一面有株主。疾言進行議事。遺田氏之漫罵。議場騷擾。終由中辻議長起立。宣告暫時休憩。爲時午前十一時二十分。

再開平穩
一時廿分閉會

午後一時再開。報告業務因一同承認省略。次由大山監査役。簡單報告監査。此時由田做吉氏。質問議長。云給料增加三萬三千圓。爲增俸耶。藤原取締役。答以爲二十五周年之行員慰勞金。及對株主顧客等之紀念品費。大田氏再起立。質問損失勘定中之有價證券。由藤原取締役。及議長答之。田做吉氏。對重役注意。議長表謝。終對上半期營業報告外數件。及利益金處分案各無異議承認。通常總會告終。移入臨時總會。承認高雄鹽埕出張所之設置議至二時二十五分散會。

新營郡下
暴風雨害

新營郡下。此回暴風雨被害。新營街太子宮。在急水溪邊。住家流失二戶。其他損害如左。

	全壞	半壞	大破	小破
住家	一七戶	九戶	八二戶	六四四戶
非住家	三四	一九	五九	一八四

家屋浸水二尺以下十五戶。道路浸水二尺以下六百二十五間。電燈線切斷五處。電話線切斷九處。電柱倒壞十本。交通杜絕一處。田園浸水二尺以下百五十甲。道路破壞六處。二十五間。芎蕉倒壞七萬欉。其他南竹子腳。番子厝。內角。牛肉崎。前大埔。下南勢各警所。電話不通。損害狀況不明云。

淡水郡八里庄
基本財產
拂下四十六甲

臺北州淡水郡八里庄。爲造成庄基本財產。積立數年間。已達三千圓。一面爲得恒久財產。自昭和五年末。對當局。出願拂下同庄楓樹斗湖。茄苳城。下罟子。長道坂等官有山林計四十六甲。日前得下附許可指令。按今後五年間栽培茶樹。及造林。現由保員著々準備中。又出願觀音山一帶保安林。百二十七甲。無償貸下。不久可得許可。此爲圖增設風致。水源涵養。林產物之增殖云。

大甲郡下
颱害頗巨

大甲郡下。去二十九日暴風雨。住家並電話線。電燈線。以及樹木。農作物等。被害甚烈。間如淸水街。住家大破二十六戶。小壞百二十一戶。街中臨時建設亞鉛板屋。第一、二棟。屋蓋皆被吹壞。郡技手楊緒斎氏。在屋上被狂風吹落地上。頭部負二三傷。以外負重輕傷者五六名。警察電話。郵便電話線。多被切斷。一時通話杜絕。所在地警官。壯丁團員。全出救護。並修繕作業。又住臨屋內者。均移往公學講堂。或帽蓆組合倉庫等避難。沙鹿地方。被害四棟。罹災者百餘戶急收容於平穩地帶。街內前受震災未倒家屋。多被推落。當局自三十日。督勵應急修繕云。

林滿鐵總裁上京
會首相陸相漏辭意
候補者八田副總裁等數人

東京三十一日電。林滿鐵總裁懷抱辭意。既上京。三十一日午前七時半。到首相官邸。訪岡田首相。將最近滿洲情勢。社內統制問題。與關東軍。滿洲國關係。自己立場。詳細報告說明。且言此時願決進退。求首相諒解。首相只聽其意見。希望自重。同八時會見畢。林總裁。同八時二十分。更訪林陸相(對滿事務總裁)於官邸以告首相者告之。並漏辭意。同五十分辭去。又關係方面所料。八田副總裁昇格稍有力。此外加藤鮮銀總裁。松岡洋右。吉田豐彥。勝田主計諸氏。亦在候補之數云。

東石郡澎僑
同鄉會成

東石郡。朴子。澎僑。洪伯波。顏蚌。郭準。郭灶方。楊爾材。林訂。宋達三。呂丁殿。鄭甦。洪神速。蔣天不。陳騰輝等氏。爲同郡下。在住澎人之親睦。發起組織一東石郡下澎湖同鄉會。經于去二十八日。午後七時。假朴子農會事務所爲會場。開創立總會。時刻一到。會員及來賓一同著席致禮。由呂丁殿氏。宣告開會。次楊爾材氏。朗讀開會辭。又次宋達三氏。介紹會員。繼由澎僑之文石氏祝辭。楊生慈氏。披讀祝電。次推爾楊爾材氏爲議長。審査會則。由會員一二修正。乃選舉會長。因會員多數動議若依投票。則多費時間。乃推楊爾材氏爲會長外幹事十名。亦委任會長指名。結局指定。洪伯波。顏蚌。郭灶方。林訂。宋達三。呂丁殿。陳俄。趙開賢。陳丕錕。陳騰輝。諸氏。然後移入議事。有照原案可決者。有保留者。該會會員總數。凡六十三名是日出席者五十三名。缺席者十名云。

臺東神社改築費不足額
借入萬五千四百圓
閱八年間始見完全淸還

臺東神社之遷徙改築。係昭和三年御大典記念事業。當初豫算三萬圓。先行興工。後向全廳下住民募集寄附現金及勞力。然且工事豫算。向發覺不足至截止期。不遂豫定數。不得已對臺灣水產會社。及臺東振興會。借入一萬五千四百圓。繼續至竣功。而臺灣水產會社。母金一萬圓之借款。及利息。依赤城街長努力。至客年二月。經全部淸還。而振興會之三千三百圓。由本間廳長。苦心研究。決策中。今回乘台博事業翼贊。設立臺東廳出品協會。經費大部分。仰廳。隨出之機。將前記金額。包含在內。對一般募集。決定分賦額(神社關係)由官公吏及著人負擔。卽廳關係官公吏千九百八十圓。其他官衙二百六十圓。著人千圓。自本年二月起。凡三月間。分期完納。至六月末。前記神社負債。完全償消云。

人事異動
外務公使以下
近日斷行

東京三十一日電。外務省人事。自廣田外相就任以來。大使級殆已更迭。大臣陣容一新。但公使。總領事。參事官級以下。則尙相當少。滯。近務易之。使中堅級人事。一大刷新。現在奏任。高地位之三等級。在世界大戰後。國力膨脹時代。年年採用四、五十名外交官補。入外務省者。目下適任四等級者數十名。末由昇進。其於士氣鼓舞。影響頗大。廣田外相。欲從公使。總領事。參事官級中。整理多士。而後昇任三等級者。使外務人事。爲之一新云。

農業移民
一萬人渡滿
拓省種種設備

東京二十九日本社特電。拓務省之昭和十一年度豫算編成所關滿洲移民計畫。近已得成案。卽拓務省自衞移民計畫。以本年截止。明年將以二百萬圓之豫算。使二千家族約一萬人。爲農業經濟移民入滿。既往吉林省七虎力永豐鎭及黑龍江省王榮廟之各自衞移民。爲試驗移民。非常好成績。滿洲治安。已復歸本態。鑒派森重東亞課長出張現地。與關東軍。滿鐵。及東亞勸業等連絡。種々調査。適地經已選定。對大藏。亦詳細說明原案內容。及滿洲移民爲經濟移民之有價値。求其諒解。豫算要求同時。對旣往自衞移民團之學校。衞生。通信。交通。連絡設備。大約計上百萬圓云。

新義州危
浸九百餘戶
鴨綠江水退

京城三十一日電。鴨綠江水。至三十一日朝漸退。安東沿岸水流。轉入新義州沿岸。新義州市內爲之不安。堤防種々警戒。三十一日午前三時現在。平安北道管內被害狀況。浸水家屋六百六十戶。流失家屋七十戶。全潰家屋七十。半潰家屋八十戶云。

保安林道路
申請認可

員林郡二水庄。至南投郡名間庄松柏坑間道路開鑿一事。乃兩庄民夙望。然要經過保安林。殊難實現。現二水庄長陳勇氏。認該道路爲應時勢要求。不能置之不顧。務期早達實現。去二十五日。向臺中州知事。關保安林一部道路使用。提出申請。若得州當局認可。決由兩庄民努役造成。道路延長四軒。道幅擬定四間云。

臺北青果組
通常總會

臺北州輸出青果組合。訂來五日午後一時。假州會議室。開第二次通常總會。是日附議事項。

一、昭和九年度財產目錄貸借對照表。事業報告書承認並利益金處分案決議件。

二、規約變更件。現行定款第二十五條通常總會。每年八月中開會。欲變更爲六月中。及第三十三條組合事業年度。每年七月一日至六月三十日。改爲九月一日至四月三十日。

三、役員滿任改選件。

四、役員退職賞與金所關件。

五、其他。

以外周知事項。

(一)柑桔類自本年度。由臺北州柑桔同業組合辦理。

(二)對五六月出貨之出貨獎勵金。俟與組合社解決後支給。

喚客自動車
衝倒行人

去三十日下午五時三十五分。七星郡北投庄唭哩岸四百十六番地前道路。有臺北市建成町一丁目三十四番地。大和自動車合名會社之自動車北第一四七一號。運轉手謝水木。從北投向臺北。以六十粁之速力疾駛中。衝倒海山郡板橋街江子翠字第三崁五百二十一番地劉阿諒年三十陷于不省人事。士林分室聞報。田中警部。立赴現場査勘。將被害者舁到士林街吳公處。應急治療。然後轉入臺北市管野醫院加療中。聞爲謝轉手過失。

滿洲國義捐
書畫展覽
開於稻江信組

旣報滿洲國大使及前淸碩學鄭孝胥之書畫三百三十三點。欲贈於新竹臺中震災地。充救恤金。去二十四日起五日間。經文政局社會課周旋。開卽賣。出三十七點。金額八百十圓。前總理鄭孝胥氏之行書十張。雖全部售完。而所剩書畫。逸品尙多。按來二、三兩日。自午前九時。至午後五時。再假稻江信用組合三層樓上。開卽賣展。希望同好者踴躍往觀之也。

臺北松山鐵道工場
新置軸頸研磨機
國中僅小倉大宮工場有之

鐵道部松山新工場。二、三日前。有配到軸頸研磨機。卽專削機關車之車輪機械。顧從來皆用人夫之手。機關車一輛。須費一週間。今後用該機械。僅二時間而已。該機械在日本國內。除小倉。大宮兩鐵道工場以外。尙未之聞。今回鐵道部。投四萬七千圓。對瓦斯電氣會社購入者。按近日裝置完了云。

俄兵砲擊
我內火艇
我方抗議提出

哈爾賓三十日電。去九日黑龍江與漠河中間。有俄兵三名。突然砲擊揭有日章旗堰非採金隊之內火艇。滿洲國外交部。去十九日抗議蘇俄。日本二十七日正午。以哈埠佐藤總領事之名。經蘇俄總領事。對莫斯科政府。提出正式抗議文。宗旨如左。

揭日旗之日本船舶。無故射擊。是侮辱日章旗並侮辱日本帝國。其罰其出手之兵三名。並由政府陳謝。保障將來。

蘇俄領事。答以當爲傳達本國政府云。

中華稅關監視船船長英人
續出海賊的行爲劫我船貨
威脅本邦貿易
總領事嚴重抗議

上海三十一日電。去六月一日。上海稅關監視船關威號船長。在揚子江口外中華領海外海上。發砲日本發動汽船第五島戶丸。命之停船。尋以密輸嫌疑。將所載人絹五百八十六箱價格七萬五千上海弗。及船舶等。一切掠奪。並將全乘組員。放逐而去。其後船主遠山正助(山口縣人)以上海邦人辯護士村上法律事務所爲代理人。要求上海稅關。將該船並貨。全部發還。我總領事館當局。以事件重大。愼重調査。照會英國總領事館。共同調査。該監視船々長。七月十五日。對日英兩總領事館。辯明如左。余六月一日。拿該日本船。交上海稅關。當時航海日誌。余虛僞記入。究此虛僞日誌及報告。我等過去所拿。多同性質。卽在領海外所拿。稱在領海內。可獲所拿物件三割乃至一割之賞金。有內規。以賞乘組員者。中華稅關監視。爲威脅日貨小口輸入。顯出海賊行爲。事已明然。石射上海總領事。因指摘中華稅關官吏之不良。嚴重警告。並擬由有吉駐華大使。對國民政府當局。亦同嚴重抗議云。

農會淡水支會
獎自給肥
堆肥講習

臺北州農會淡水郡支會。爲獎勵農民自給肥料。自昭和七年以來。爲繼續事業。本年亦依左記日程開催。開速成堆肥講習會。講師爲臺北州農會島越技手。及淡水郡支會林技手。而對講習生。一人分十錢。及印刷有標語之面巾一角。街庄別日程如左。

八月一日石門庄石門。同二日淡水街興化店。同八日八里庄八里坌。同十二日三芝庄陳厝坑。同十三日三芝庄埔尾。

四人結成詐欺團
到員林騙取村愚
現捕二人近將送局

彰化郡和美庄塗厝三三四番地姚長毛。年三十三。斗六郡斗南庄斗南三六番地前科三犯陳漢滄。年二十六。基隆市大正町二〇番地前科二犯林千金。及同市陳了母年二十四。四名結成詐欺團。自三月末到員林街來宿內媽宮。爲母齒氏來有之處(來有則姚長毛情婦)。與來有共謀。詐取同地農民。由來有紹介之。三月末日。有同郡下坡心庄大溝尾人涂赤年五十二。于是日午前九時到員林。在員林驛時。長毛及千金兩人。乃近就涂赤。乃起相動問。涂言住大溝尾姓涂。長毛卽以涂赤爲同姓。旋問大溝尾陳水者君知之否。涂赤答以知之。長毛。本欲與陳水。共爲牙仲。而陳今不見來。知君誠實。且與余同姓。擬將其利益。吾等均分。乃因內弟家產數十萬。昨年岳父沒後。內弟自東京歸後。花天酒地。不過一年間。已費三四萬圓。非買土地。易爲蕩盡。故帶現金六、七千圓。欲買收花壇庄某某所有土地十六甲餘。經有成議。若君肯幇助。則謝金當均霑。乃令千金奉涂赤到公園。自已另招了母至公園。對涂赤指了母謂其妻弟。四人在石椅坐談。話定花壇十六甲餘之買賣價格。每甲四千二百圓。作成契約書。了母打開包巾。包之一見。如千圓臺銀券約六、七百枚。涂赤親視後。乃向涂赤問實主印。遂有攜帶否。涂赤未及答。長毛則曰此人忠直。雖無實主印章。定金不妨交付。而了母不可。遂至不果。後長毛與千金。再向涂赤言此事雖不成。吾四人共出八百圓。對剩有四甲餘土地。欲先行豫約。俟土地張價時轉賣。然吾兩人只帶六百圓。未知君得備二百圓否。涂赤答以不帶來。長毛力慫其歸家取款。涂赤乃同友曾杉借過四百十圓。如約携至員林。其時長毛。了母。漢滄三人。已候于道側。由是誘入賭。百四十五圓。悉被吞沒。始知遇詐騙。報出員林郡刑事。由來郡警察課。向全島張非常網。至去七月中旬。在嘉義檢舉漢滄。了母尙未就捕。究問結果。抽千金及長毛等三人。唯又發覺餘罪。現調査已告一段落。近將送人帶案。送交臺中檢察局。

對比綿製品
紳士協定
華府協議中

華府三十日電。米國務省關比島之輸入日本綿製品。經齋藤駐米大使。與日本政府當局交涉。而據之日本嘗用米棉。其關比島。不強制限。謀以自發的輸出制限爲基礎。而訂紳士協約。爲根本方針。相與協議。期日本輸出業者。關於綿布。其他對米輸出。統制輸出。同一方策。以防日本綿布輸出比島之累增傾向。日本當業者之意。如條件無甚逆轉。欲贊成之云。

浮復地轉贌問題
經當局斡旋解決

既報臺中州員林郡二水庄增澤深治氏。與同地百五名農民之濁水溪浮復地轉贌契約問題。由豐澤郡守。宇都宮庶務課長等努力。去二十九日下午二時。在二水警所。經豐澤郡守。秋山警察。宇都宮庶務課長。鄭主事。藪井郡屬。陳二水庄長。二水派出所員等立會之下。締結贌耕契約。其契約條件。則將增澤氏受州貸下三十三甲四分餘。照二八水製材會社存在當時約束。以一半無料轉貸農民。(但每甲對州要納小作料四十三圓六十錢。及水利組合費等。歸農民負擔)。其餘一半分一等。五等。一等每甲租穀年小斗五十六石。而降一等。各以降五石計算之。期間則自九年六月十五日起三個年間。滿期後再定。而後日以增澤氏名義受拂下時。其一半亦要與農民取得。然增澤氏所要求一千圓費用。及昭和七年至同九年製材會社貸下期間中斷之贌耕料。全部免除。但會社當時之滯納租穀。則附多少利息支與等。數年來紛爭。同浮復地耕贌問題。至是已得圓滿解決。

懲役一年
緩刑三載
謀刺其兄不遂

臺南市楠盤淺業試驗所購買部。劉主容弟劉主賜年二十二。自前於乃兄處幫同料理店務。恒以其兄待之與店夥同。久抱不滿。比本年四月中旬。欲別自謀生。向劉索款。劉亦不之際。忿恨之餘。頓起殺意。遂藏一刀。謀刺殺之。然無機可乘。迨六月三日事竟發覺。以殺人豫備罪被拘禁獄。去二十九朝十時。在臺南地方法院刑事單獨部。由志郡判官承審。柳澤檢察官干與。念其年少無知。判處懲役一年。猶豫以三年緩刑結案。

詐欺橫領案
求刑二年

臺南市淸水町一丁目四番地許伯安。年三十。故家子也。爰耆就傭醇町一丁目某邦人放重利者家。爲收賬員。因罹肺病。經濟拮据。遂將所收款項流用後。更變本加厲。假造人名私刻印章。向某借款。計十餘名。詐取四百五圓。某慢不加察。及後始知。遂以橫領詐欺兩罪。控之於官。去二十九朝十一時。經志郡判官審理後。乃由柳澤檢察官求刑懲役兩年。宣判定八月五日云。

安平對香港
輸出生豚
因臺南無檢査

南部方面。對香港輸出生豚。最近有種々風聞及事實。乃因高雄輸出豚檢査反覆。如高雄市某某船公司。遂出于安平。蓋以臺南州。無輸出檢査。將欲以安平港輸出。經得稅關許可。日前由發動機船正運丸(百二十噸)。輸出生豚二百五十頭。又聞臺南市內。有關香港輸出豚擬由長崎縣。購入大型發動機船。以安平爲根據。專爲輸出生產。現在州當局。鑑于州下豚肉消費狀態。及輸出地豬價維持等。而對以後之輸出增加。愼重考慮云。

瑞芳

巡廻施療 基隆仁濟院巡廻施療。去二十八日午前九時起。至午後三時。在瑞芳庄公會堂施療。受診者五十六名。各攜藥欣然歸去。

議同窓會 基隆郡瑞芳公學校同窓會幹部役員磋商會。去二十八日午後一時起。開於同校々長室。其決定事項如左。▲總會期日八月四日午前九時起。▲場所於二砂灣海水浴場休憩所。▲會費每人五十錢。當日繳納。▲餘興探寶其他數種。▲總會事項。基本金造成案外數項。

新莊

事務研究 新莊郡下街庄役場研究會。此番輪値新莊街役場。七月三十日午前九時起。開於新莊公會堂。是日各役場。提出議案如左。一、協議會解散所關之件。(新莊街提出)。二、選舉權所關之件。(林口五股提出)。三、會計役保管金亡失之損害賠償所關之件。(鶯洲庄提出)。四、對街庄預金保證金所關之件(新莊街提出)。

方委磋商 新莊街役場。定來三十一日午前八時起。在同役場樓上。開方面委員磋商會。附議左記事項。爲方面委員異動。貧困者救助。施療券利用者所關。細民登錄者。產婆利用所關。辦理事項報告。生活狀態調査表之整理等云。

監査事務 新莊郡役所。訂八月一日起三日間。監査五股信用購買販賣利用組合事務。監査官係由勸業主任。桑波田文男氏外一二名云。

大甲

懸梁自殺 大甲街一九三番地陳踏。年六十二。兩眼失明。以弓爲活。有子瑞喜。年甫十二三。不知世務。陳踏以赤貧如洗。甚覺[illegible]。而終不能了局。遂起厭世之念。去二十八日在下山腳齊生會。懸樑自殺。發現時已無可救也。

少女溺死 大甲郡外埔庄新厝子。趙粟倍其妻女招治。年十七。去二十八日午前中。往大安溪拾大水柴。招治誤踏深處跌落。被洪水捲去。趙氏急大聲呼救。雖經傍人急援救起。然已不可救藥。乃命趙氏收埋。

臺中

選手大會 第四回全臺灣男子中等學校軟式庭球選手權大會。去二十八日午前八時半。開於臺中市幸町球場。出場選手北工。商工。中商。中二中。中師。嘉農。高中。南師。南二中。屏農。高中。宜蘭各校選手。分爲四十組。第四次戰後。移入準決勝。更讀開決勝戰。結局臺北商工張如鵬齋藤正夫組。獲得優勝。三時四十分。授與水越盃。並副賞協會賞支部賞。一同三呼大會萬歲而散。

彰化煙火 臺中納涼市餘興中。頗得期待彰化煙火。去二十九日午後八時半。燃放于臺中公園內。本年雖只一番。亦有十數府。未至八時。廣大魚池岸路。已爲人堵。觀覽者不下一萬人也。

北斗

警吏異動 北斗郡警察課。去二十八日發表。左記警察職員異動。轉南投郡 針木巡查(行政係)。轉行政係 平山巡查(路口厝)。轉路口厝警察所 佐伯巡查(直轄)。轉直轄 蔡健一巡查(溪中厝)。

少年野球 北斗郡體育會野球部。去七月二日午後一時。在北斗公學校開野球部委員磋商會。協議事項。卽本年度野球試合大會。決定七月三十日。八月二日。八月四日。在北斗舉行。出場學校卽郡內各小公學校中之希望學校。年分不限。但限於尋常科及本科生。出場人員十三名。比試方法。由監督會議決定。使用球依標準球。審判員其他役員所關事項。則由監督會議協議。經費設備其他所關一切事項。則由野球部長適宜考慮云。

視察移民 總督府殖產局一番顏農務課長。爲視北斗郡沙山庄移民村。移民農耕狀況。去二十八日。由北斗郡築瀨視學。及奧島二林公學校長東道一巡。同日午後。經溪湖歸去云。

警所改築 北斗郡溪州警所。此回由富庄管內保正及諸有志寄附。得達豫定金額。去二十五日午前十時。在該警所。付請工人包建。因俱超過豫算。後卽與北斗劉正氏交涉。終以總工事費一萬五千五百圓。由劉氏包辦。豫定近日中着手工事。按本年末完竣云。

鹿港

許議員會 當街頭汴埤水利組合許議員會。去二十九日午前九時半起。於拔井郡守臨席之下。開於會議室。出席者十四名。先由組合當事者。報告昭和九年度出納決算。然後諮問議員選舉區域。及各區議員定員改正之件。並組合規約一部分修正之件。至十二時閉會。

員林

保甲會議 當地保甲會議。去二十九日午前九時起。開於樂舞閣。臨監中島分室主任。一木部長外八名。關於警察扶斯豫防。街內淨化。戶口規則改正沿革及戶口規則諸件。由中島分室主任。訓授一番。十二時閉會。

講觀察談 員林街當局。月二十九日午後一時半起。在街會議室。聘淺井惠風氏爲講師。講演觀察談。

赴講習會 臺中州主催之國語講習會講師長期講習會。一定七月三十日起一個月間。開於臺中州講習所。赴講習會者。一街庄一名。員林張炳祥。永靖張尚喜。田中庄陳桐杉。二水庄蕭友信。坡心庄張林圻。溪湖庄楊文恭。埔鹽庄顏淸誥。大村庄黃彭。計九名。一行於二十九日午前出發赴會。

會計異動 員林郡員林街會計役下村氏。去七月三十日退職。入臺中市役所會計係。其後任同日任命街協議會員許石頭氏。又同郡溪湖庄會計役莊加岑氏。亦同日退職。其後任採用同庄役場書記楊永祿氏。

管東旅館 員林郡警察當局。鑑及旅人宿營業。兼有貸席爲諸宴會場。大有影響及料理店。故於去三十日。以豐澤郡守三名。向各旅館業者。發出命令。此後如有再收容諸宴會者。決定嚴罰。一面取締料理店密淫婦女。其反面爲副中流以下之遊客娛樂機關。計畫將許可貸席業於一定云地。

嘉義

稟報盜案 嘉義市新富町一丁目二十五番地彰化銀支店宿舍森岡長次郎。去二十八日午前一時。同家族赴高雄海水浴。至午後九時歸宅。發覺寫眞機一臺。價格二百圓。被盜賊竊去。去二十九日。稟報嘉義署現正嚴査。犯人

强盜出沒 嘉義市榮町三丁目路上。去二十八日午後十時。突起强盜之騷。人家環觀。因一少婦之金腕環。被一强盜奪取不遂。該强盜由松本金物店邊之小巷。逃向公會堂而去。一般婦女若欲夜遊。宜愼焉云。

講習取締 嘉義郡警察課主催地方制度改正選舉取締規則研究會。去二十九日午前八時起。開于會議室。出席研究者。爲郡下巡查部長以上。計二十名。午後三時頃閉會。

新營

街庄會議 新營郡下街庄長磋商會。去三十一日午前九時起。開于郡會議室。聽取磋商事項。示各事項如左。▲聽取事項一、改正地方制度之實施事項。▲協議事項一、改正地方制度之實施之際欲實施事項。二、豫算更正追加豫算。並更正豫算所關。三、條例及規程所關。四、改正地方制度所關講演會。並座談會所關。五、簡易國語講習所閉所式。六、臺灣博覽會協贊會。七、寄附所關之件。▲指示事項一、選擧事務所關吏員增加。二、改正街庄制第三十條區總代。三、選擧人名簿試作會所關。

臺南

復舊工事 新營郡鹽水街至頂港地先嘉南大圳堤防復舊工事。六百二十間。以七百二十五圓。日昨付與包辦人葉發。結局歸會通臺氏包辦。竣工期。限一週拜云。

定期召集 臺南警察署。於二十九朝六時。召集管內各派出所警官。於臺南公園。行定期召集。由塔野署長點檢服裝。備品口袋。因有暴風警報。欲令警官急赴任地。乃略操演。于七時解散。九時半。再集署員於樓上講堂訓示。

報告陳情 臺南市人士。關於建設工場陳情。前者推高橋鈴三郎。陳鴻鳴。某山。越智四氏爲代表。上府向財務。專賣各局長陳情。茲欲報告經過。定二日晚七時。供各關係者。於市公會堂。開報告會。並決今後進行諸事。關諸代表。會見岡田財務局長時。頗表賛意。將來實現與否。尙難逆料云。

支票無信 臺南市週來恒有不德商人。利用某產業組合之支票。向人家交換現金。或藉以購取貨物者。比屆支付期。則並不存款。致無從領取。故該組之支票。不特商人未肯接受。而關係之他信組。亦拒不取。是以當此而起糾葛。查該組之給支票者。大多爲他金融機關所推。乃轉而希此。實欲利用[illegible]以資轉還。洵非以[illegible]的者云。

方委磋商 臺南市方面委員。以去二十九晚七時。在臺南公會堂。開磋商會。協議州下方面委員總會及全島社會事業大會時之各項提案。並報告各委員辦理之事件。

詩壇

輓林知義先生 李學樵

靈耗傳來淚數行。老成凋謝世無常。工書晚號遂園叟。習靜安居五股莊。往事頭々談不倦。遺經一々記難忘。黃柑丹荔出中盛。黎果邁看樹德長。

哭翁山英君 顏笏輝

人生々死本難知。靈耗傳來暗自悲。回憶音容猶宛在。不堪重拜舊眞時。

受恩容易報恩難。一掬靈前淚不乾。緩急有時知我困。義風直是古爲壇。

迢々靈柩駕香輪。慘淡金山草不春。料得九原應有恨。龍鍾腸斷老年人。

平生不作阿諛語。今日[illegible]涕泗流。論定蓋棺齊痛惜。義聲早已徧交遊。